

2025年度

今津20号線・仲間橋・7-1

福山市 今津 町 地内

橋梁災害復旧工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	第1回変更
	工事延長	L=57.2m
橋長	L=55.6m	
有効幅員	W=4.5m	
橋台工	N=1基	
橋脚工	N=1基	
鋼管杭打込工	N=15本	
ブロック張工	L=53.9m(A=230m ²)	
仮設工	一式	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁災害復旧工事（今津20号線・仲間橋・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について（特別な事情がある場合）

- 本工事は河川管理者との協議により、2025年（令和7年）6月16日から2025年（令和7年）10月20日の間、本体工事及び仮設工事を施工してはならない。
受注者は、この期間終了日の翌日から30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第9節 再生資源利用計画の現場掲示

- 受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 大型土のう

・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。

- (1)要領1m³当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2)2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）

第2節 コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：地下埋設物位置確認
- ・調査時期：工事施工前
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：仮設工

第5節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第6節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国统一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
 - ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
 - ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
 - ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第9節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-07.08.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁下部					Y1E05 レベル1
橋台工	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E05050102 レベル4
床掘り 土砂 標準 自立式 障害無し		m3			SPK25040015 00
埋戻し 【土質区分,土質】	110	m3			単第0 -0001 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満		m3			Y1E05050103 レベル4
埋戻し		m3			SPK25040007 00
最大埋戻幅1m以上4m未満	10	m3			単第0 -0002 表
	70	m3			SPK25040020 00
					単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正		m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	17	m2			SPK25040017 00 単第0 -0004 表
残土運搬処理 【土質】		m3			Y1E05050111レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	30	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土	30	m3			F0002 00
既製杭工	1	式			Y1E050503 レベル3
鋼管杭 【鋼管径(杭径),鋼管長さ(杭長)】		本			Y1E05050309レベル4
鋼管杭杭頭処理溶接工 鋼管杭板厚(8mm~10mm)	51	m			S0413 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0008 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.17	t			SS000099 00 単第0 -0009 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上	0.85	t			SS000099 00 単第0 -0010 表
鋼管杭打込工 (中掘工グラウト注入) 600mm N値20未満	6	本			V03831 00 単第0 -0011 表
現場取卸(鋼管杭)		t			Y1E05050310レベル4
現場取卸(鋼管杭)	8.4	t			SPK25040152 00 単第0 -0015 表
橋台躯体工	1	式			Y1E050508 レベル3
基礎材 【基礎材規格(砕石の場合等),敷厚】		m2			Y1E05050801レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	19	m2			SPK25040034 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1E05050802レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0017 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0018 表
コンクリート 【Co規格,養生費,Co夜間割増の有無】		m3			Y1E05050803レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	35	m3			SPK25040157 00 単第0 -0019 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1E05050804レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.21	t			SS000099 00 単第0 -0020 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	1.1	t			SS000099 00 単第0 -0021 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1E05050805レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	47	m2			SPK25040159 00 単第0 -0022 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.4	m2			SPK25040159 00 単第0 -0022 表
箱抜き 型枠D150	3	m			SPK25040261 00 単第0 -0023 表
RC橋脚工	1	式			Y1E0506 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050601 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E05060102 レベル4
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	140	m3			SPK25040015 00 単第0 -0024 表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害有り	210	m3			SPK25040015 00 単第0 -0025 表
床掘り 土砂 掘削深さ5m超20m以下 切梁腹起式 障害有り	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E05060103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			SPK25040007 00 単第0 -0002 表
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	270	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
基面整正		m2			Y1E05060104レベル4
基面整正	40	m2			SPK25040017 00 単第0 -0004 表
残土運搬処理 残土		m3			Y1E05060111レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	70	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土	70	m3			F0002 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既製杭工					Y1E050603 レベル3
	1	式			
鋼管杭 【鋼管径(杭径),鋼管長さ(杭長)】					Y1E05060309レベル4
		本			
鋼管杭杭頭処理溶接工 鋼管杭板厚(8mm~10mm)					S0413 00
	100	m			単第0 -0006 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設					SPK25040157 00
	5	m3			単第0 -0008 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	0.28	t			単第0 -0009 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 00
	1.19	t			単第0 -0010 表
鋼管杭打込工 (中掘工グラウト注入) 800mm N値20以上40未満					V03832 00
	9	本			単第0 -0027 表
現場取卸(鋼管杭)					Y1E05060310レベル4
		t			
現場取卸(鋼管杭)					SPK25040152 00
	10.8	t			単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋脚躯体工(構造物単位)					Y1E050608 レベル3
	1	式			
壁式橋脚 【高さ区分,打設量化粧型枠の有無】					Y1E05060802 レベル4
		m3			
壁式橋脚 100m3以上280m3未満 (H5m以上15m未満) 24-12-25(20) BB	107	m3			S3074 00 単第0 -0029 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】					Y1E05060803 レベル4
		t			
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t以上	6.19	t			SS000099 00 単第0 -0021 表
鉄筋工 SD345_D29 ~ D32 一般構造物 [規]10t以上	3.93	t			SS000099 00 単第0 -0031 表
鉄筋工 SD345_D38 一般構造物 [規]10t以上	2.03	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
型枠 【型枠の種類】					Y1E05060905 レベル4
		m2			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.7	m2			SPK25040159 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
箱抜き 型枠D150	3	m			SPK25040261 00 単第0 -0023 表
法覆護岸工	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1E05100102 レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	280	m3			SPK25040015 00 単第0 -0033 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E05100103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	180	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
基面整正		m2			Y1E05100104 レベル4
基面整正	43	m2			SPK25040017 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E05100111 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	70	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土	70	m3			F0002 00
コンクリートブロック工(間知ブロック張)	1	式			Y1E051004 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1E05100401 レベル4
基礎工	66	m			V3101 00 単第0 -0034 表
間知ブロック張 【ブロック規格,裏込材規格】 【胴込・裏込Co規格,遮水シートの有無】		m2			Y1E05100405 レベル4
間知ブロック張 150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2 RC-40 18-8-40BB	230	m2			SPK25040039 00 単第0 -0036 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 【Co規格】		m			Y1E05100407レベル4
天端工					V3201 00
	53	m			単第0 -0037 表
天端張コンクリート					V3501 00
	1	式			単第0 -0039 表
小口止コンクリート 【Co規格】		箇所			Y1E05100408レベル4
1号小口止					V3001 00
	1	箇所			単第0 -0042 表
2号小口止					V3002 00
	1	箇所			単第0 -0045 表
3号小口止					V3003 00
	1	箇所			単第0 -0046 表
8号小口止					V3008 00
	1	箇所			単第0 -0047 表
9号小口止					V3009 00
	1	箇所			単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
10号小口止					V3010 00
	1	箇所			単第0 -0049 表
11号小口止					V3011 00
	1	箇所			単第0 -0050 表
12号小口止					V3012 00
	1	箇所			単第0 -0051 表
13号小口止					V3013 00
	1	箇所			単第0 -0052 表
14号小口止					V3014 00
	1	箇所			単第0 -0053 表
護岸付属物工					Y1E051008 レベル3
	1	式			
護岸法肩工 【Co規格,幅,高さ】					Y1E05100808 レベル4
		m			
護岸法肩工					V3301 00
	8	m			単第0 -0054 表
付属施設工					Y1E05100810 レベル4
		式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール基礎	7	m			V3401 00 単第0 -0057 表
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	7	m			SS000123 00 単第0 -0061 表
道路反射鏡設置工 一面鏡 建柱, 鏡取付	1	基			V4001 00 単第0 -0062 表
石積(張)工	1	式			Y1E051011 レベル3
石積 【石材種類】		m2			Y1E05101105レベル4
石積(張) 張工 練石 雑割石	51	m2			SPK25040064 00 単第0 -0063 表
胴込・裏込コンクリート		m3			Y1E05101107レベル4
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 張工 18-8-40BB	9	m3			SPK25040066 00 単第0 -0064 表
裏込材		m3			Y1E05101108レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材(クラッシュラン) 張工 RC-40	18	m3			SPK25040067 00 単第0 -0065 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011201 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1E01120101 レベル4
防護柵撤去(Gr) 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	14	m			SS000127 00 単第0 -0066 表
標識撤去工	1	式			Y1E011202 レベル3
標識撤去		基			Y1E01120201 レベル4
標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式] 複柱式(基礎含む) [規]2基以下	1	基			SS000225 00 単第0 -0067 表
作業土工	1	式			Y1E011204 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り(掘削) 【土質】		m3			Y1E01120401 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害有り 5,000m3未満	230	m3			SPK25040001 00 単第0 -0068 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01120403 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	250	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01120411 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)	50	m3			SPK25040002 00 単第0 -0069 表
土材料		m3			Y1E01120413 レベル4
処理土	50	m3			F0000000091 00 地山土量
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	16	m3			SDT00031 00 単第0 -0070 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	20	m3			SDT00033 00 単第0 -0071 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	140	m2			SPK25040306 00 単第0 -0072 表
石積取壊し 【形状】		m2			Y1E01120604 レベル4
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	8	m3			SPK25040001 00 単第0 -0073 表
かご撤去工	1	式			Y1E011209 レベル3
ふとんかご撤去 【ふとんかご種別,ふとんかご規格】		m			Y1E01120902 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ふとんかご 撤去 スロープ式 高さ50cm×幅120cm	26	m			SPK25040131 00 単第0 -0074 表
安全施設撤去工	1	式			Y1E011214 レベル3
安全施設撤去		基			Y1E01121401 レベル4
道路反射鏡撤去 一面鏡 抜柱, 鏡撤去	1	基			V8001 00 単第0 -0075 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	16	m3			SPK25040155 00 単第0 -0076 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	20	m3			SPK25040155 00 単第0 -0077 表
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	7	m3			SPK25040155 00 単第0 -0078 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 Co塊（無筋）	39	t			F0008 00
再資源化施設受入費 Co塊（有筋）	50	t			F0006 00
再資源化施設受入費 As塊	16	t			F0007 00
現場発生品 【発生材種類】		t			Y1E01121603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)	0.25	t			SPK25040411 00 単第0 -0079 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	0.25	t			SPK25040412 00 単第0 -0080 表
【スクラップ費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄屑(ヘビーH2) 厚さ3mm以上6mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	0.25	t			TH002688 00
仮設工	1	式			Y1E0512 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E051204 レベル3
橋台部鋼矢板 【鋼矢板型式,平均鋼矢板長さ】 【鋼矢板打込長,平均鋼矢板引抜長】	1	枚			Y1E05120402 レベル4
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_12以下(9超)	64	枚			S0440 00 単第0 -0081 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_12以下(9超)	19	枚			S0454 00 単第0 -0084 表
鋼矢板引抜き 同時充填施工 3型 引抜長(m)_12以下(9超)	45	枚			V0454 00 単第0 -0085 表
引抜同時充填工	45	枚			V6002 00 単第0 -0088 表
充填管等設置工 YT-3充填管	8	本			V6001 00 単第0 -0094 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
充填設備据付・解体費 車載型	1	回			V6003 00 単第0 -0099 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax 25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0101 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	1	回			S0458 00 単第0 -0102 表
鋼矢板3型賃料 2回使用 供用日数93日	42.2	t			S0850 00 単第0 -0103 表
橋脚部鋼矢板 【鋼矢板型式,鋼矢板平均長さ】 【鋼矢板打込長,鋼矢板平均引抜長】		枚			Y1E05120403レベル4
鋼矢板圧入(Nmax 50) 25<Nmax 50 陸上施工 3型 圧入長(m)_12以下(9超)	84	枚			S0450 00 単第0 -0104 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_12以下(9超)	84	枚			S0454 00 単第0 -0084 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax 50) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0106 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	1	回			S0458 00 単第0 -0102 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数59日	13.2	t			S0850 00 単第0 -0107 表
切梁・腹起し		t			Y1E05120414 レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	10.6	t			SHD10019 00 単第0 -0108 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	10.6	t			SHD10019 00 単第0 -0109 表
山留材賃料	8.4	t			SHD10013 00 単第0 -0110 表
水替工	1	式			Y1E051206 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1E05120601 レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0111 表
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	12	日			S1050053 00 単第0 -0113 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮水路工					Y1E051208 レベル3
	1	式			
暗渠排水管					Y1E05120803 レベル4
		m			
高密度ポリエチレン管布設 呼び径800					V9010 00
	200	m			単第0 -0116 表
作業ヤード整備工					Y1E051210 レベル3
	1	式			
ヤード造成					Y1E05121001 レベル4
		m2			
大型土のう製作・設置(RTC設置)					SHD10005 00
	579	袋			単第0 -0118 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m					S1050057 00
	579	袋			単第0 -0120 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	240	m3			単第0 -0122 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	2,400	m3			単第0 -0122 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	480	m3			SPK25040007 00 単第0 -0002 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	2,200	m3			SPK25040004 00 単第0 -0123 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)	2,900	m3			SPK25040002 00 単第0 -0069 表
処理土	2,900	m3			F0000000091 00 地山土量
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	3,100	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)	1.74	t			SPK25040411 00 単第0 -0124 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊	1.74	t			SPK25040412 00 単第0 -0080 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土	3,100	m3			F0002 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
廃プラスチック処分費					F0005 00
	1,737	kg			
防護施設工					Y1E051216 レベル3
	1	式			
仮囲い 【作業区分,基礎形式,高さ】					Y1E05121602レベル4
		m			
仮囲い設置撤去工 設置・撤去 丸パイプ土中打込み式 H=3m					S1032 00
	7	m			単第0 -0125 表
交通管理工					Y1E051221 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E05122101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	76	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

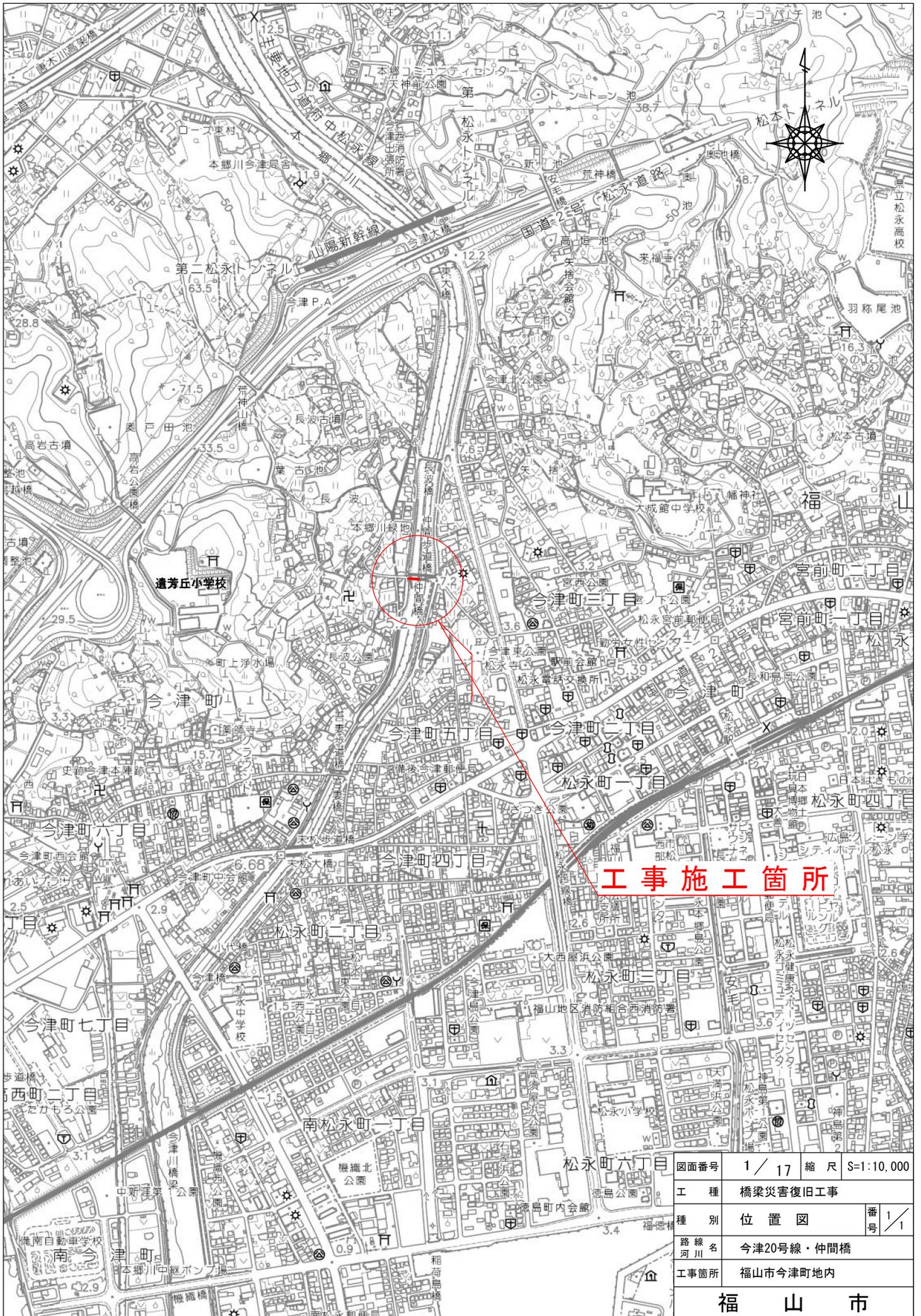
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
重建設機械分解組立輸送費					YZZ04001003 レベル4
		回			
重建設機械分解組立輸送 クローラ式杭打機 20t以上60t以下	1	回			S1000017 00 単第0 -0126 表
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え80t吊以下	1	回			S1000017 00 単第0 -0127 表
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 65.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0128 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001 レベル4
		式			
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法2					TH003914 00
	3	試料			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					



工事施工箇所

図面番号	1 / 17		縮尺	S=1:10,000	
工種	橋梁災害復旧工事				
種別	位置図	番号	1 / 1		
路線名	今津20号線・仲間橋				
工事箇所	福山市今津町地内				
福山市					

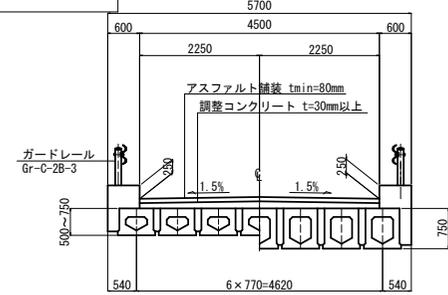
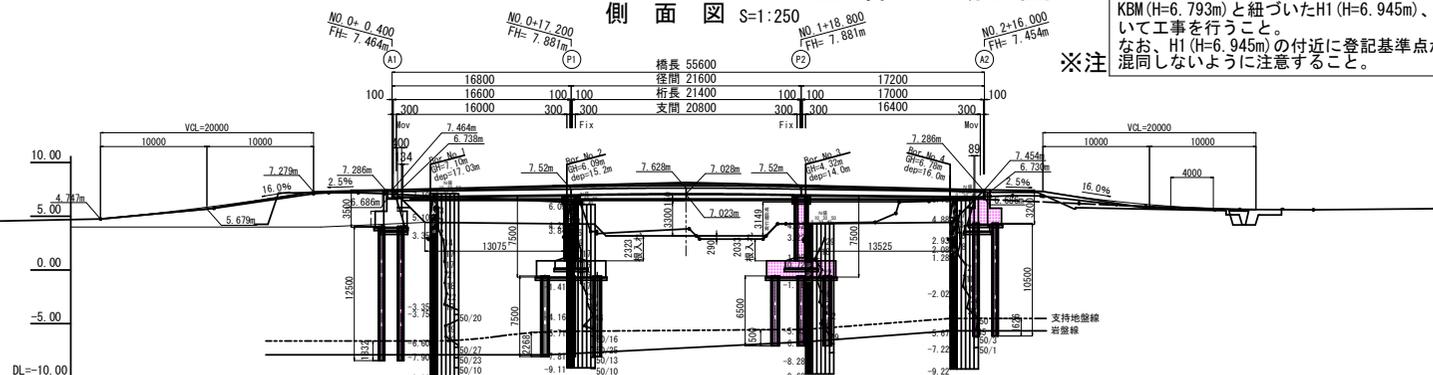
全体一般図

側面図 S=1:250

KBM (H=6.793m) は前回工事で撤去されている。
 KBM (H=6.793m) と紐づいたH1 (H=6.945m)、H2 (H=7.084m) を用いて工事を行うこと。
 なお、H1 (H=6.945m) の付近に登記基準点が設置されている。
 ※注 混同しないように注意すること。

標準断面図 S=1:50

側径間 中央径間



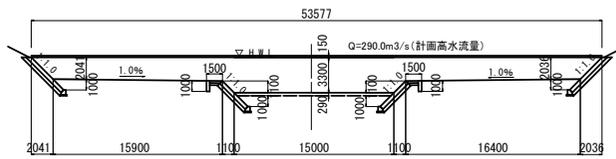
勾配	$i = 2.500\%$ $L = 28.000m$					
計画高	7.454	7.881	7.924	7.985	7.881	7.454
地盤高	7.044	6.281	3.393	3.781	4.371	6.900
追加距離	0.000	17.200	20.000	28.000	38.800	56.000
区間距離	0.000	17.200	2.800	8.000	10.800	16.000
測点	NO.0	+17.200	NO.1	+8.000	+18.800	+16.000
曲線	R = 8					
片勾配摺付	-1.5					

設計条件

路線名	市道今津20号線
河川名	二級河川本郷川
道路規格	第3種第5級
設計速度	V = 20 Km/h
荷重	A活荷重 (T-25)
上部工型式	PC3径間連続プレテンション方式中空床版橋
橋長	55.600 m
径間長	16.800 m + 21.600 m + 17.200 m
桁長	16.600 m + 21.400 m + 17.000 m
支間	16.000 m + 20.800 m + 16.400 m
有効幅員	4.500 m
斜角	$\theta = 90^\circ 00' 00''$
平面線形	R = ∞
横断勾配	1.50% 1.50%
縦断勾配	2.500% 2.500%
添加物荷重	無し
その他荷重	無し
下部工型式	橋台：逆T式橋台、橋脚：壁式橋脚
基礎型式	杭基礎 (中継リ杭工法：鋼管杭)
耐震性能	A種の橋
設計震度	橋台 kh=0.20 (A1), kh=0.18 (A2), khg=0.17 橋脚 kh=0.21, khg=0.17
適用基準	道路標示方書・同解説 (H29)

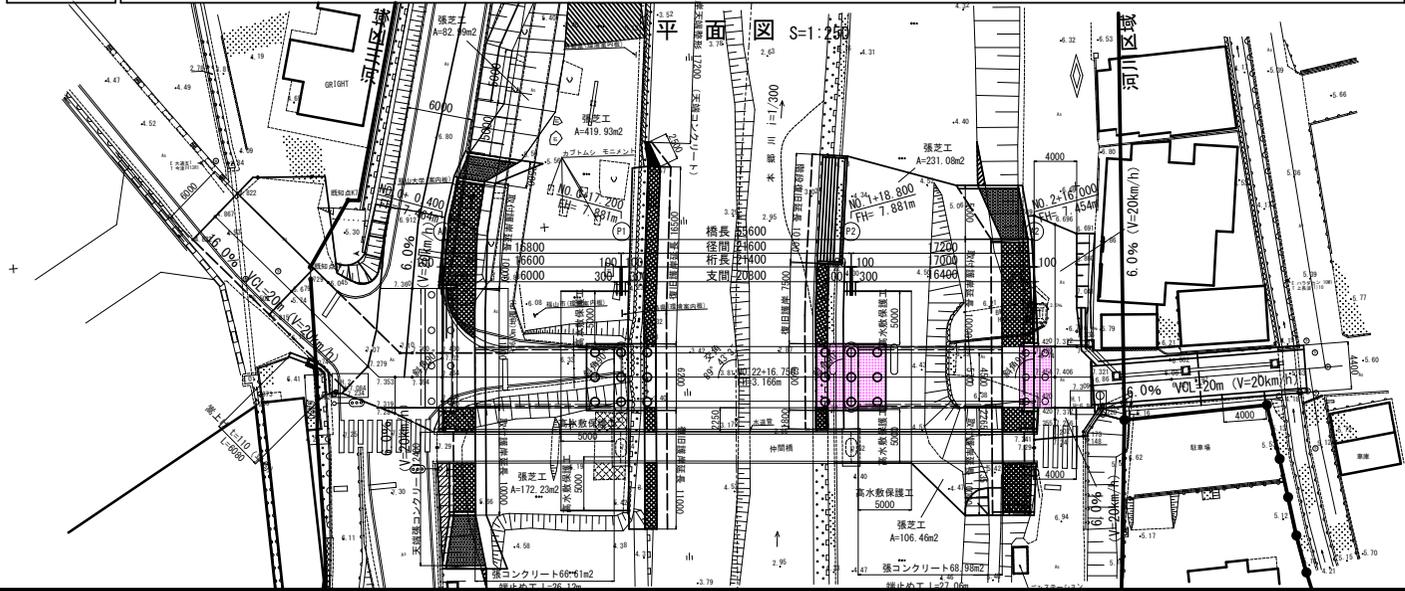
河川断面図 S=1:250

(二級河川本郷川 i=1/300)
(橋梁区間)

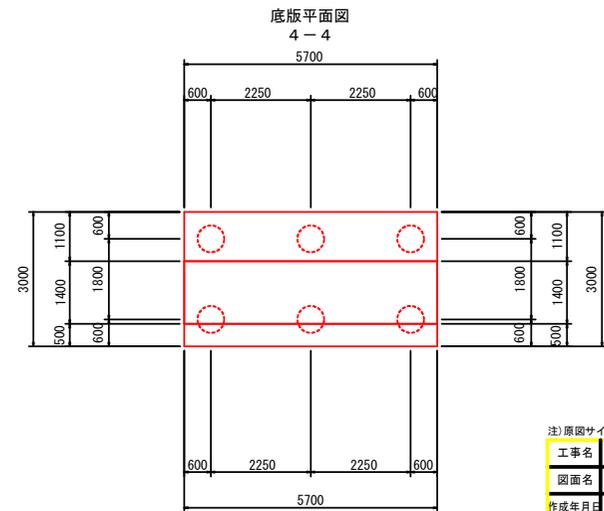
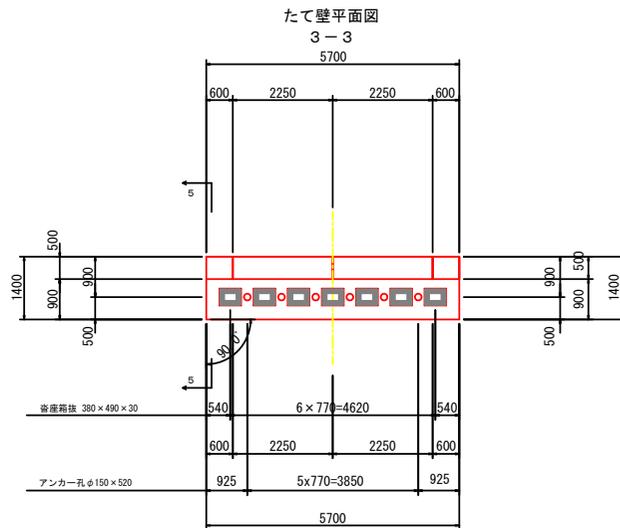
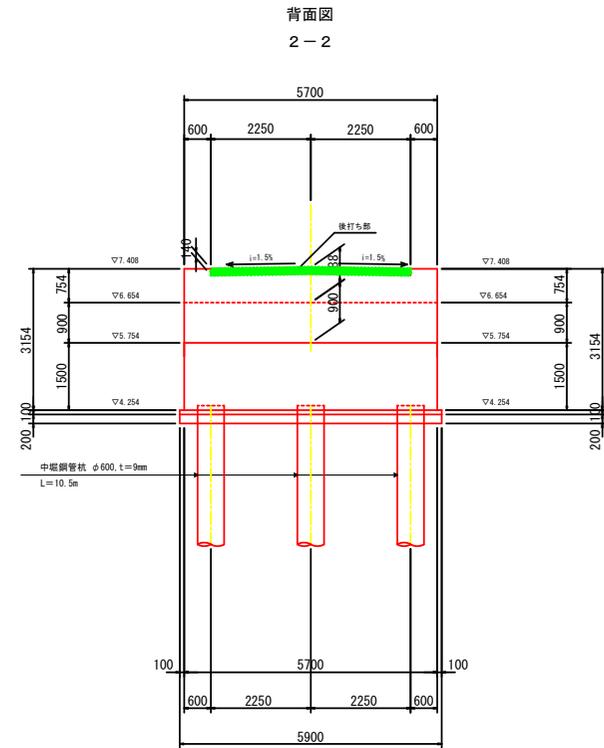
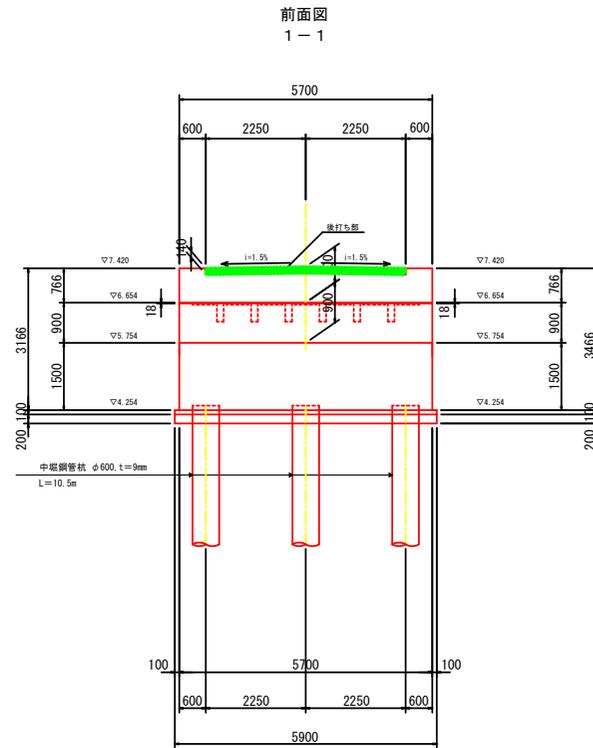
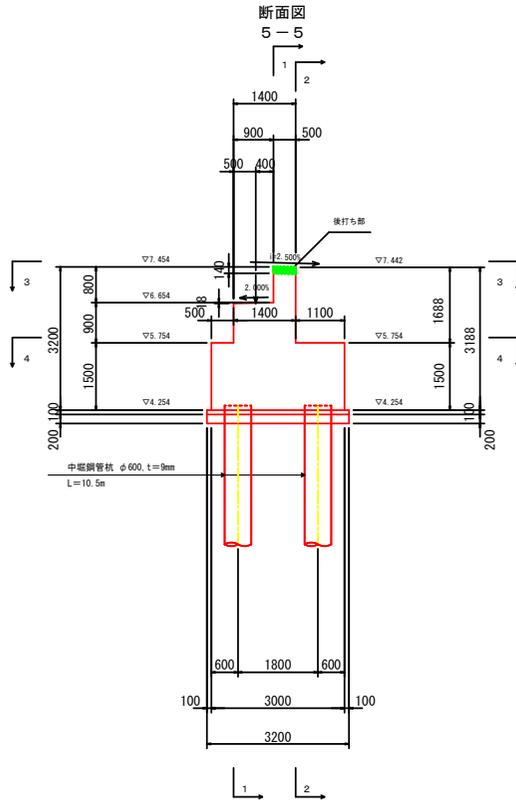


凡例	護岸標準部
	護岸摺付部

注) 原図サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	全体一般図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:250, 1:50 図面番号 2 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市



A2橋台構造一般図 S=1:60

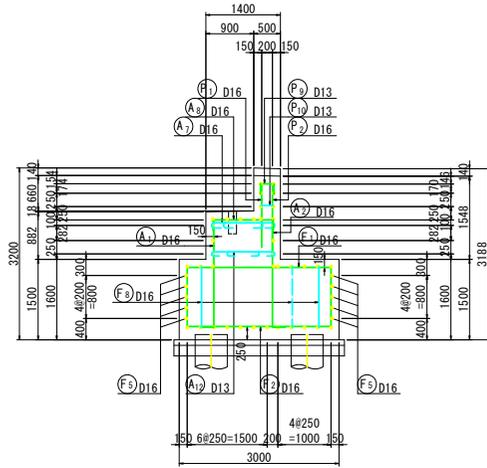


注記
 部は、後打ちコンクリート。

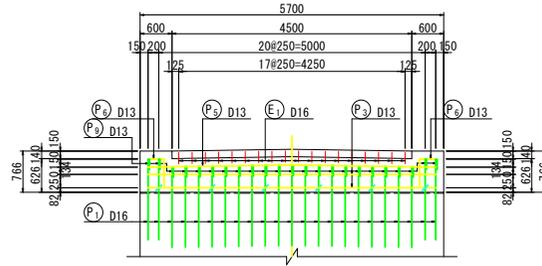
注) 原図サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	A2橋台構造一般図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:60 図面番号 3 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

A2橋台配筋図(その1) S=1:50

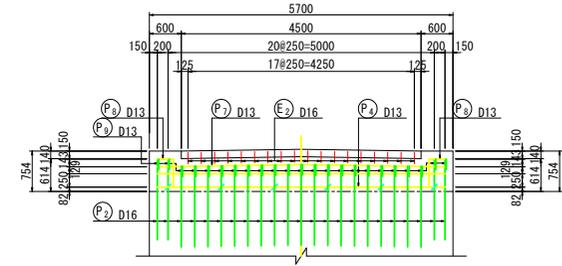
断面図(1-1)



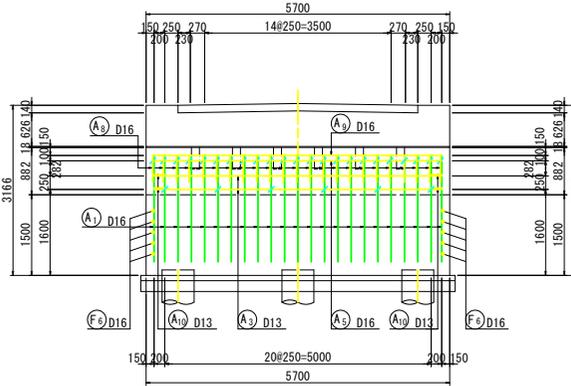
断面図(2-2)



断面図(3-3)

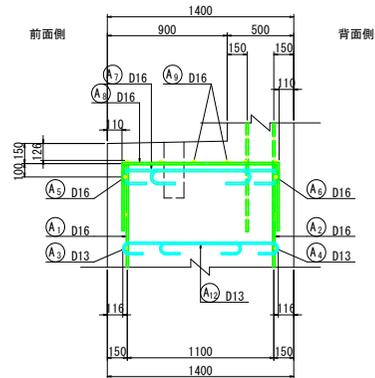


断面図(4-4)



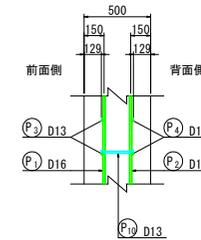
かぶり詳細図 S=1:20

堅壁

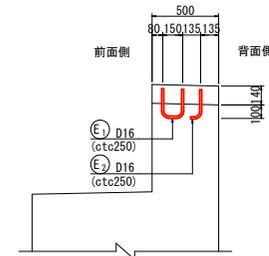


かぶり詳細図 S=1:20

パラペット

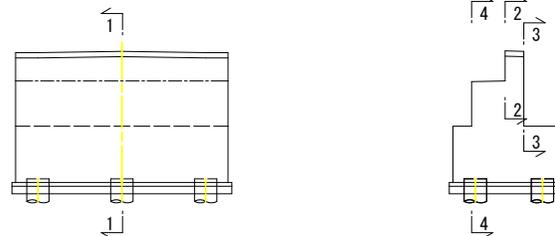


パラペット頂部詳細図 S=1:20



注) 設置詳細は、伸縮装置詳細図を参照すること。

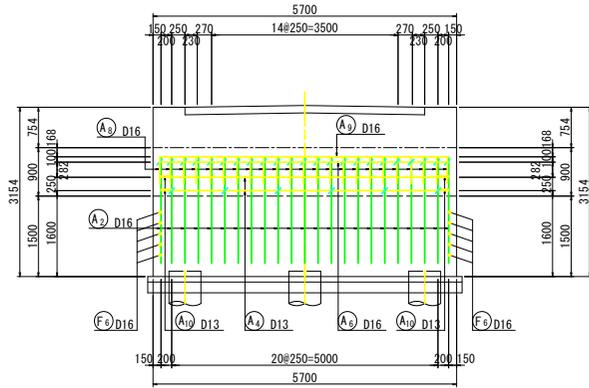
位置図



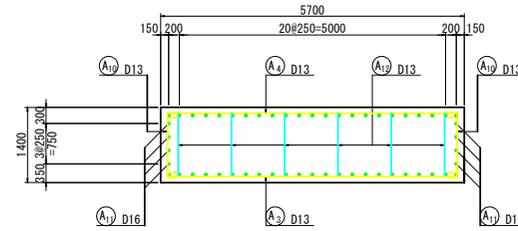
注)原図サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	A2橋台配筋図(その1)
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:50 図面番号 4 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

A2橋台配筋図(その2) S=1:50

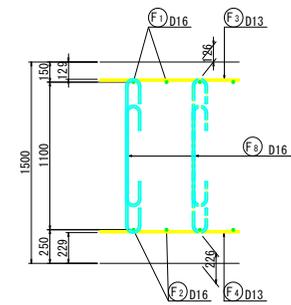
断面図(5-5)



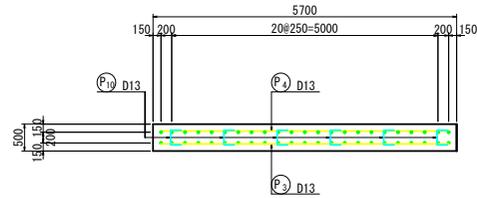
断面図(9-9)



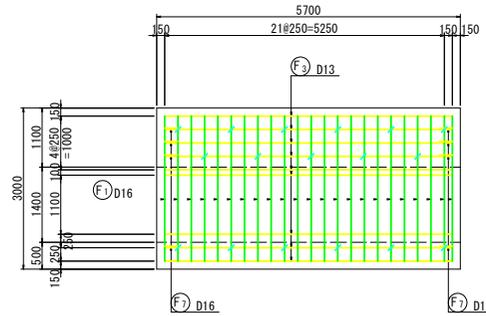
かぶり詳細図 S=1:20



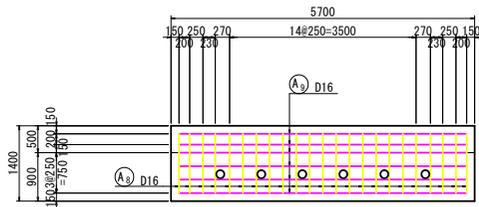
断面図(6-6)



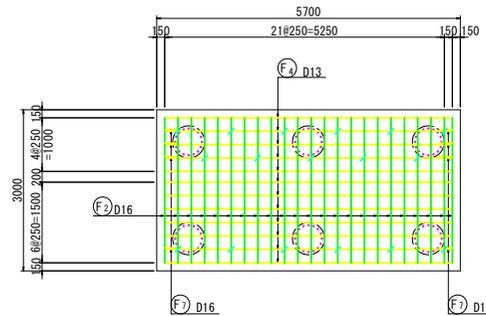
断面図(10-10)



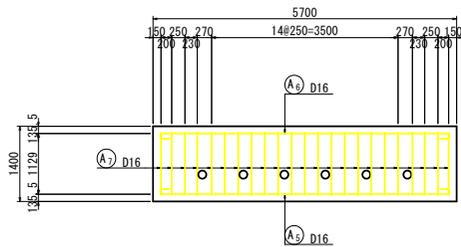
断面図(7-7)



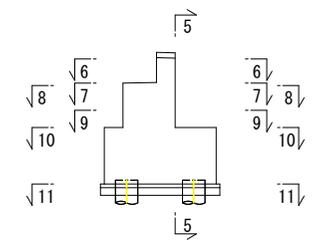
断面図(11-11)



断面図(8-8)



位置図

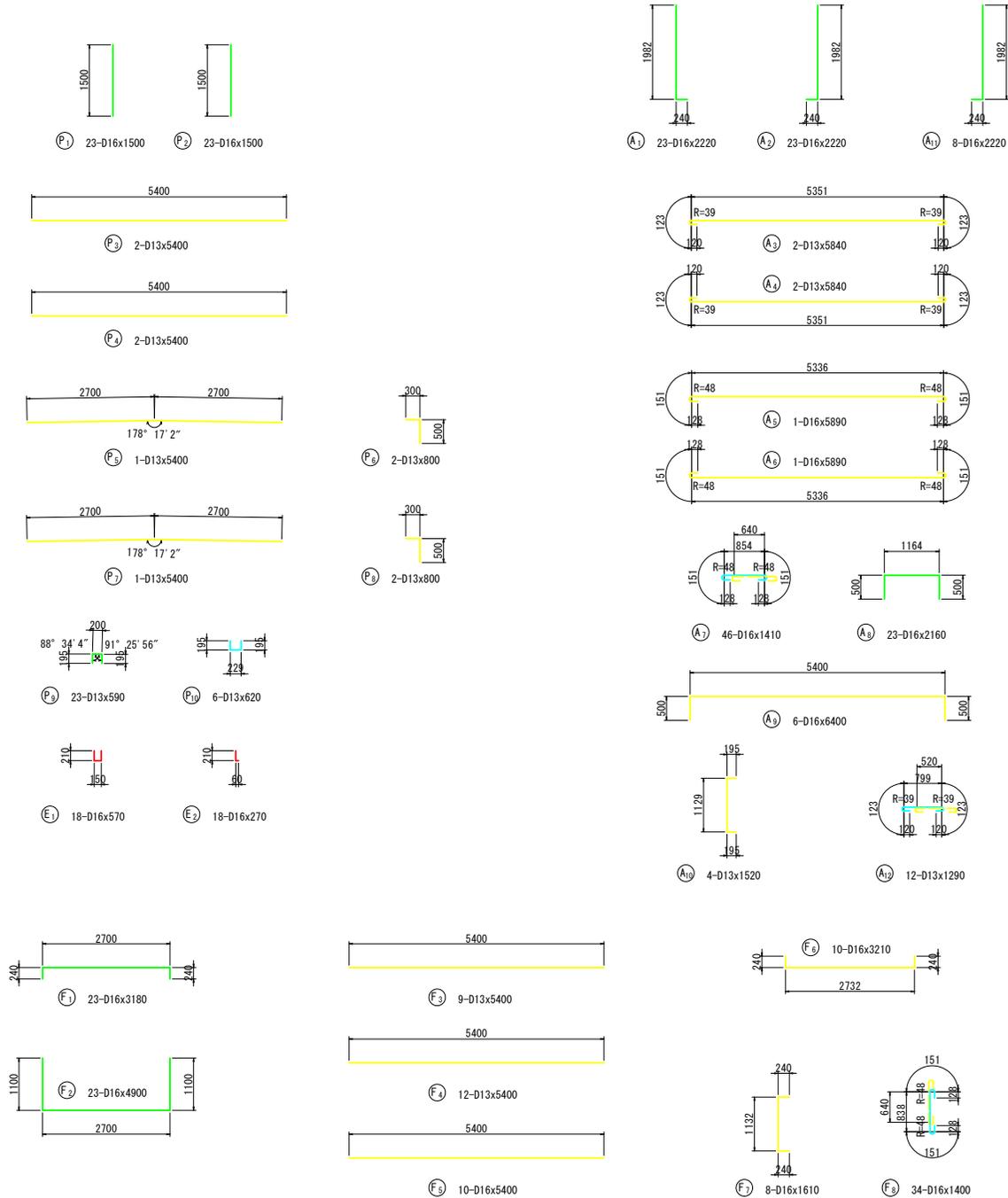


注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	A2橋台配筋図(その2)
作成年月	2024年 1月
縮尺	1:50 図面番号 5 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

A2橋台配筋図(その3)

S:1:50



鉄筋表

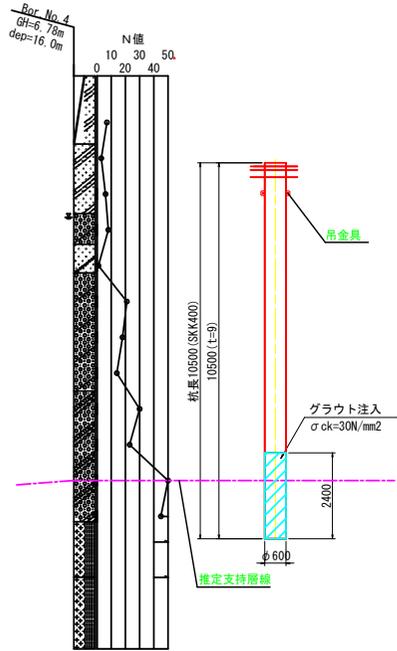
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P1	D16	1500	23	1.56	2.34	54	┆┆
P2	D16	1500	23	1.56	2.34	54	┆┆
P3	D13	5400	2	0.995	5.37	11	┆┆
P4	D13	5400	2	0.995	5.37	11	┆┆
P5	D13	5400	1	0.995	5.37	5	┆┆
P6	D13	800	2	0.995	0.80	2	┆┆
P7	D13	5400	1	0.995	5.37	5	┆┆
P8	D13	800	2	0.995	0.80	2	┆┆
P9	D13	590	23	0.995	0.59	14	┆┆
P10	D13	620	6	0.995	0.62	4	┆┆
162 kg							
E1	D16	570	18	1.56	0.89	16	┆┆
E2	D16	270	18	1.56	0.42	8	┆┆
24 kg							
A1	D16	2220	23	1.56	3.46	80	┆┆
A2	D16	2220	23	1.56	3.46	80	┆┆
A3	D13	5840	2	0.995	5.81	12	┆┆
A4	D13	5840	2	0.995	5.81	12	┆┆
A5	D16	5890	1	1.56	9.19	9	┆┆
A6	D16	5890	1	1.56	9.19	9	┆┆
A7	D16	1410	46	1.56	2.20	101	┆┆
A8	D16	2160	23	1.56	3.37	78	┆┆
A9	D16	6400	6	1.56	9.98	60	┆┆
A10	D13	1520	4	0.995	1.51	6	┆┆
A11	D16	2220	8	1.56	3.46	28	┆┆
A12	D13	1290	12	0.995	1.28	15	┆┆
490 kg							
F1	D16	3180	23	1.56	4.96	114	┆┆
F2	D16	4900	23	1.56	7.64	176	┆┆
F3	D13	5400	9	0.995	5.37	48	┆┆
F4	D13	5400	12	0.995	5.37	64	┆┆
F5	D16	5400	10	1.56	8.42	84	┆┆
F6	D16	3210	10	1.56	5.01	50	┆┆
F7	D16	1610	8	1.56	2.51	20	┆┆
F8	D16	1400	34	1.56	2.18	74	┆┆
630 kg							
総質量							
				D16	1095 kg		
				D13	211 kg		
				合計	1306 kg		

注)原図サイズA1

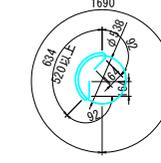
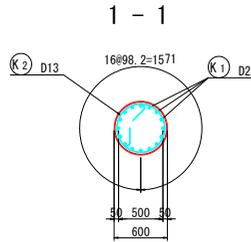
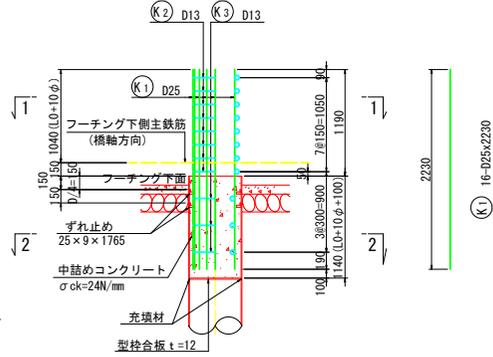
工事名	橋梁災害復旧工事		
図面名	A2橋台配筋図(その3)		
作成年月日	2024年 1月		
縮尺	1:50	図面番号	6 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋		
事業者名	福山市		

A2橋台鋼管杭詳細図 S=1:30

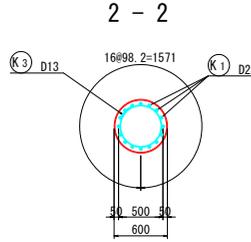
杭構成図 S=1:75



杭頭補強詳細図



※帯鉄筋の継手位置は隣接する鉄筋でずらして配置する



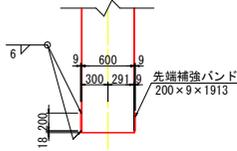
③ 3-D13x1860

材料表

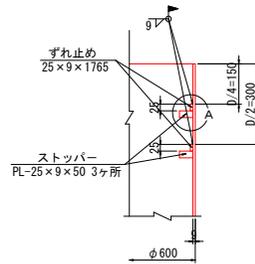
杭1本当り

種別	形状寸法	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要	
鋼管杭							
PIPE	φ 600 x 9 x 10500	1	131	1375	1375	SKK400	
					1375	kg	
鉄筋							
K1	D25	2230	16	3.98	8.88	142	SD345
K2	D13	2840	8	0.995	2.83	23	○ SD345
K3	D13	1860	3	0.995	1.85	6	○ SD345
					171	kg	
杭先端・杭頭・継手	SS400						
PL	PL- 25 x 9 x 1765	2	1.77	3.12	6.2	ずれ止め	
PL	PL- 25 x 9 x 50	6	1.77	0.09	0.5	ストッパー(ずれ止め用)	
PL	PL- 200 x 9 x 1913	1	14.1	27.03	27.0	補強バンド	
PL	PL- 100 x 12 x 120	2	9.42	1.13	2.3	吊金具	
					36.0	kg	
中詰めコンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$						
	$1/4 \times \pi \times 0.582^2 \times 1.140 \times 1$				$0.3 m^3$		
鋼管杭	SKK400 (t=9mm)						
	1375	kg	x 6	=	8250	kg	
鋼材	SS400						
	36.0	kg	x 6	=	216.0	kg	
鉄筋	SD345						
	171	kg	x 6	=	1026	kg	
中詰めコンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$						
	$0.3 m^3$		x 6	=	1.8	m^3	

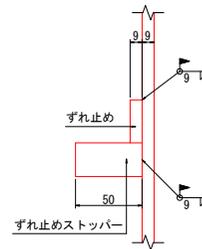
杭先端補強図



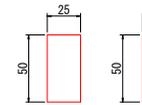
ずれ止め詳細図 S=1:10 (現場取付の場合)



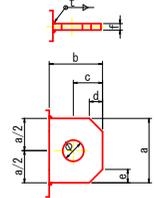
A部詳細図 S=1:2



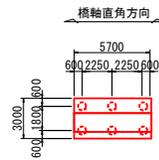
ストッパー S=1:2 (ずれ止め用)



吊金具詳細図 S=1:5



杭配置図 S=1:200

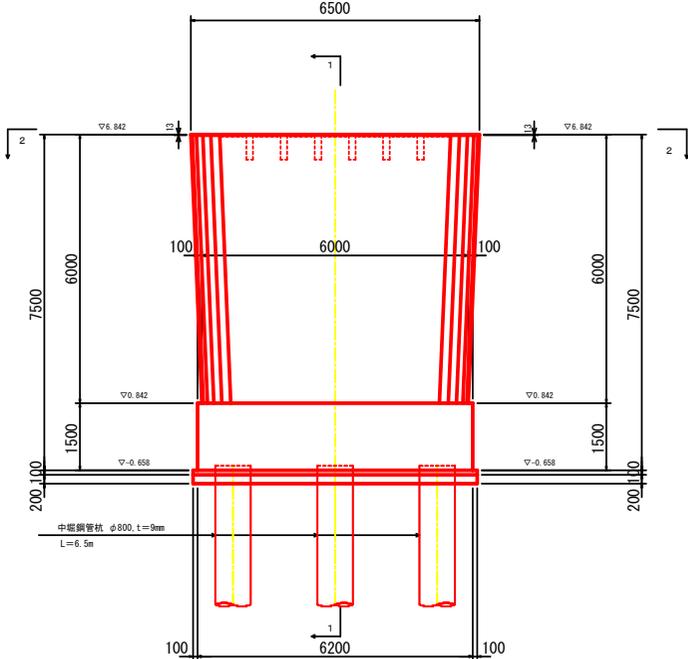


最大吊荷重 (t)	a	b	c	d	e	f	φ	t'	箇所
3以下	120	100	55	25	25	12	40	6	2
3~5以下	120	100	55	25	25	16	40	9	0
5~10以下	200	150	90	30	30	22	65	15	0

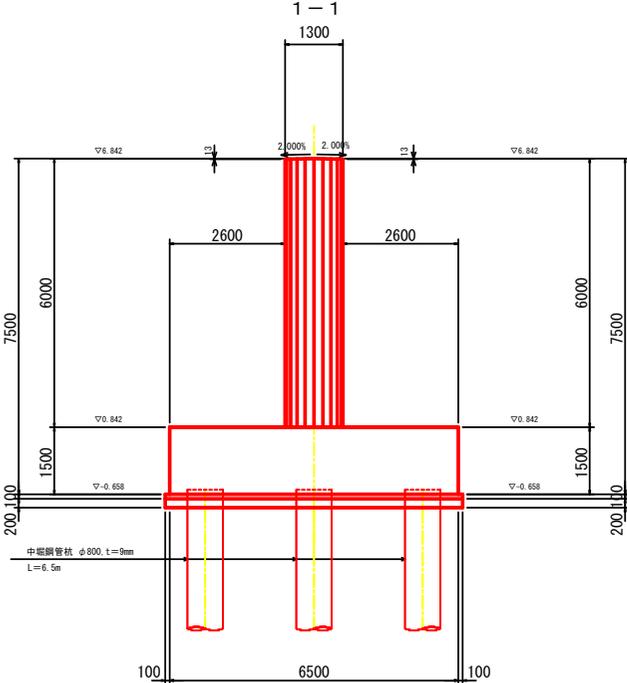
注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	A2橋台鋼管杭詳細図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:30 図面番号 7 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

正面図

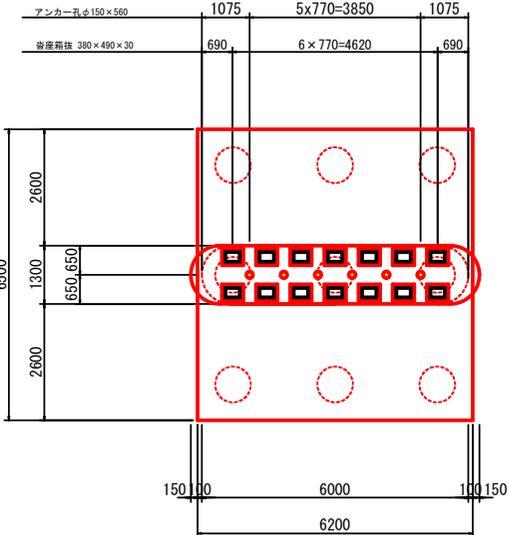


側面図



平面図

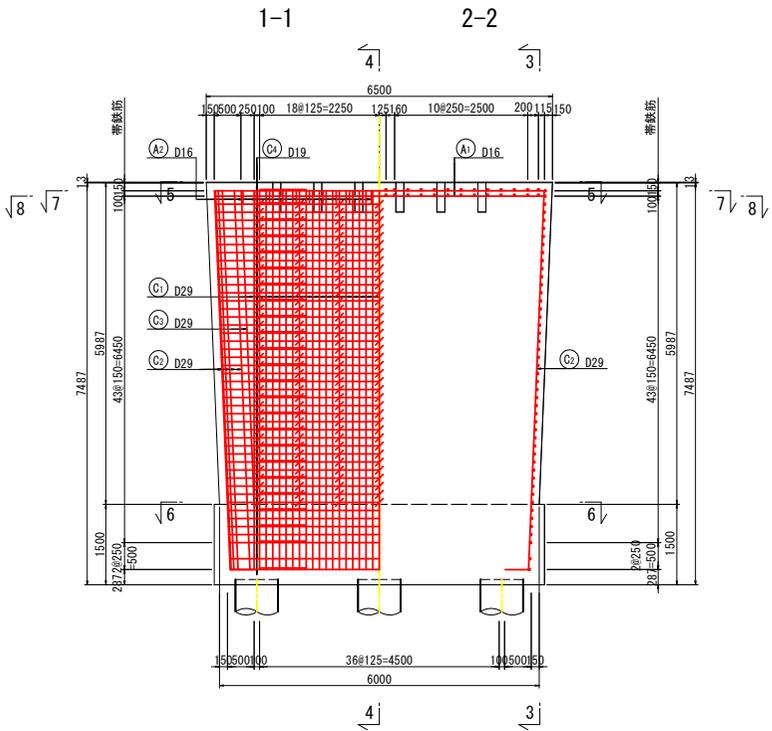
2-2



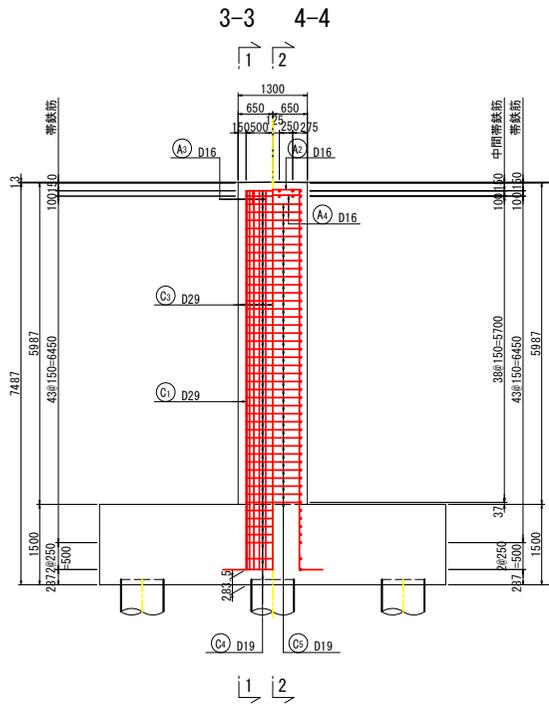
注)原図サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	P2橋脚構造一般図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:60 図面番号 8 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

P2橋脚配筋図(その1) S=1:50

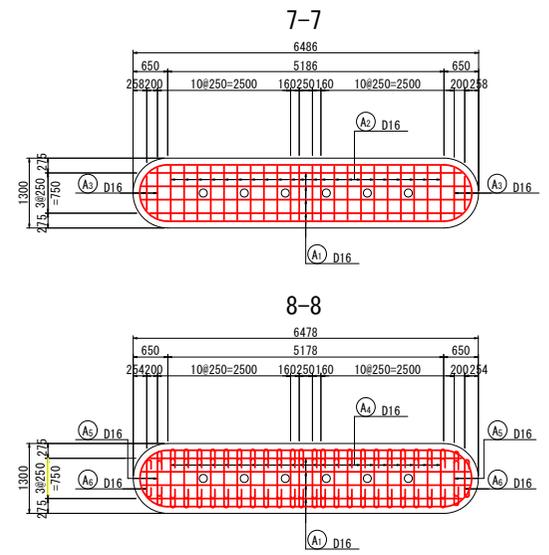
正面図



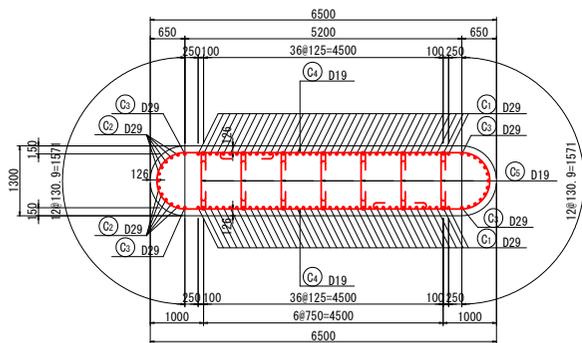
側面図



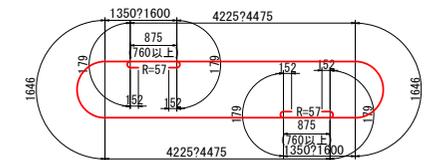
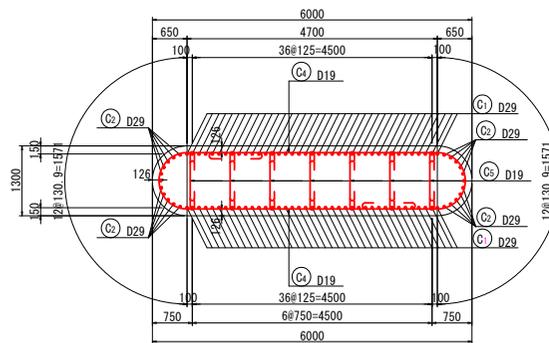
柱天端平面図



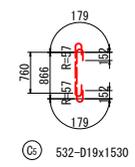
断面図(5-5)



断面図(6-6)

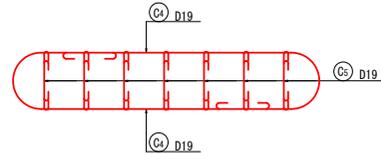


94-D19x8130(平均長) C4 D19



532-D19x1530 C2

帯鉄筋組立図

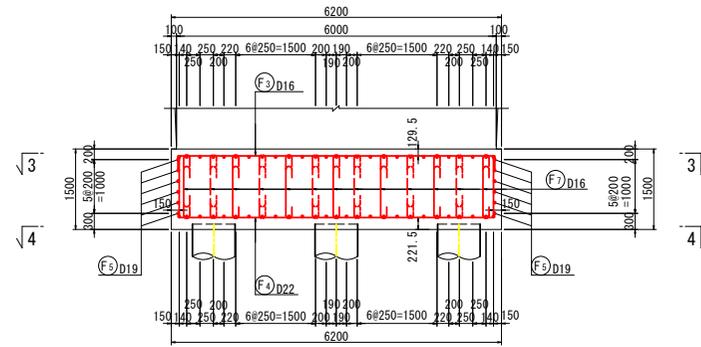


注) 原図サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	P2橋脚配筋図(その1)
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:50 図面番号 9 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

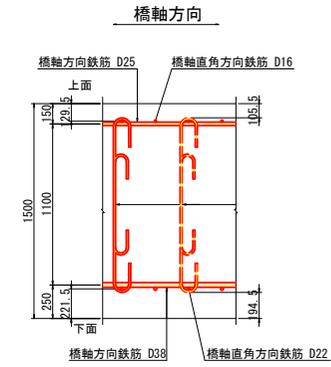
P2橋脚配筋図(その2)

S=1:50

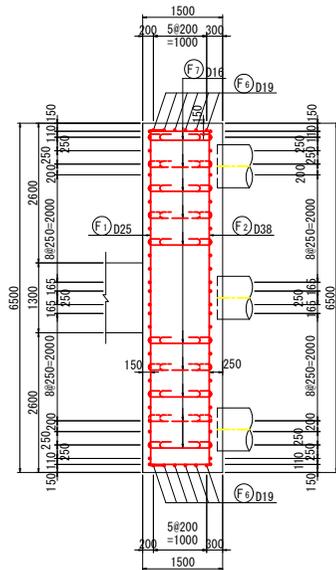
橋軸直角方向(1-1)



かぶり詳細図 S=1:20

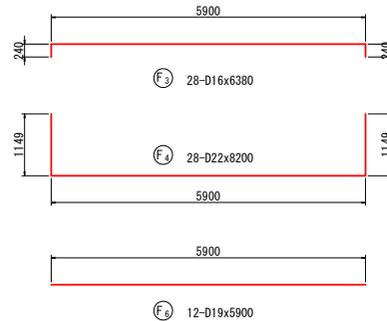
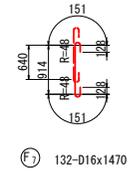
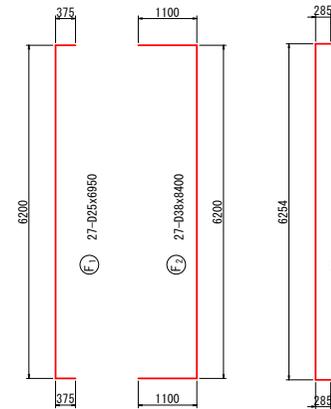
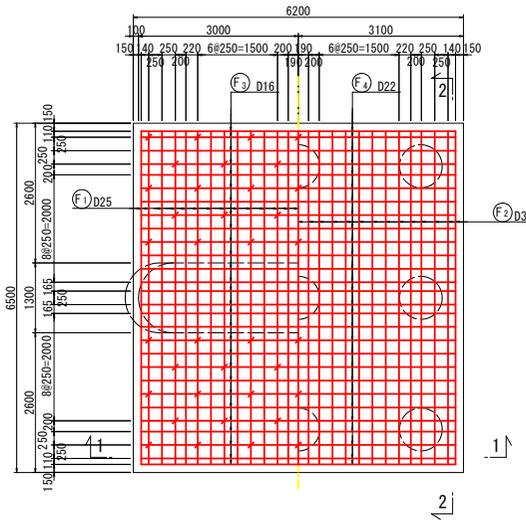


橋軸方向(2-2)



上面図(3-3)

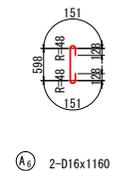
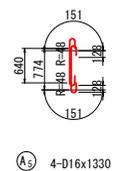
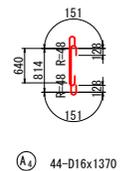
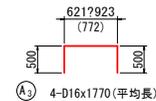
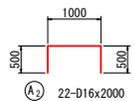
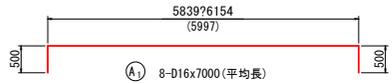
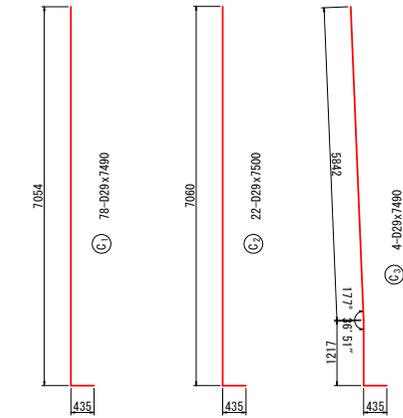
下面図(4-4)



注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	P2橋脚配筋図(その2)
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:50 図面番号 10 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

P2橋脚配筋図(その3) S=1:50



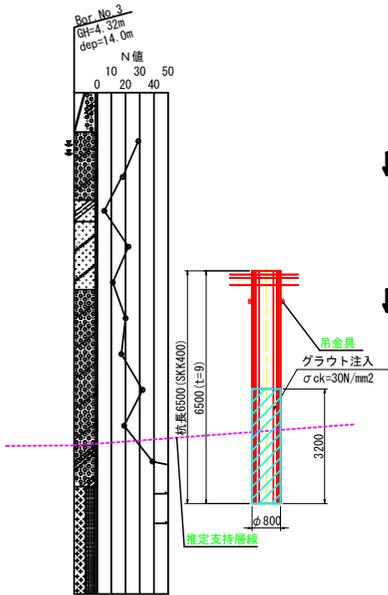
鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
C1	D29	7490	78	5.04	37.75	2945	┆
C2	D29	7500	22	5.04	37.80	832	┆
C3	D29	7490	4	5.04	37.75	151	┆
C4	D19	8130	94	2.25	18.29	1719	┆ 平均長
C5	D19	1530	532	2.25	3.44	1830	┆
						7477	kg
A1	D16	7000	8	1.56	10.92	87	┆ 平均長
A2	D16	2000	22	1.56	3.12	69	┆
A3	D16	1770	4	1.56	2.76	11	┆ 平均長
A4	D16	1370	44	1.56	2.14	94	┆
A5	D16	1330	4	1.56	2.07	8	┆
A6	D16	1160	2	1.56	1.81	4	┆
						273	kg
F1	D25	6950	27	3.98	27.66	747	┆
F2	D38	8400	27	8.95	75.18	2030	┆
F3	D16	6380	28	1.56	9.95	279	┆
F4	D22	8200	28	3.04	24.93	698	┆
F5	D19	6820	12	2.25	15.35	184	┆
F6	D19	5900	12	2.25	13.28	159	┆
F7	D16	1470	132	1.56	2.29	302	┆
						4399	kg
総質量							
						D16	854 kg
						D19	3892 kg
						D22	698 kg
						D25	747 kg
						D29	3928 kg
						D38	2030 kg
						合計	12149 kg

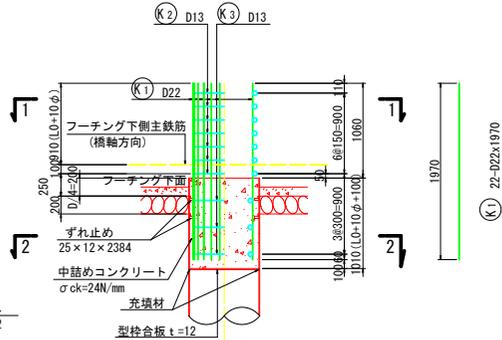
注) 原図サイズA1			
工事名	橋梁災害復旧工事		
図面名	P2橋脚配筋図(その3)		
作成年月日	2024年 1月		
縮尺	1:50	図面番号	11 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋		
事業者名	福山市		

P2橋脚鋼管杭詳細図 S=1:30

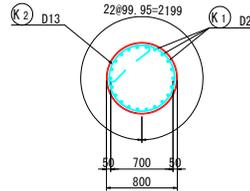
杭構成図 S=1:75



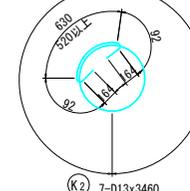
杭頭補強詳細図



1-1

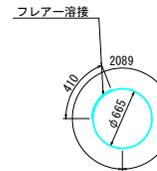
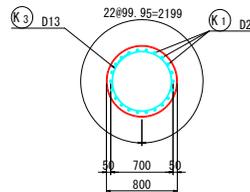


2309



※帯鉄筋の継手位置は隣接する鉄筋ですらして配置する

2-2



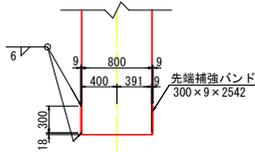
3-D13x2500

材料表

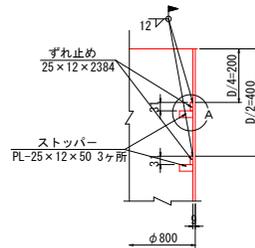
杭1本当り

種別	形状寸法	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要		
鋼管杭								
PIPE	φ 800 × 9 × 6500	1	176	1144	1144	SKK400		
					1144	SKK400		
鉄筋								
K1	D22	1970	22	3.04	5.99	132	SD345	
K2	D13	3460	7	0.995	3.44	24	SD345	
K3	D13	2500	3	0.995	2.49	7	SD345	
						SD345	163	kg
杭先端・杭頭・継手	SS400							
PL	PL- 25 × 12 × 2384	2	2.36	5.62	11.2		ずれ止め	
PL	PL- 25 × 9 × 50	6	1.77	0.09	0.5		ストッパー(ずれ止め用)	
PL	PL- 300 × 9 × 2542	1	21.2	53.88	53.9		補強バンド	
PL	PL- 100 × 12 × 120	2	9.42	1.13	2.3		吊金具	
							67.9	kg
中詰めコンクリート	σ _{ck} =24N/mm ²							
	1/4 × π × 0.782 ² × 1.010 × 1 本							0.5 m ³
鋼管杭	SKK400 (t=9mm)							
	1144 kg × 9							10296 kg
鋼材	SS400							
	67.9 kg × 9							611.1 kg
鉄筋	SD345							
	163 kg × 9							1467 kg
中詰めコンクリート	σ _{ck} =24N/mm ²							
	0.5 m ³ × 9							4.5 m ³

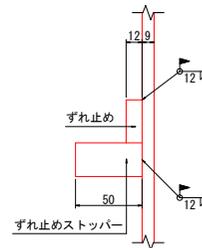
杭先端補強図



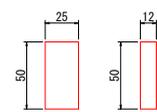
ずれ止め詳細図 S=1:10 (現場取付の場合)



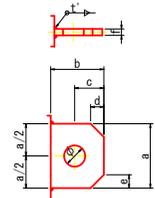
A部詳細図 S=1:2



ストッパー S=1:2 (ずれ止め用)

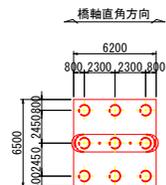


吊金具詳細図 S=1:5



最大吊荷重 (t)	a	b	c	d	e	f	φ	t'	箇所
3以下	120	100	55	25	25	12	40	6	2
3~5以下	120	100	55	25	25	16	40	9	0
5~10以下	200	150	90	30	30	22	65	15	0

杭配置図 S=1:200

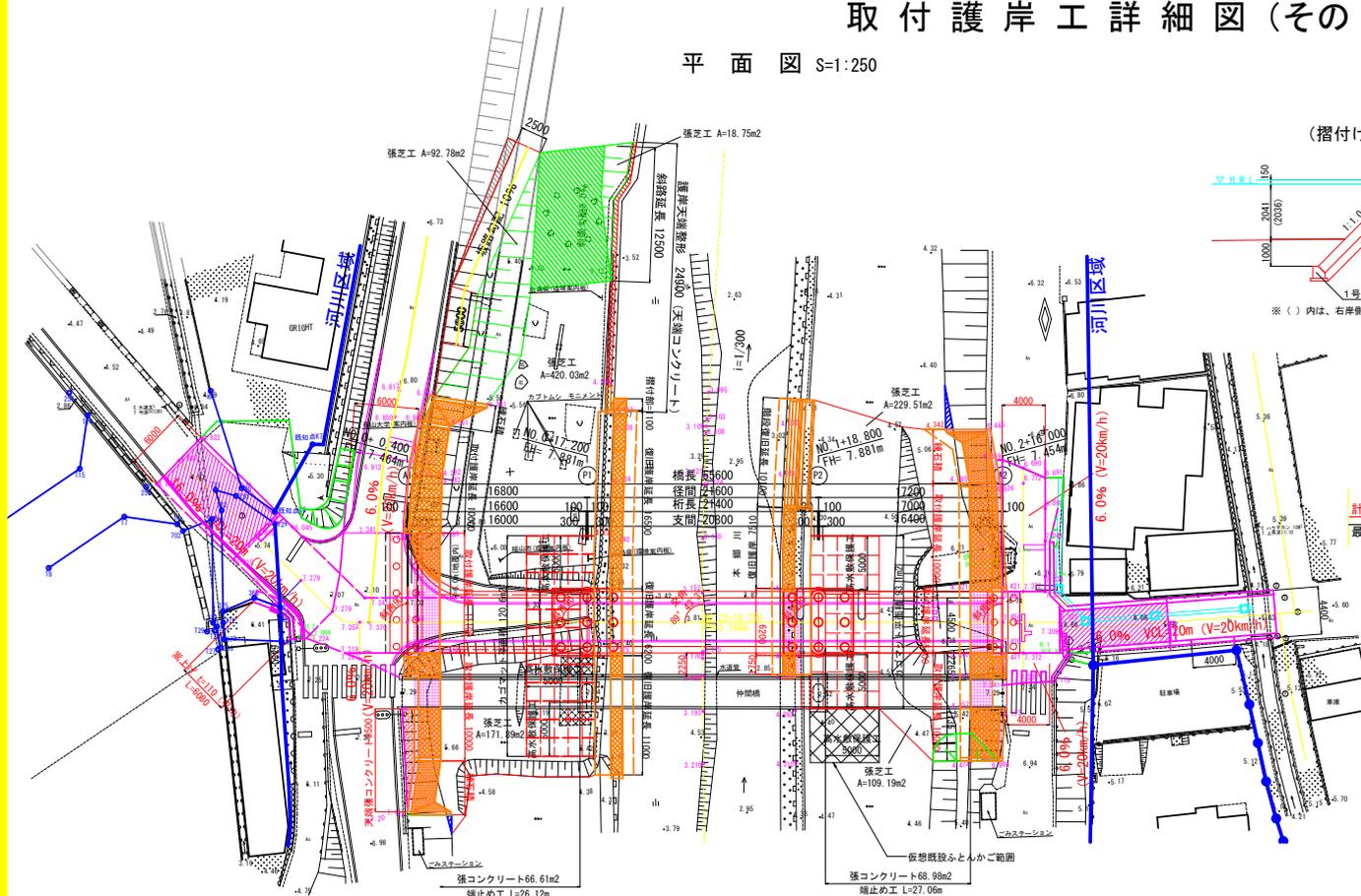


注)原図サイズA1

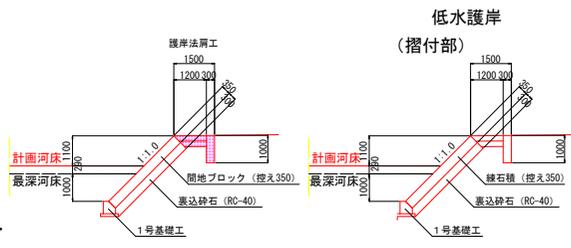
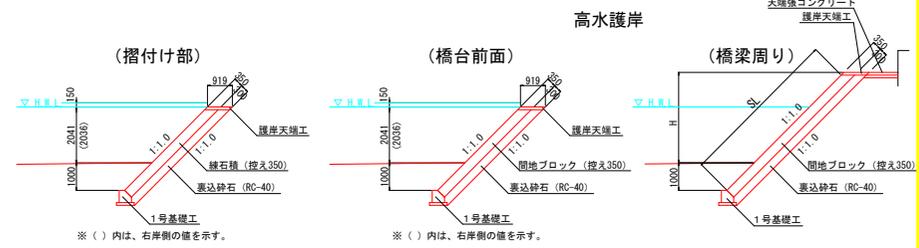
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	P2橋脚鋼管杭詳細図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:30 図面番号 12 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

取付護岸工詳細図(その1)

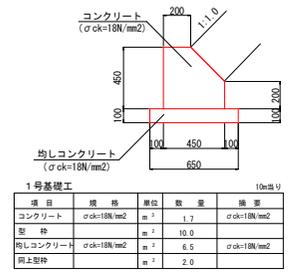
平面図 S=1:250



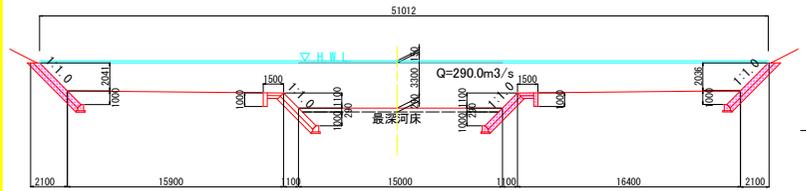
断面図 S=1:100



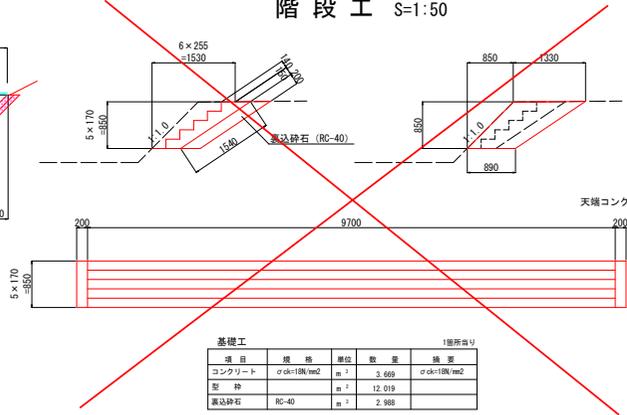
基礎工 S=1:20



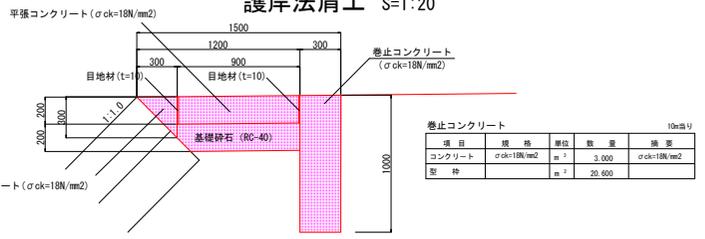
横断面図 S=1:200



階段工 S=1:50



護岸法肩工 S=1:20



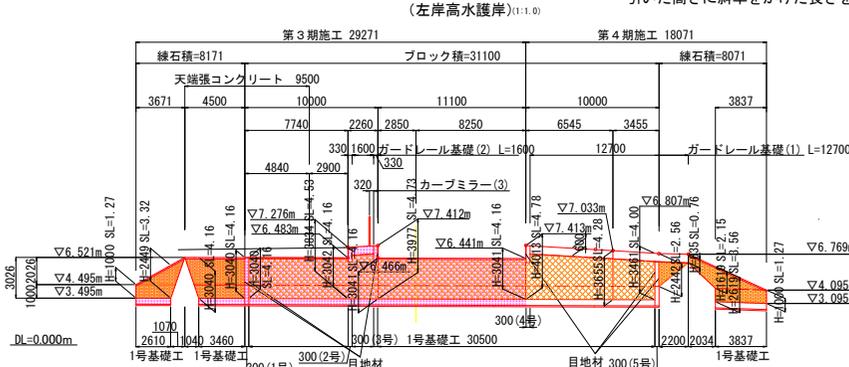
注) 原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	取付護岸工詳細図(その1)
作成年月日	2024年 1月
縮尺	図示 図面番号 13 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

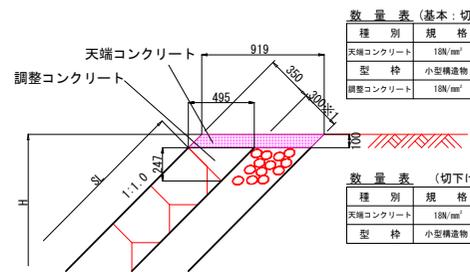
取付護岸工詳細図(その2)

護岸工展開図 S=1:200

※ H:基礎から天端までの直高を表示
SL:Hから天端コンクリート(100mm)及びガードレール基礎(630mm)を引いた高さに斜率をかけた長さを表示



護岸天端工 S=1:20



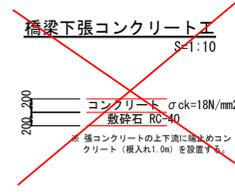
数量表 (基本:切土部,摺付部) 10m当り

種別	規格	単位	数量
天端コンクリート	18N/mm ²	m ²	0.919
型枠	小型構造物	m ²	2.828
調整コンクリート	18N/mm ²	m ²	0.613

数量表 (切下げ部) 10m当り

種別	規格	単位	数量
天端コンクリート	18N/mm ²	m ²	0.919
型枠	小型構造物	m ²	2.828

※1 切下げ部天端コンクリートに裏詰め部天端コンクリートは考慮しない。



天端張コンクリート工 S=1:10

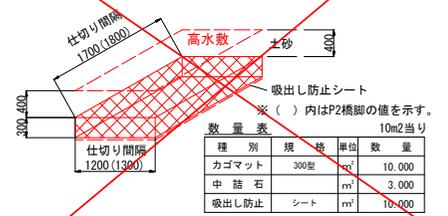
数量表 (基本:切土部,摺付部) 10m当り

種別	規格	単位	数量
天端コンクリート	18N/mm ²	m ²	0.919
型枠	小型構造物	m ²	2.828
調整コンクリート	18N/mm ²	m ²	0.613

天端張コンクリート工 一式 (9.5m) 当り

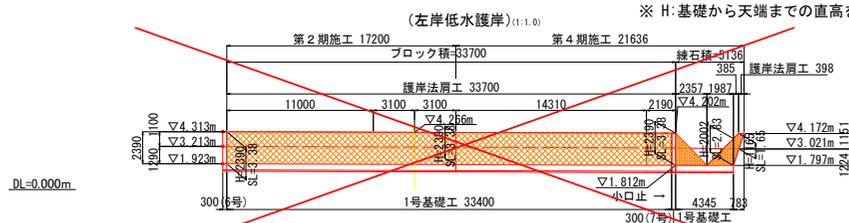
項目	規格	単位	数量	備考
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.751	
型枠		m ²	1.343	
敷砕石	Rc-30	m ²	0.846	

高水敷保護工 (カゴマット) S=1:10

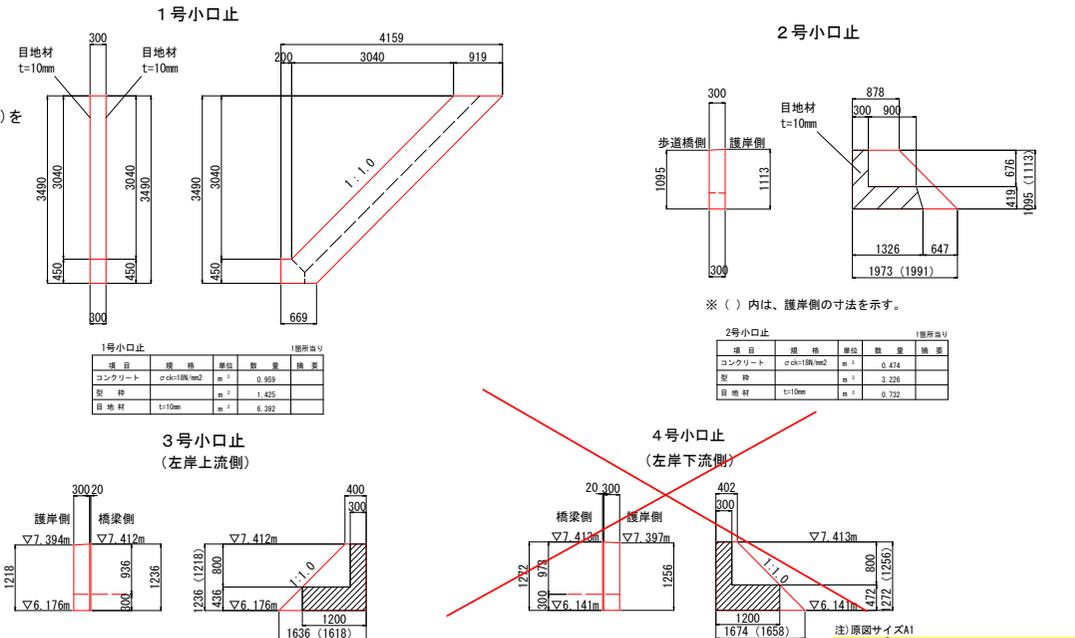


数量表 10m2当り

種別	規格	単位	数量
カゴマット	300型	m ²	10.000
中詰石	シート	m ²	3.000
吸出し防止	シート	m ²	10.000



護岸部小口止構造図 S=1:50



1号小口止 1箇所当り

項目	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.959
型枠		m ²	1.425
目地材	t=10mm	m ²	6.592

2号小口止 1箇所当り

項目	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.474
型枠		m ²	3.226
目地材	t=10mm	m ²	0.732

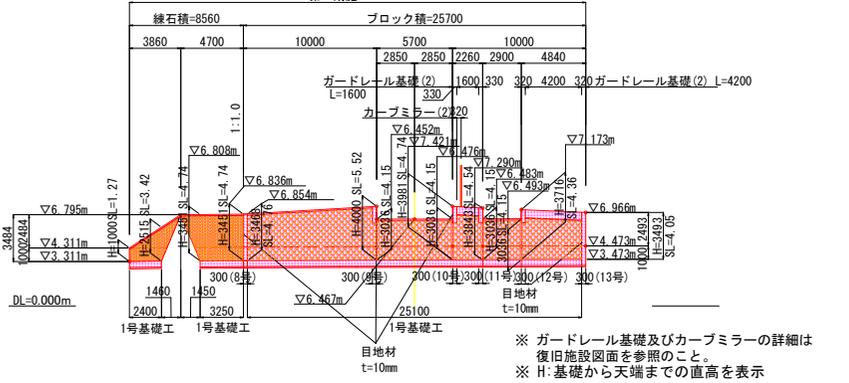
3号小口止 (左岸上流側) 1箇所当り

項目	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.373
型枠		m ²	2.613
目地材	t=10mm	m ²	0.763

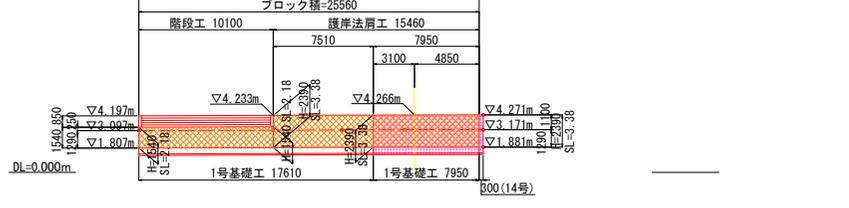
4号小口止 (左岸下流側) 1箇所当り

項目	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.392
型枠		m ²	2.723
目地材	t=10mm	m ²	0.806

※ ガードレール基礎及びカーブミラーの詳細は復旧施設図面を参照のこと。
SL:Hから天端コンクリート(100mm)及びガードレール基礎(630mm)を引いた高さに斜率をかけた長さを表示



※ ガードレール基礎及びカーブミラーの詳細は復旧施設図面を参照のこと。
※ H:基礎から天端までの直高を表示



注:原図サイズA1

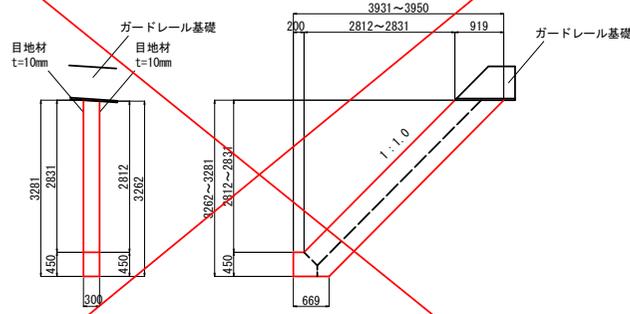
項目	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ²	0.392
型枠		m ²	2.723
目地材	t=10mm	m ²	0.806

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	取付護岸工詳細図(その2)
作成年月日	2024年1月
縮尺	図示 図面番号 14 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

取付護岸工詳細図(その3)

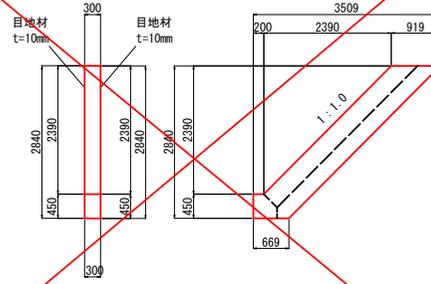
護岸部小口止構造図 S=1:50

5号小口止



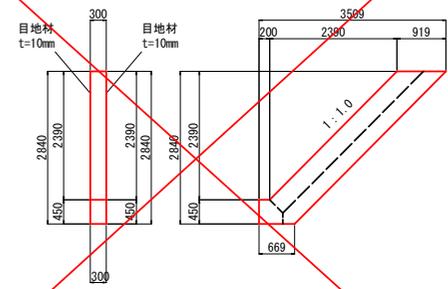
項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.899	
型枠		m ²	1.332	
目地材	t=10mm	m ²	5.991	

6号小口止



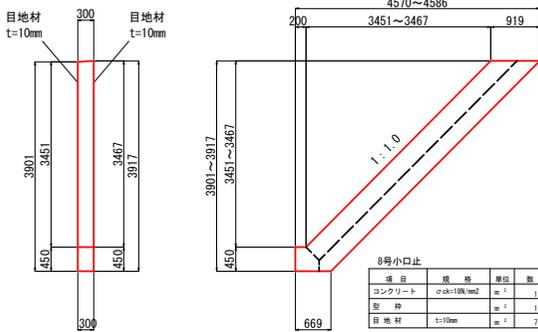
項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.780	
型枠		m ²	1.149	
目地材	t=10mm	m ²	5.198	

7号小口止



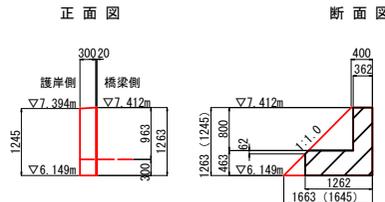
項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.780	
型枠		m ²	1.149	
目地材	t=10mm	m ²	5.198	

8号小口止



項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.074	
型枠		m ²	1.602	
目地材	t=10mm	m ²	7.162	

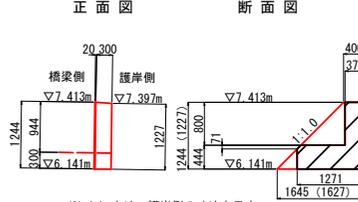
9号小口止
(右岸下流側)



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.366	
型枠		m ²	2.412	
目地材	t=10mm	m ²	0.872	

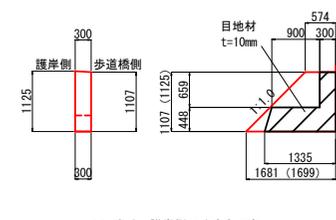
10号小口止
(右岸上流側)



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.377	
型枠		m ²	2.552	
目地材	t=10mm	m ²	0.859	

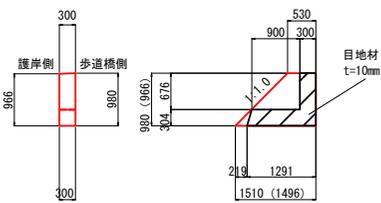
11号小口止



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.379	
型枠		m ²	2.569	
目地材	t=10mm	m ²	0.766	

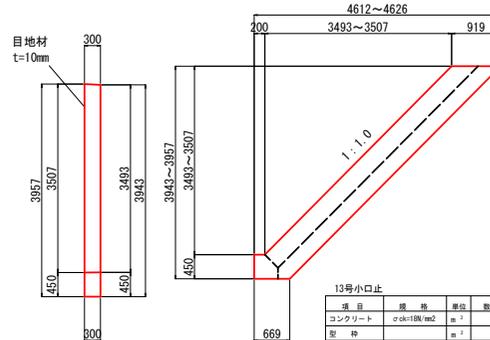
12号小口止



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

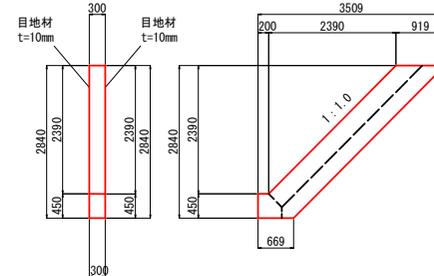
項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.297	
型枠		m ²	2.103	
目地材	t=10mm	m ²	0.581	

13号小口止



項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.085	
型枠		m ²	5.232	
目地材	t=10mm	m ²	3.625	

14号小口止



項目	規格	単位	数量	換算
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.795	
型枠		m ²	3.748	
目地材	t=10mm	m ²	2.599	

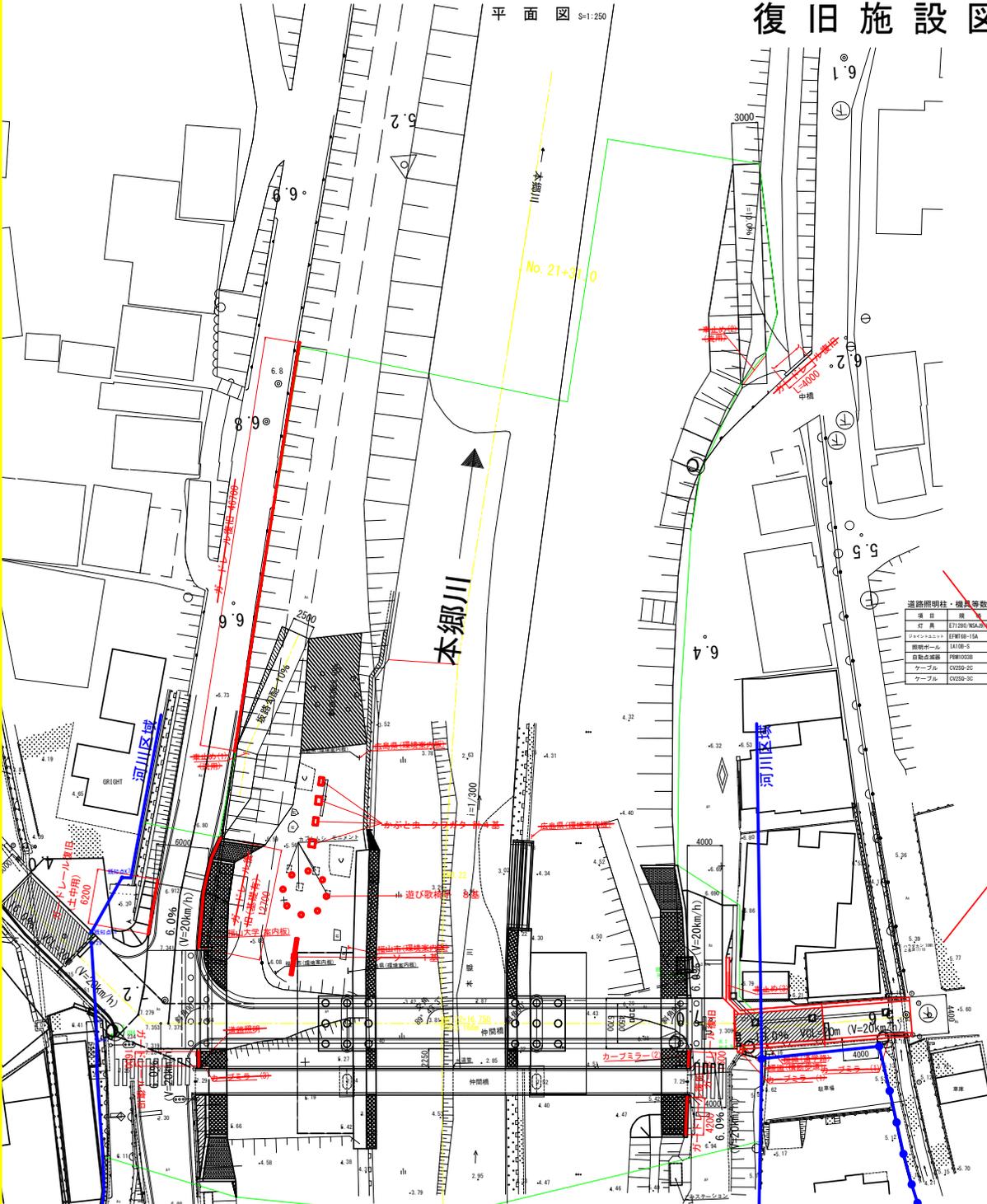
(注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	取付護岸工詳細図(その3)
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1 : 50 図面番号 15 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

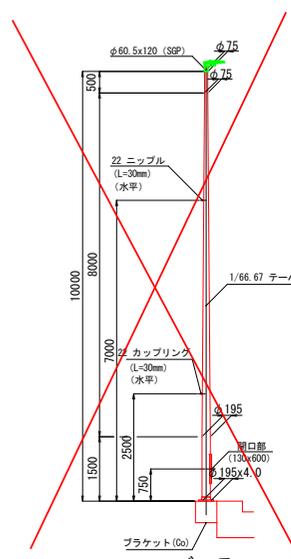
復旧施設図面

復旧施設構造図

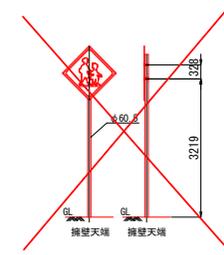
平面図 S=1:250



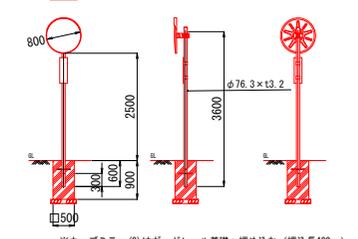
道路照明 S=1:50



標識 (通学路) S=1:50

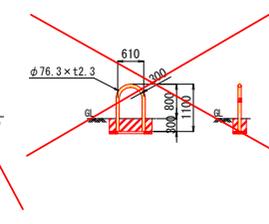


カーブミラー(1)(2) 単独基礎 (連続基礎) S=1:50

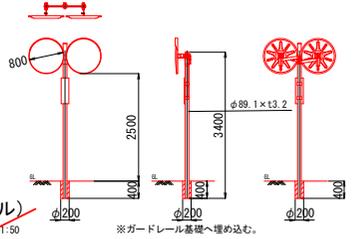


※カーブミラー(2)はガードレール基礎へ埋め込む (埋込長400mm)。

車止め(1) (門型) S=1:50

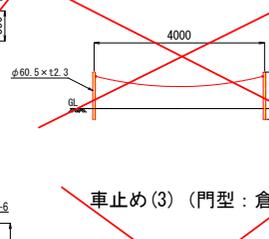


カーブミラー(3) 連続基礎 S=1:50

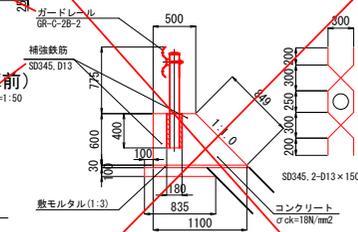


※ガードレール基礎へ埋め込む。

車止め(2) (チェーンボール) S=1:50



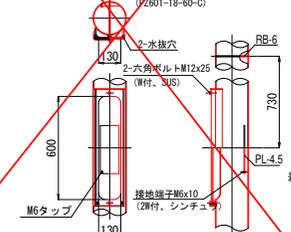
ガードレール基礎(1) S=1:25



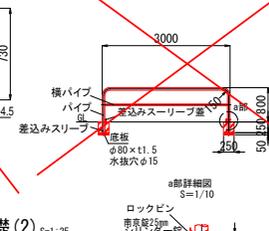
項目	規格	単位	数量	標準
コンクリート	標準設計	m ³	0.480	2-ck-18N/m ²
鉄筋	標準設計	kg	1.483	
鉄モルタル	標準設計	m ³	0.023	1.3
基礎砕石	標準設計	m ³	0.079	30-40
補強鉄筋	SD345, D13	kg	1.483	

項目	規格	単位	数量	標準
電線内蔵管	φ1200 M&A (φ550)	本	1,000	
ラインボックス	EFN16E-15A	個	1,000	
照明ポール	IA10P-C	本	1,000	歩道ポールタイプ
自動点検器	FBN1000B	個	1,000	
ケーブル	CV250-2C	巻	6,500	
ケーブル	CV250-2C	巻	11,500	2.0m/巻

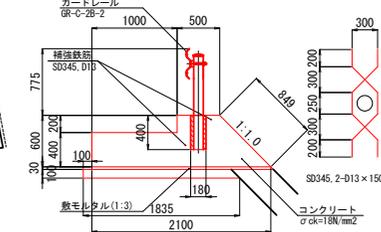
開口部詳細図 S=1:25 (P2001-18-60-C)



車止め(3) (門型:倉庫前) S=1:50



ガードレール基礎(2) S=1:25



項目	規格	単位	数量	標準
コンクリート	標準設計	m ³	0.880	2-ck-18N/m ²
鉄筋	標準設計	kg	1.448	
鉄モルタル	標準設計	m ³	0.062	1.3
基礎砕石	標準設計	m ³	0.178	30-40
補強鉄筋	SD345, D13	kg	1.483	

※ガードレール基礎(2)は、歩道橋との間に設置。

注)図面サイズA1	
工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	復旧施設図面
作成年月日	2024年 1月
縮尺	図示 図面番号 16 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

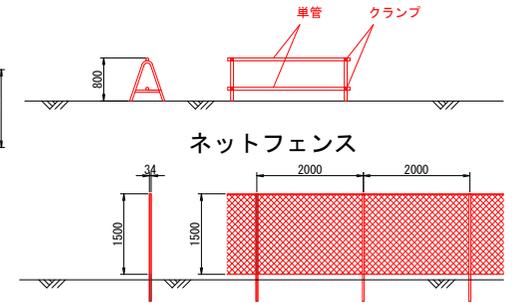
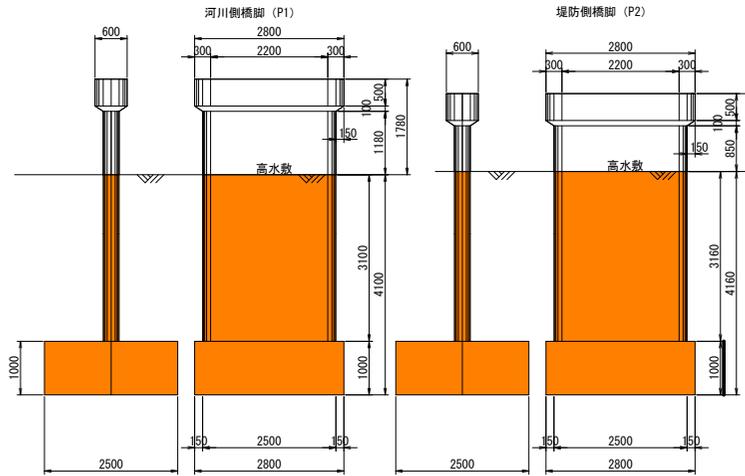
第3期工事

保安施設設計画図・撤去平面図

橋脚撤去 S=1:50

保安施設参考設置図 S=1:50

バリケード

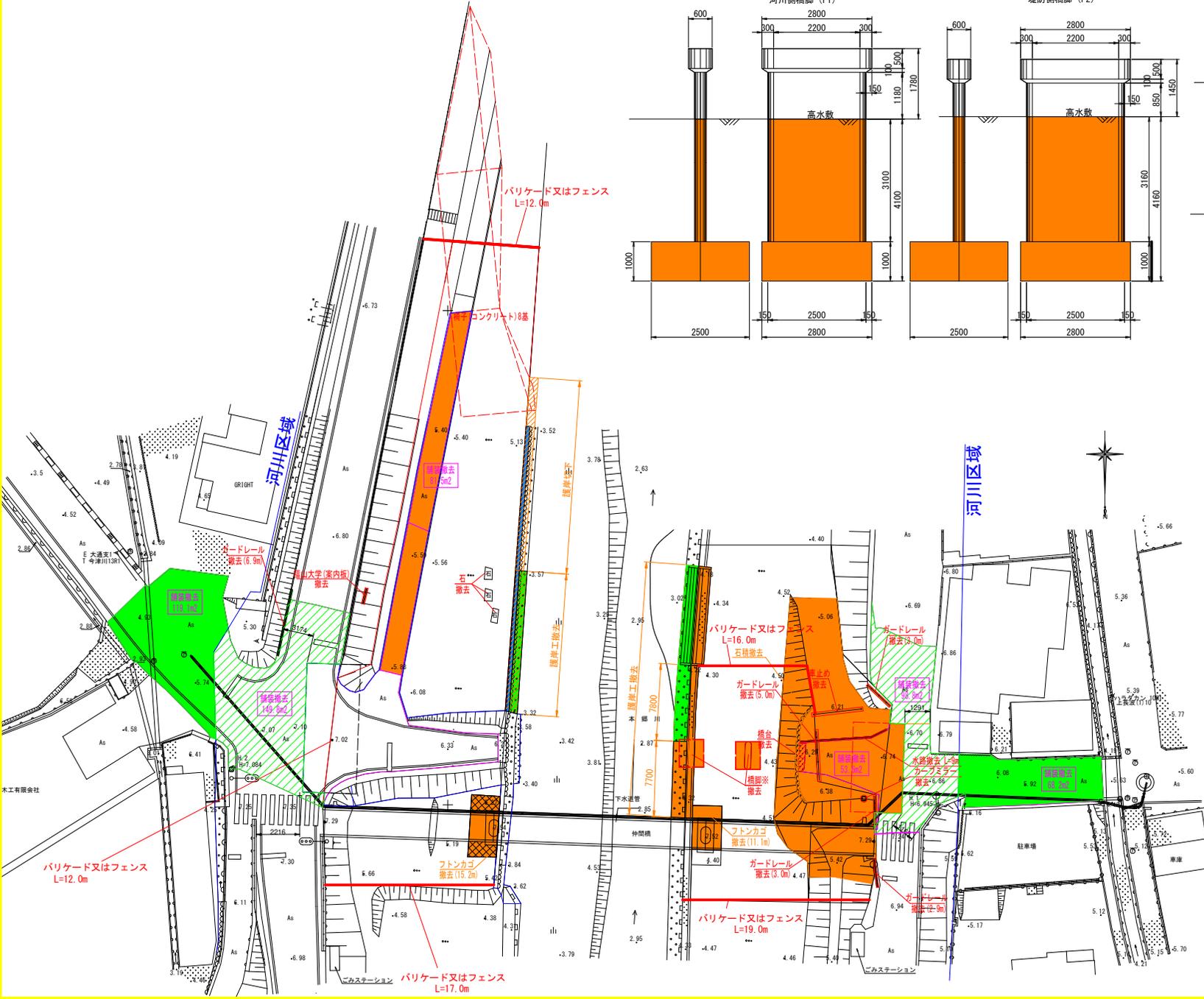


【撤去範囲の凡例】

- 第1期工事: ■
- 第2期工事: ■
- 第3期工事: ■
- 第4期工事: ■

As舗装撤去 (左岸)
舗装面積 85.1m² = 85.1m² (第3期工事)
As舗装撤去 (右岸)
舗装面積 53.6m² = 53.6m² (第3期工事)

凡例	
	コンクリート取壊し
	護岸撤去
	舗装撤去
	樹木撤去
	その他施設撤去
	土砂撤去
	計画範囲



注) 原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	保安施設設計画図・撤去平面図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:200, 1:50 図面番号 17 / 17
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

参考図書

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 17.12% 労務構成比: 64.85%

SPK25040015

自立式 障害無し

材料構成比: 18.03% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1 m3 当り
標準単価: 320.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	17.12%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	41.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 自立式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第0 -0002 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.39%

労務構成比:

38.74%

材料構成比:

18.87%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

240.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29% 労務構成比:

82.13%

材料構成比:

8.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,025.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	7.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.41%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.09%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0005 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

875.29000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0009

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96% 材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鋼管杭打込工 (中掘工グラウト注入)
600mm

V03831

単第0 -0011 表

10

本 当り

N値20未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4.51	人			
とび工	4.51	人			
特殊作業員	4.51	人			
普通作業員	4.51	人			
鋼管杭 600×t9×10500 補強バンド付属	10	本			
アースオーガ併用中掘機運転 オーガ出力55kW モンケン装備なし	4.51	日			単第0-0012 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50~55t吊 排出ガス対策型3次基準	4.51	日			単第0-0013 表
機-18,24_バックホウ運転 クローラ[標準型]山0.5m ³ (平0.4m ³) 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)	4.51	日			単第0-0014 表
諸雑費	73	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

現場取卸(鋼管杭)

SPK25040152

単第0 -0015 表

機械構成比: 21.47% 労務構成比: 78.53% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 t 当り 893.48000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	21.47%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
とび工	32.84%		とび工		RTPC00004 RTPT00004
普通作業員	23.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	21.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型_25t吊					

施工単価表

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0016 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠 一般型枠 均しコンクリート SPK25040159 単第0 -0018 表 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,104.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0019 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88% 労務構成比: 16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0022 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 11.60% 労務構成比: 76.18%

SPK25040015

切梁腹起式 障害無し

材料構成比: 12.22%

単第0 -0024 表

1

m3 当り

標準単価: 472.72000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.60%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	48.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 12.72% 労務構成比: 73.89%

SPK25040015

切梁腹起式 障害有り

材料構成比: 13.39%

単第0 -0025 表

1

m3 当り

標準単価: 526.91000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	43.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	30.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.39%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=2 障害有り		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0026 表

土砂 掘削深さ5m超20m以下

切梁腹起式 障害有り

1

m3 当り

機械構成比: 37.43% 労務構成比:

51.74% 材料構成比: 10.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,292.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	32.84%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3		MTPC00066 MTPT00066
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3	4.59%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3		MTPC00061 MTPT00061
普通作業員	17.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	17.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=3 掘削深さ5m超20m以下 D=2 障害有り		

施工単価表

鋼管杭打込工 (中掘工グラウト注入)
800mm

V03832
N値20以上40未満

単第0 -0027 表

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4.91	人			
とび工	4.91	人			
特殊作業員	4.91	人			
普通作業員	4.91	人			
鋼管杭 800×t9×6500 補強バンド付属	10	本			
アースオーガ併用中掘機運転 オーガ出力90kW モンケン装備なし	4.91	日			単第0-0028 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50~55t吊 排出ガス対策型3次基準	4.91	日			単第0-0013 表
機-18,24_バックホウ運転 クローラ[標準型]山0.5m3(平0.4m3) 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)	4.91	日			単第0-0014 表
諸雑費	73	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

壁式橋脚

S3074

単第0 -0029 表

100m3以上280m3未満 (H5m以上15m未満)

24-12-25(20) BB

10

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			0.6*1
特殊作業員	0.200	人			0.2*1
型わく工	1.800	人			1.8*1
とび工	0.500	人			0.5*1
普通作業員	1.600	人			1.6*1
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	10.200	m3			
機-20_コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式 90~110m3/h	0.060	日			単第0-0030 表
雑工種(基礎材敷設転圧)	2	%			#06
雑工種(均しコンクリート打設)	4	%			#06
諸雑費	29	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

鉄筋工
SD345 D29 ~ D32

SS000099

単第0 -0031 表

一般構造物 [規]10t以上

1

t

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D29 ~ 32	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=7 SD345_D29 ~ D32 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=2 切梁のある構造物		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87%

SPK25040015

土留方式無し 障害無し

材料構成比: 23.66%

単第0 -0033 表

1

m3 当り

標準単価: 244.12000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0041

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0035 表

18-8-40BB

基礎砕石無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.69%

労務構成比:

67.42%

材料構成比:

30.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

71,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.69%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	20.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	16.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.74%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0043

間知ブロック張

SPK25040039

単第0 -0036 表

150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2

RC-40 18-8-40BB

1

m2 当り

機械構成比: 4.99% 労務構成比: 35.03%

材料構成比: 59.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,782.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.99%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	13.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.08%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	6.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック工	4.21%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	31.34%		コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 250×400×350,参考質量35.0kg以上 10.0個/m2		TTPCD0491 TTPT00042
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	23.20%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0038 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

労務構成比:

63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

65,822.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0040 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

基礎砕石

SPK25040034

単第0 -0041 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

砕石(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000005 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0043 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比:

68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

72,749.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

目地板

SPK25040118

単第0 -0044 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

64.40%

材料構成比:

35.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,077.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

護岸法肩工

V3301

単第0 -0054 表

頁0 -0065

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.45	m3			単第0-0040 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3	m2			単第0-0022 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.76	m3			単第0-0040 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	8.67	m2			単第0-0055 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	4	m2			単第0-0044 表
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石無し	3	m3			単第0-0056 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0055 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

小型擁壁

SPK25040070

単第0 -0056 表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下

18-8-40BB 基礎碎石無し

1

m3 当り

機械構成比: 4.26% 労務構成比:

71.84% 材料構成比: 23.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

89,638.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.77%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	23.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	23.35%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0058 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0059 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,147.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

道路反射鏡設置工
一面鏡

V4001
建柱，鏡取付

単第0 -0062 表

10

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2	人			
普通作業員	4	人			
丸鏡体 径 800×厚0.9~1.0mm ステンレス	10	面			
支柱 径 76.3×厚3.2×長3600m 静電紛体塗装,STK400	10	組			
注意板 高600×幅180×厚1.0mm,無反射 防錆処理鋼板	10	組			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

石積(張)

張工

機械構成比:

12.59%

労務構成比:

練石 雑割石

78.77%

SPK25040064

材料構成比:

8.64%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0063 表

標準単価:

1 m2 当り

8,940.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	12.59%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	28.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	17.56%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	6.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 張工 C=2 雑割石			B=1 練石		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

単第0 -0064 表

張工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.08% 労務構成比:

28.68%

材料構成比: 69.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,798.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	4.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	67.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=2 張工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

裏込材(クラッシャーラン)

SPK25040067

単第0 -0065 表

張工

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.57%

労務構成比: 59.77%

材料構成比: 30.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,875.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.57%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	38.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	19.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	24.09%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 張工			B=1 RC-40		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK25040001

単第0 -0068 表

障害有り 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.72% 労務構成比:

37.91%

材料構成比: 19.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

544.27000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=2 障害有り		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0069 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

875.29000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 距離4.5km以下(3.5km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0072 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

掘削 SPK25040001 単第0 -0073 表
 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満 1 m3 当り
 機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 423.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

ふとんかご

SPK25040131

単第0 -0074 表

撤去

スロープ式 高さ50cm x 幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 12.96%

労務構成比:

81.62%

材料構成比: 5.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,053.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	12.96%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00152 MTPT00152
普通作業員	41.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	13.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 撤去 C=2 高さ50cm x 幅120cm			B=1 スロープ式		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0076 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,106.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0077 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,895.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=34	機械積込 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0078 表

1
標準単価:

m3 当り
3,615.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0079 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,750.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=13 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し

SPK25040412

単第0 -0080 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

1

t 当り

機械構成比: 13.73% 労務構成比: 83.47%

材料構成比: 2.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,566.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax 25)
陸上施工 3型

S0440
圧入長(m) 12以下(9超)

単第0 -0081 表

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.476	人			
特殊作業員	0.476	人			
とび工	0.952	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.476	日			単第0-0082 表 10/21
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.476	日			単第0-0083 表 10/21
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=4 圧入長(m)_12以下(9超)			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 12以下(9超)

単第0 -0084 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.256	人			
特殊作業員	0.256	人			
とび工	0.513	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.256	日			単第0-0082 表 10/39
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.256	日			単第0-0083 表 10/39
諸雑費	0.1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=3 引抜長(m)_12以下(9超)			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
同時充填施工 3型

V0454
引抜長(m) 12以下(9超)

単第0 -0085 表

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.38	人			
特殊作業員	0.38	人			
とび工	0.75	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.38	日			単第0-0086 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.38	日			単第0-0087 表
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

引抜同時充填工

V6002

単第0 -0088 表

頁0 -0102

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.038	人			
特殊作業員	0.113	人			
普通作業員	0.113	人			
充填ポンプ賃料 6～25リットル/min×2	0.075	日			
グラウトミキサ 上下2槽式 攪拌容量400L×2槽	0.038	日			
薬液注入施工機器 ゲルミキサ 300L×1槽	0.038	日			
グラウト流量・圧力測定装置 記録式 流量0～120L/min圧力0～5.9MPa	0.038	日			
発動発電機運転 (賃料) ディーゼル 25kVA 排出ガス対策型	0.038	日			単第0-0089 表
クレーン付トラック運転 (賃料) 4 t積・2.9 t吊	0.038	日			単第0-0090 表
普通トラック運転 4～4.5 t積	0.038	日			単第0-0091 表
充填消耗材料費	0.297	KL			単第0-0092 表
散水車運転 3,800L トラック架装型	0.038	日			単第0-0093 表

施工単価表

充填管等設置工
YT-3充填管

V6001

単第0 -0094 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.21	人			
特殊作業員	0.421	人			
普通作業員	0.21	人			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.21	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5~20L/min×2圧力9.8MPa	0.21	日			
マシンセット専用台	0.21	日			
発動発電機運転 (賃料) ディーゼル 25kVA 排出ガス対策型	0.21	日			単第0-0089 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.21	日			単第0-0095 表
クレーン付トラック運転 (賃料) 4 t積・2 . 9 t吊	0.21	日			単第0-0090 表
普通トラック運転 4 ~ 4 . 5 t積	0.21	日			単第0-0091 表
設置消耗材料費	1	本			単第0-0096 表
散水車運転 3 , 8 0 0 L トラック架装型	0.21	日			単第0-0093 表

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 25)

S0458

単第0 -0101 表

1

回 当り

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			単第0-0082 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax 25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0102 表

1

回 当り

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			
特殊作業員	0.190	人			
とび工	0.390	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.130	日			単第0-0082 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.190	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=5 引抜き C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax 50)
25<Nmax 50 陸上施工 3型

S0450
圧入長(m) 12以下(9超)

単第0 -0104 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.667	人			
特殊作業員	0.667	人			
とび工	1.333	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.667	日			単第0-0082 表 10/15
機-24_杭打用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.667	日			単第0-0105 表 10/15
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.667	日			単第0-0083 表 10/15
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=1 D=3	25<Nmax 50 圧入長(m)_12以下(9超)	

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 50)

S0458

単第0 -0106 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.500	人			
とび工	1.000	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.290	日			単第0-0082 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.450	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 圧入 (Nmax 50) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
設置

SHD10019

単第0 -0108 表

頁0 -0124

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=2 火打ブロックを使用する D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

SHD10019

単第0 -0109 表

頁0 -0125

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
とび工	1.200	人			
溶接工	0.500	人			
普通作業員	0.500	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.500	日			
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=2 D=1	火打ブロックを使用する ラフテレーンクレーン25t吊	

施工単価表

山留材賃料

SHD10013

単第0 -0110 表

頁0 -0126

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300, 100kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.670	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.670	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.060	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材賃料 C=2 火打ブロックを使用する E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=68 賃料期間(日)			B=2 鋼製山留材 H-300, 100kg/m D=2 修理費及び損耗費:主部材 F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

高密度ポリエチレン管布設
呼び径800

V9010

単第0 -0116 表

頁0 -0132

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(無孔) 呼び径800mm	100	m			使用期間7か月
土木一般世話役	1.14	人			
特殊作業員	2.85	人			
普通作業員	4.16	人			
バックホウ運転 クレーン機能付	2.18	日			単第0-0117 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

大型土のう製作・設置(RTC設置)

SHD10005

単第0 -0118 表

頁0 -0134

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.204	人			1*0.204
特殊作業員	0.204	人			1*0.204
普通作業員	0.204	人			1*0.204
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.204	日			単第0-0119 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.204	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1	土砂の計上なし	

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK25040001

単第0 -0122 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.72% 労務構成比:

37.91%

材料構成比: 19.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

331.59000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK25040004

単第0 -0123 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 17.31% 労務構成比:

67.71% 材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0124 表

クレーン装置付BT2t積2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.79% 労務構成比:

83.40% 材料構成比: 2.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,007.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=9 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)			B=2 DID区間有り		

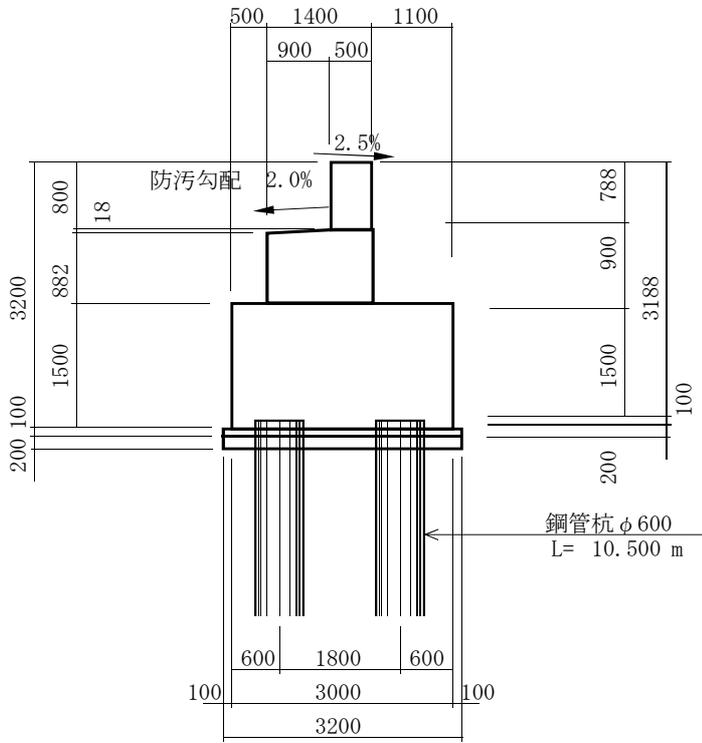
1-3 A2橋台数量計算書

1) A2橋台数量総括表

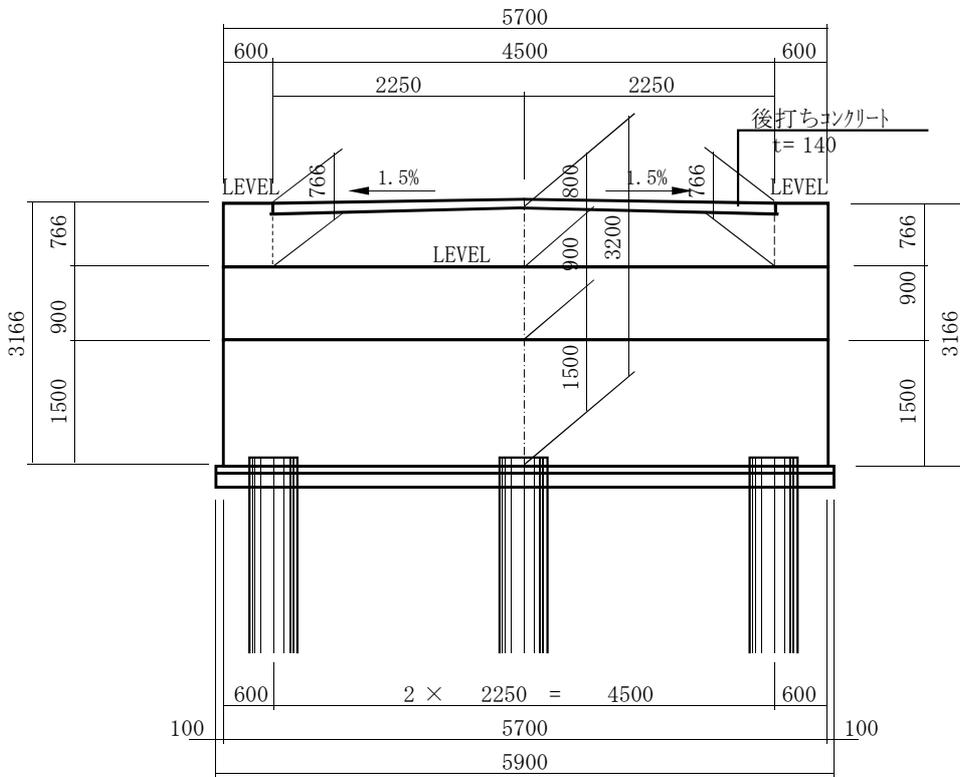
工種		規格・寸法	単位	数量	設計計上	摘要	
本 体 工	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	34.68	35		
	型 枠	一般構造物	m ²	47.22	47		
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.89	2	t=100mm	
	均しコンクリート型枠		m ²	1.82	2		
	基礎砕石	RC-40	m ²	18.88	19	t=200mm	
	鉄 筋 (SD345)	D13	t	0.21	0.21	211kg	
		D16~D25	t	1.10	1.10	1095kg	
		合計	t	1.31	1.31	1306kg	
	円筒型枠	$\phi 150$	m	3.12	3		
	沓座箱抜型枠		m ²	0.37	0.4		
基 礎 工	鋼 材	SKK400	鋼管 $\phi 600 \times 9$	t	8.25	8.25	8253kg
		SS400	杭頭ずれ止め	t	0.04	0.04	37kg
			杭頭スレストップパ	t	0.003	0.003	3kg
			杭先端補強バンド	t	0.16	0.16	162kg
			吊り金具	t	0.01	0.01	14kg
	杭頭処理	現場隅肉溶接	m	51.38	51	6mm換算	
	杭頭コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	1.82	2		
	鉄 筋 (SD345)	D13	t	0.17	0.17	174kg	
		D16~D25	t	0.85	0.85	852kg	
		合 計	t	1.03	1.03	1026kg	
	グラウト注入	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	m ³	3.83	4		
	土質別掘削長	砂質土(N値<20)	m	27.90	28		
		砂質土(N値 ≥ 40)	m	0.00	0		
		礫質土(N値<20)	m	24.90	25		
		礫質土(N値 ≥ 20)	m	15.00	15		
		礫質土(N値 ≥ 40)	m	9.76	10		
		加重平均N値	-	16.11	16		
杭 土 工	掘削(土 砂)	m ³	7.89	8			
	掘削(礫質土)	m ³	14.04	10			
	埋戻(礫質土)	m ³	11.11	10			
	残土	m ³	9.59	10			
土 工	作業土工	掘削(A領域)	m ³	111.70	110		
		埋戻C	m ³	73.00	70		
		残土	m ³	30.59	30		
		基面整正	m ²	17.10	17		

2) A2橋台数量算出根拠図

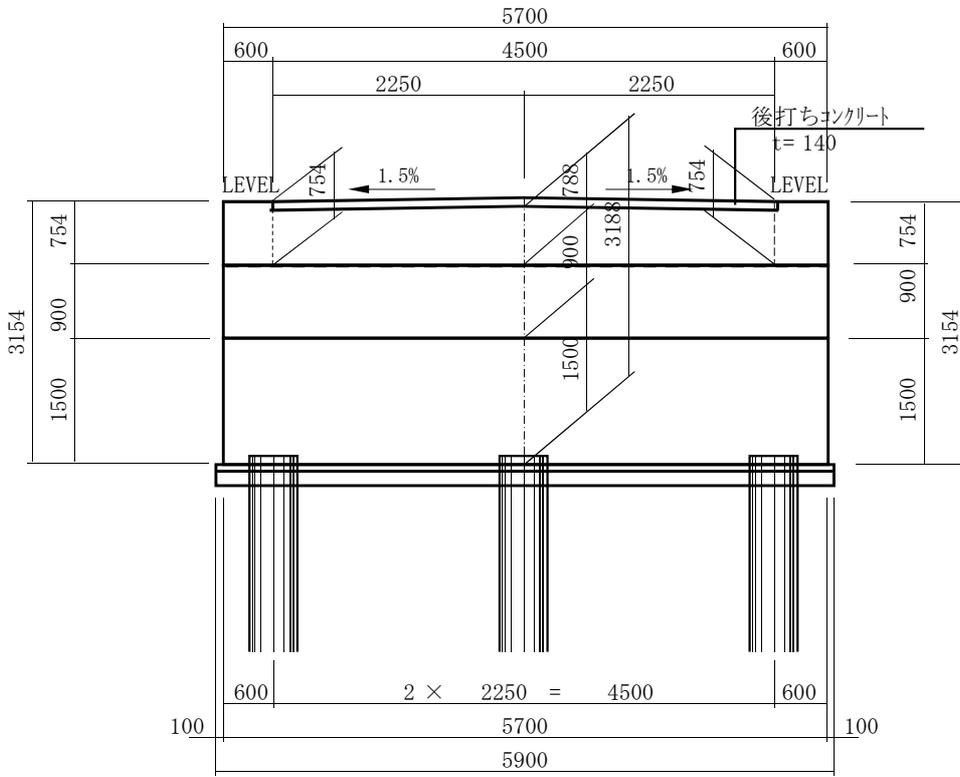
断面図



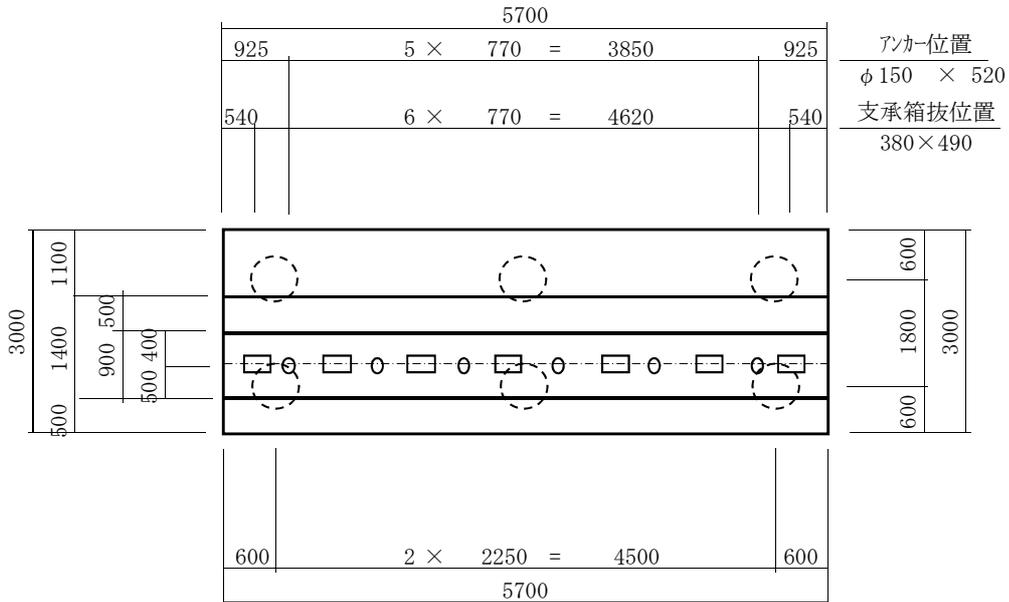
正面図



背面図



平面図



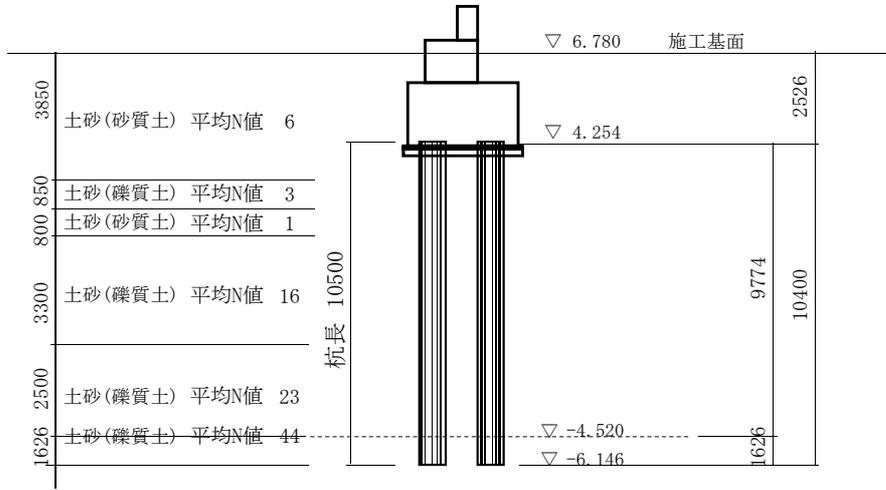
壁の斜角 $\theta = 90^\circ 0' 0''$
 底版の斜角 $\phi = 90^\circ 0' 0''$

斜率

$1/\sin \theta = 1.0000$

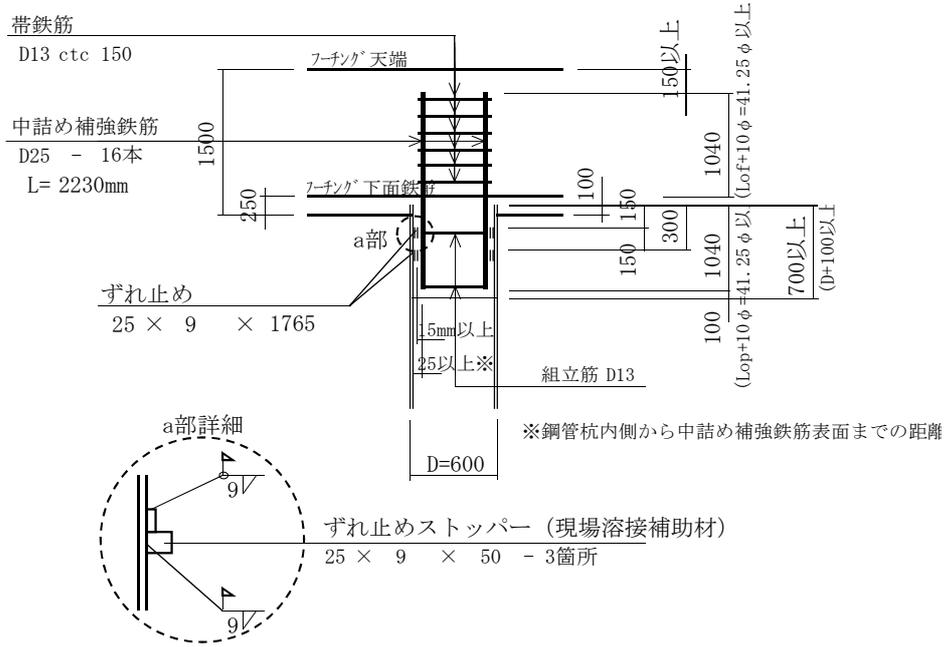
$1/\sin \phi = 1.0000$

杭基礎



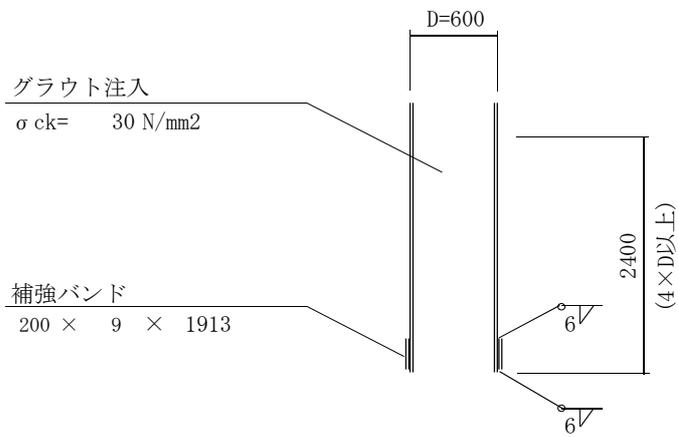
鋼管杭 $\phi 600$

杭頭の詳細



杭先端の詳細

グラウト注入方式



3) A2橋台数量計算

a) コンクリート ($\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$)

胸壁 (パラペット)

前面

$$\begin{aligned} a1 &= 1/2 \times (0.766 + 0.766) \times 0.600 &= & 0.460 \text{ m}^2 \\ a2 &= 1/2 \times (0.766 + 0.800) \times 2.250 &= & 1.762 \text{ m}^2 \\ a3 &= 1/2 \times (0.800 + 0.766) \times 2.250 &= & 1.762 \text{ m}^2 \\ a4 &= 1/2 \times (0.766 + 0.766) \times 0.600 &= & 0.460 \text{ m}^2 \\ \hline A1 &= \Sigma &= & 4.444 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

背面

$$\begin{aligned} a5 &= 1/2 \times (0.754 + 0.754) \times 0.600 &= & 0.453 \text{ m}^2 \\ a6 &= 1/2 \times (0.754 + 0.788) \times 2.250 &= & 1.735 \text{ m}^2 \\ a7 &= 1/2 \times (0.788 + 0.754) \times 2.250 &= & 1.735 \text{ m}^2 \\ a8 &= 1/2 \times (0.754 + 0.754) \times 0.600 &= & 0.453 \text{ m}^2 \\ \hline A2 &= \Sigma &= & 4.376 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$V1 = 1/2 \times (4.444 + 4.376) \times 0.500 = 2.21 \text{ m}^3$$

$$V2 = -0.500 \times 2.250 \times 0.140 = -0.16 \text{ m}^3$$

$$V3 = -0.500 \times 2.250 \times 0.140 = -0.16 \text{ m}^3$$

※V2、V3は伸縮切欠の控除表す。

$$\Sigma V1 = 1.89 \text{ m}^3$$

堅壁

前面

$$A3 = 1/2 \times (0.882 + 0.882) \times 5.700 = 5.027 \text{ m}^2$$

背面

$$A4 = 1/2 \times (0.900 + 0.900) \times 5.700 = 5.130 \text{ m}^2$$

$$V4 = 1/2 \times (5.027 + 5.027) \times 1.400 = 7.04 \text{ m}^3$$

$$V5 = 1/2 \times (0.500 + 1.400) \times 0.018 \times 5.700 = 0.10 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V2 = 7.14 \text{ m}^3$$

底版 (フーチング)

$$V6 = 1.500 \times 3.000 \times 5.700 = 25.65 \text{ m}^3$$

コンクリート合計

$$\Sigma V = 1.89 + 7.14 + 25.65 = \underline{\underline{34.68 \text{ m}^3}}$$

b) 型 枠

胸壁 (パラペット)

前面

$$A1 = (\text{コンクリートより : 胸壁前面}) = 4.444 \text{ m}^2$$

背面

$$A2 = (\text{コンクリートより : 胸壁背面}) = 4.376 \text{ m}^2$$

左側面

$$A5 = 1/2 \times (0.766 + 0.754) \times 0.500 \times 1/\sin \theta = 0.380 \text{ m}^2$$

右側面

$$A6 = 1/2 \times (0.766 + 0.754) \times 0.500 \times 1/\sin \theta = 0.380 \text{ m}^2$$

$$A7 = 0.140 \times 0.500 \times 2 = 0.140 \text{ m}^2$$

伸縮及び舗装部の控除

$$A9 = -0.140 \times (2.250 + 2.250) \times 2 = -1.260 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A1 = 8.460 \text{ m}^2$$

縦壁

前面

$$A3 = (\text{コンクリートより : 縦壁前面}) = 5.027 \text{ m}^2$$

背面

$$A4 = (\text{コンクリートより : 縦壁背面}) = 5.130 \text{ m}^2$$

左側面

$$A8 = 1/2 \times (0.882 + 0.882) \times 1.400 \times 1/\sin \theta = 1.235 \text{ m}^2$$

$$A9 = 1/2 \times (0.500 + 1.400) \times 0.018 \times 1/\sin \theta = 0.017 \text{ m}^2$$

右側面

$$A10 = 1/2 \times (0.882 + 0.882) \times 1.400 \times 1/\sin \theta = 1.235 \text{ m}^2$$

$$A11 = 1/2 \times (0.500 + 1.400) \times 0.018 \times 1/\sin \theta = 0.017 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A2 = 12.661 \text{ m}^2$$

底版 (フーチング)

前面

$$A_{12} = 1.500 \times 5.700 = 8.550 \text{ m}^2$$

背面

$$A_{13} = 1.500 \times 5.700 = 8.550 \text{ m}^2$$

左側面

$$A_{14} = 1.500 \times 3.000 \times 1/\sin \phi = 4.500 \text{ m}^2$$

右側面

$$A_{15} = 1.500 \times 3.000 \times 1/\sin \phi = 4.500 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A_2 = 26.100 \text{ m}^2$$

型枠合計

$$\Sigma A = 8.460 + 12.661 + 26.100 = \underline{\underline{47.221 \text{ m}^2}}$$

c) 均しコンクリート ($\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$)

$$A = 5.900 \times (3.000 + 0.100 \times 1/\sin \phi \times 2) = 18.88 \text{ m}^2$$

$$V = 18.88 \times 0.100 = \underline{\underline{1.89 \text{ m}^3}}$$

d) 均しコンクリート型枠

前面延長

$$L1 = 5.700 + 0.100 \times 1/\sin\phi \times 2 = 5.900 \text{ m}$$

背面延長

$$L2 = 5.700 + 0.100 \times 1/\sin\phi \times 2 = 5.900 \text{ m}$$

左側面延長

$$L3 = 3.200 \times 1/\sin\phi = 3.200 \text{ m}$$

右側面延長

$$L4 = 3.200 \times 1/\sin\phi = 3.200 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 18.200 \text{ m}$$

$$A = 18.200 \times 0.100 = \underline{\underline{1.82 \text{ m}^2}}$$

e) 基礎碎石 (RC-40)

$$A = (\text{均しコンクリートの平面積と同じ}) = \underline{\underline{18.88 \text{ m}^2}}$$

$$(V = 18.88 \times 0.200 = 3.78 \text{ m}^3)$$

f) 鉄筋 (SD345)

D13	211 kg
D16~D25	1095 kg
合 計	1306 kg

g) 円筒型枠

$$\phi 150 \quad L1 = 0.520 \times 6 = 3.12 \text{ m}$$

h) 沓座箱抜型枠

$$A = (0.380 + 0.490) \times 2 \times 0.030 \times 7 = 0.37 \text{ m}^2$$

4) A2橋台基礎数量計算

杭種： 中掘鋼管杭（グラウト注入方式）
 杭径： $\phi = 0.600 \text{ m}$
 杭長： $L = 10.500 \text{ m}$
 杭本数： $N = 6 \text{ 本}$

a) 鋼材

項目	材質	寸法			単位重量 (kg/m又はkg/個)	数量 (本又は個)	重量 (kg)
		幅(mm)	厚(mm)	長(mm)			
鋼管 $\phi 600$	SKK400		9	10500	131	6	8253
杭頭ずれ止め	SS400	25	9	1765	3.12	12	37
杭頭ずれ止めスッパ-	SS400	25	9	50	0.09	36	3
杭先端補強バンド	SS400	200	9	1913	27.03	6	162
吊り金具	SS400	100	12	120	1.13	12	14
合 計							8469

b) 溶接

工場隅肉溶接 (6mm換算)

						換算率	
補強バンド	$L1 = 1.885 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 6 \text{ 本} \times$					$1.00 =$	22.62 m
ずれ止め	$L2 = 0 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 6 \text{ 本} \times$					$2.25 =$	0 m
						$\Sigma L =$	22.62 m

現場隅肉溶接 (6mm換算)

ずれ止め	$L1 = 1.828 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 6 \text{ 本} \times$					$2.25 =$	49.356 m
スッパ-	$L2 = 0.025 \text{ m} \times 6 \text{ 箇所} \times 6 \text{ 本} \times$					$2.25 =$	2.025 m
						$\Sigma L =$	51.381 m

c) 杭頭コンクリート ($\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$)

$$V = \pi/4 \times 0.582^2 \times 1.140 \times 6 \text{ 本} = 1.82 \text{ m}^3$$

d) 杭頭鉄筋 (SD345)

D13	$29 \text{ kg} \times 6 \text{ 本}$	$=$	174 kg	
D16~D25	$142 \text{ kg} \times 6 \text{ 本}$	$=$	852 kg	
合 計	171 kg	$\Sigma =$	1026 kg	

e) グラウト注入 (σ_{ck}= 30 N/mm² 呼び強度)

$$V = 0.582^2 \times \pi \div 4 \times 2.400 \times 6 \text{ 本} = 3.83 \text{ m}^3$$

f) 土質別掘削長 ※ 数量根拠図 (杭基礎) を参照

砂質土 (N値<20)

$$L = 4.650 \times 6 \text{ 本} = 27.90 \text{ m}$$

砂質土 (N値≥40)

$$L = 0.000 \times 6 \text{ 本} = 0.00 \text{ m}$$

礫質土 (N値<20)

$$L = 4.150 \times 6 \text{ 本} = 24.90 \text{ m}$$

礫質土 (N値≥20)

$$L = 2.500 \times 6 \text{ 本} = 15.00 \text{ m}$$

礫質土 (N値≥40)

$$L = 1.626 \times 6 \text{ 本} = 9.76 \text{ m}$$

荷重平均N値

土層No.	1	2	3	4	5	6	合計	加重平均N値
土質	砂質土	礫質土	砂質土	礫質土	礫質土	礫質土	—	16.11
N値	6	3	1	16	23	44	—	
層厚(L)	3.850	0.850	0.800	3.300	2.500	1.626	12.926	
N×L	23.1	2.6	0.8	52.8	57.5	71.5	208.3	

g) 杭土工

砂質土

$$V = \pi/4 \times 0.600^2 \times (27.90 + 0.00) = 7.89 \text{ m}^3$$

礫質土

$$V = \pi/4 \times 0.600^2 \times (24.90 + 9.76 + 15.00) = 14.04 \text{ m}^3$$

埋戻(杭)

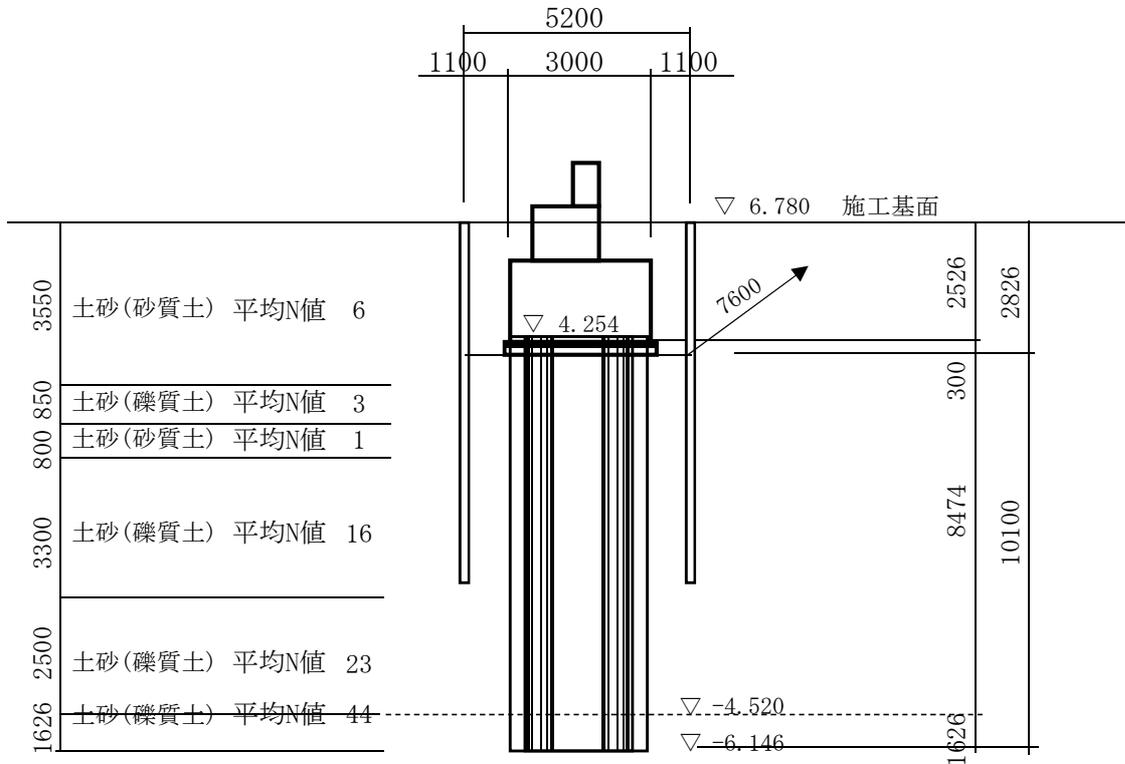
$$V = \pi/4 \times 0.582^2 \times \frac{6.960}{L=10.500-1.140 \text{ (杭頭部コンクリート打設長)}-2.400 \text{ (杭内の杭先端コンクリート打設長)}} \times 6 \text{ 本} = 11.11 \text{ m}^3$$

残土

$$V = 7.89 + 14.04 - 11.11 \div 0.9 = 9.59 \text{ m}^3$$

5) A2橋台土工数量計算

a) 土工根拠図



・ 土留掘削

A領域 (土砂)

$$V = 5.200 \times 7.600 \times 2.826 = 111.7 \text{ m}^3$$

・ 埋戻 (C)

$$V = 111.7 - \frac{3.78}{\text{基礎碎石}} - \frac{1.89}{\text{均しコンクリート}} - \frac{25.65}{\text{底版}} - \frac{7.04}{\text{堅壁}} - \frac{0.34}{\text{胸壁}} = 73.0 \text{ m}^3$$

・ 残土

$$V = 111.7 - 73.0 \div 0.9 = 30.59 \text{ m}^3$$

・ 基面整正

$$A = 3.000 \times 5.700 = 17.10 \text{ m}^2$$

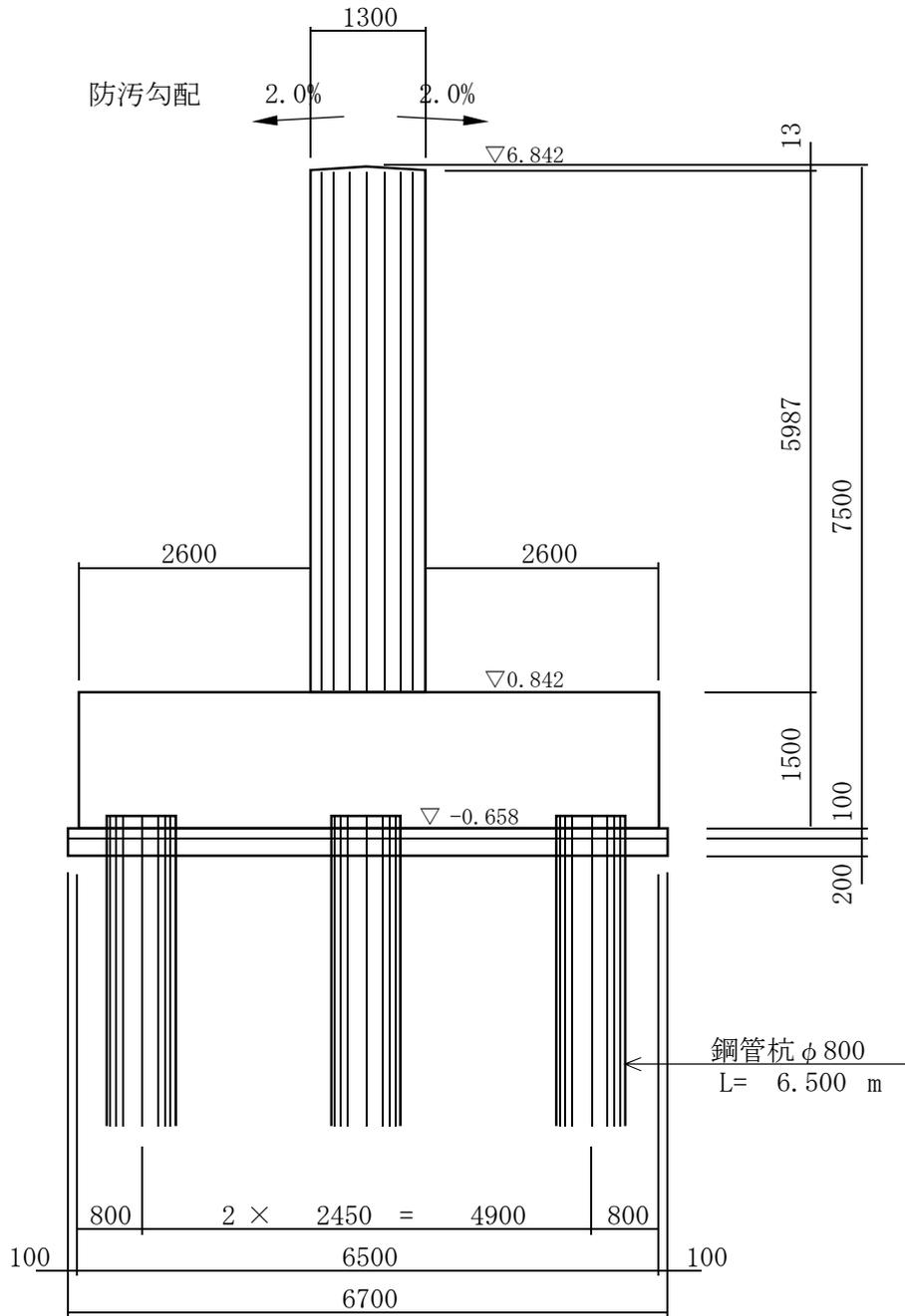
1-4 P2橋脚数量計算書

1) P2橋脚数量総括表

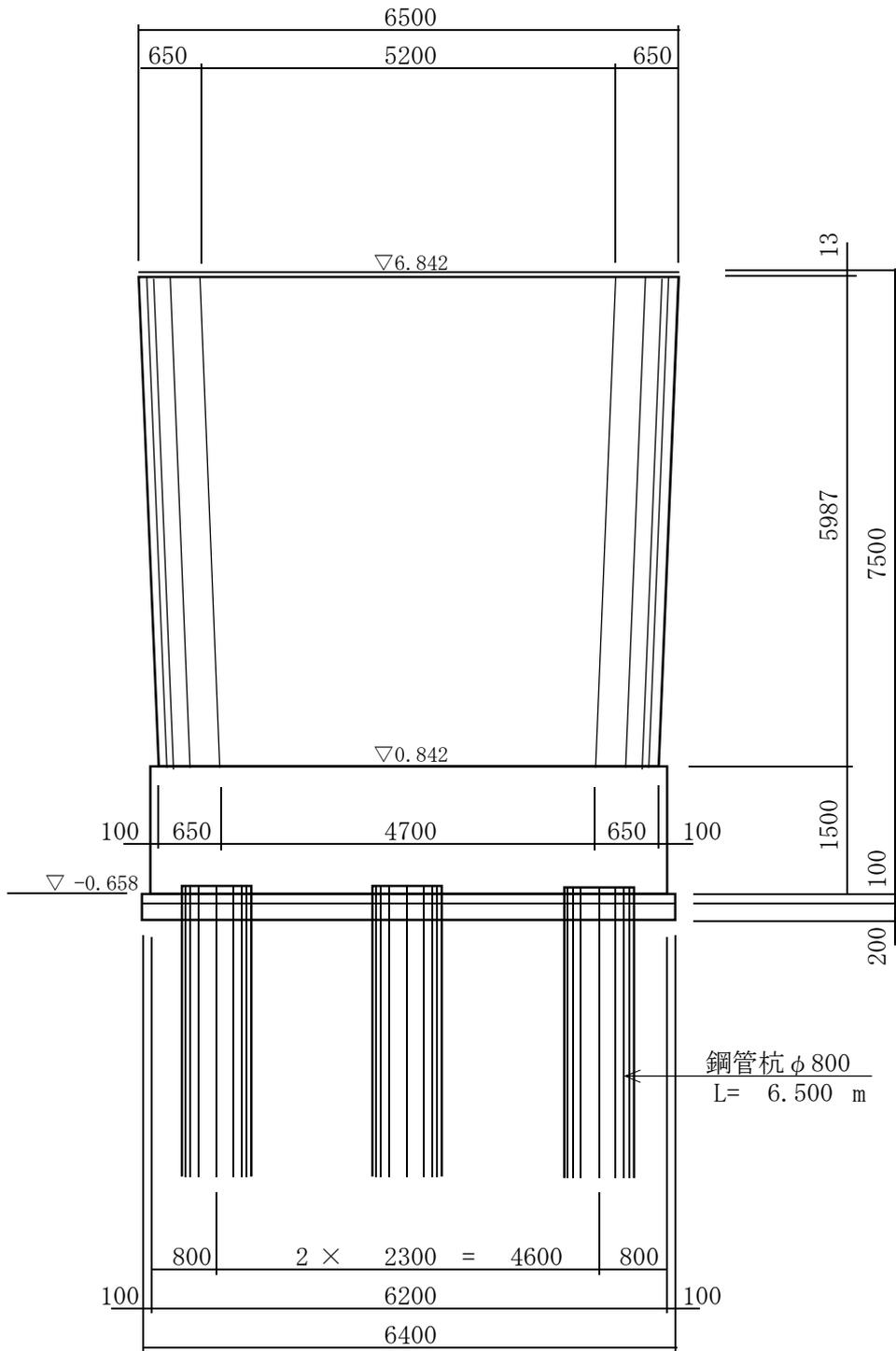
工種		規格・寸法	単位	数量	設計計上	摘要	
本 体 工	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	106.97	107		
	型 枠	一般構造物	m ²	97.37	97		
	型 枠	円 形	m ²	24.48	24		
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	4.29	4	t=100mm	
	均しコンクリート型枠		m ²	2.62	3		
	基礎砕石	RC-40	m ²	42.88	43	t=200mm	
	鉄 筋 (SD345)	D13		t	0.00	0.00	0kg
		D16~D25		t	6.19	6.19	6191kg
		D29~D32		t	3.93	3.93	3928kg
		D38		t	2.03	2.03	2030kg
		合 計		t	12.15	12.15	12149kg
	円筒型枠	$\phi 150$	m	3.36	3		
	沓座箱抜型枠		m ²	0.73	0.7		
足 場 工	枠組足場	掛m ²	106.70	110			
水替工		日	12	12			
基 礎 工	鋼 材	SKK400	鋼管 $\phi 800 \times 9$	t	10.30	10.30	10296kg
		SS400	杭頭ずれ止め	t	0.10	0.10	101kg
			杭頭スレストップパー	t	0.01	0.01	5kg
			杭先端補強バンド	t	0.485	0.49	485kg
			吊り金具	t	0.02	0.02	20kg
	杭頭処理	現場隅肉溶接	m	99.59	100	6mm換算	
	杭頭コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	4.57	5		
	鉄 筋 (SD345)	D13		t	0.28	0.28	279kg
		D16~D25		t	1.19	1.19	1188kg
		合 計		t	1.47	1.47	1467kg
	グラウト注入	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	m ³	13.83	14		
	土質別掘削長	土 砂 (N値 ≥ 20)	m	9.90	10		
		土 砂 (N値 < 20)	m	5.40	5		
		礫質土 (N値 < 20)	m	56.25	56		
		礫質土 (N値 ≥ 20)	m	30.85	31		
		加重平均N値	-		20.00	20	
	杭 土 工	掘削(砂質土)	m ³	7.69	8		
掘削(礫質土)		m ³	43.78	40			
埋戻(礫質土)		m ⁴	9.90	10	中詰土		
残土		m ³	40.47	40			
土 工	作業土工	掘削(A領域)	m ³	140.80	140		
		掘削(B領域)	m ³	211.20	210		
		掘削(C領域)	m ⁴	19.60	20		
		埋戻C	m ³	271.30	270		
		残土	m ³	70.20	70		
		基面整正	m ²	40.30	40		

2) P2橋脚数量算出根拠図

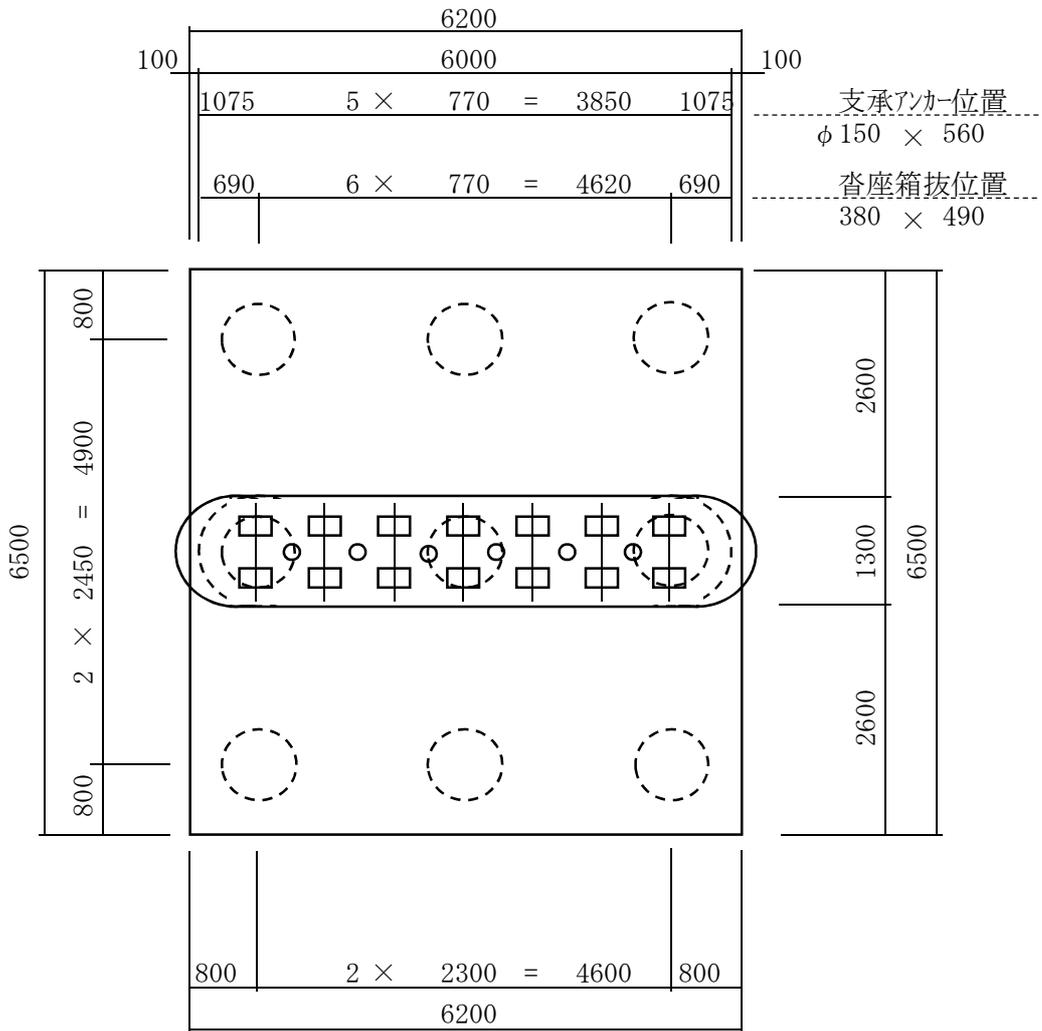
断面図



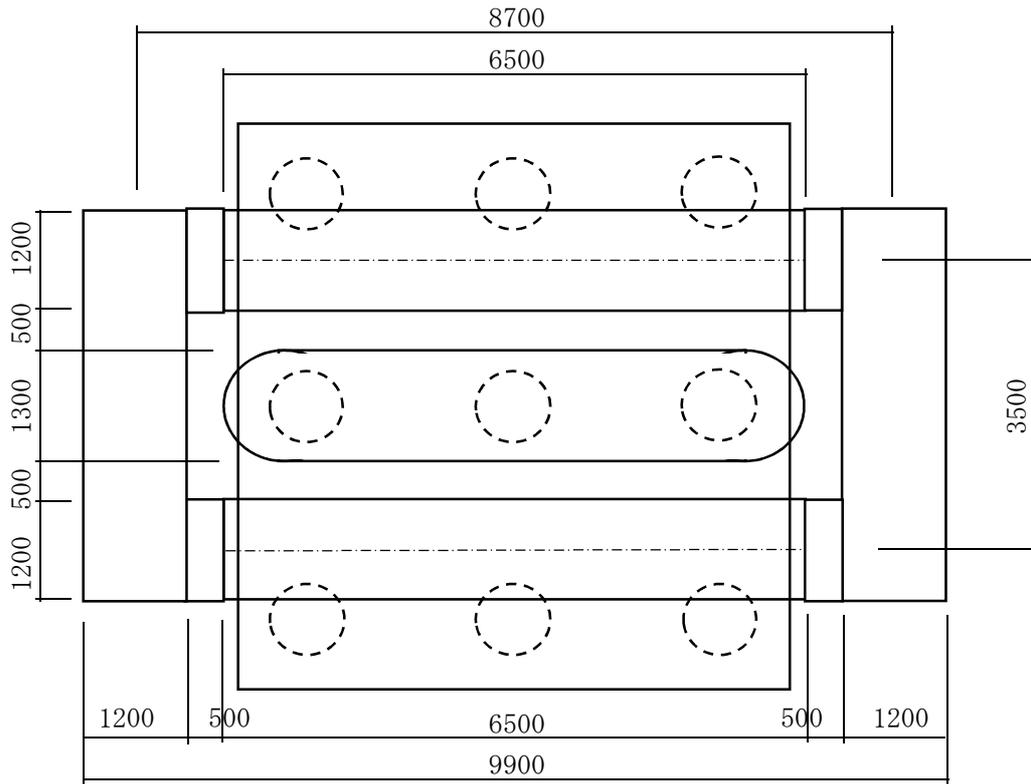
正面図



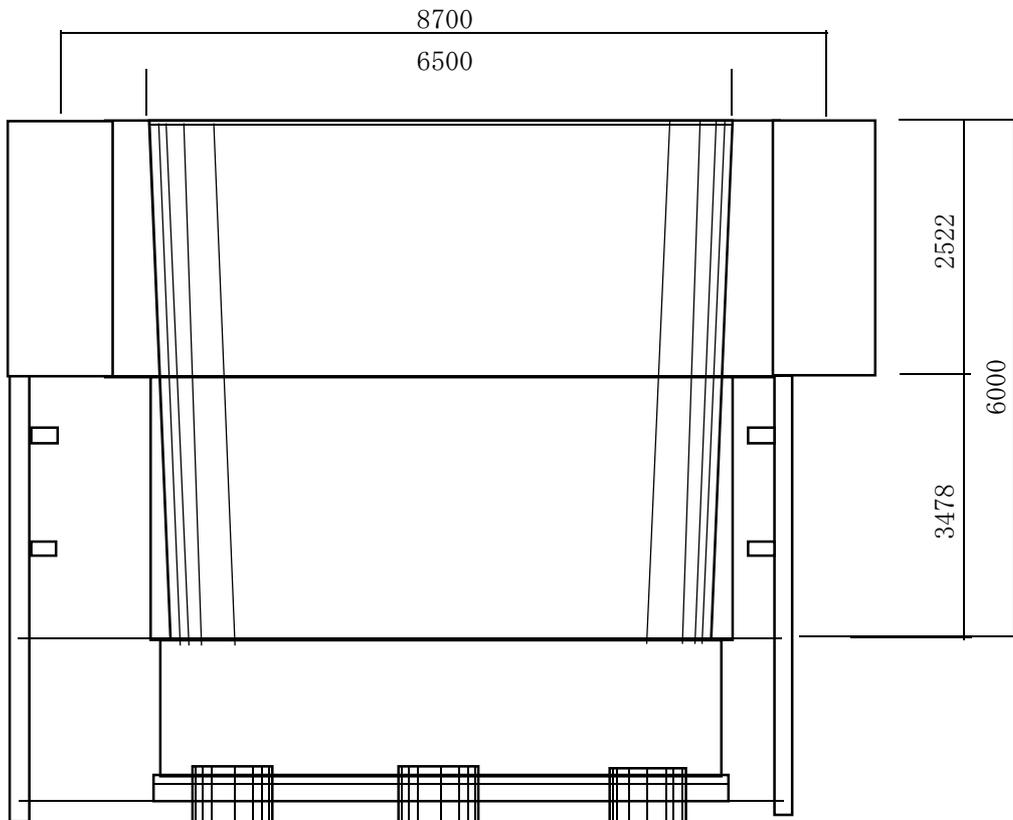
平面図



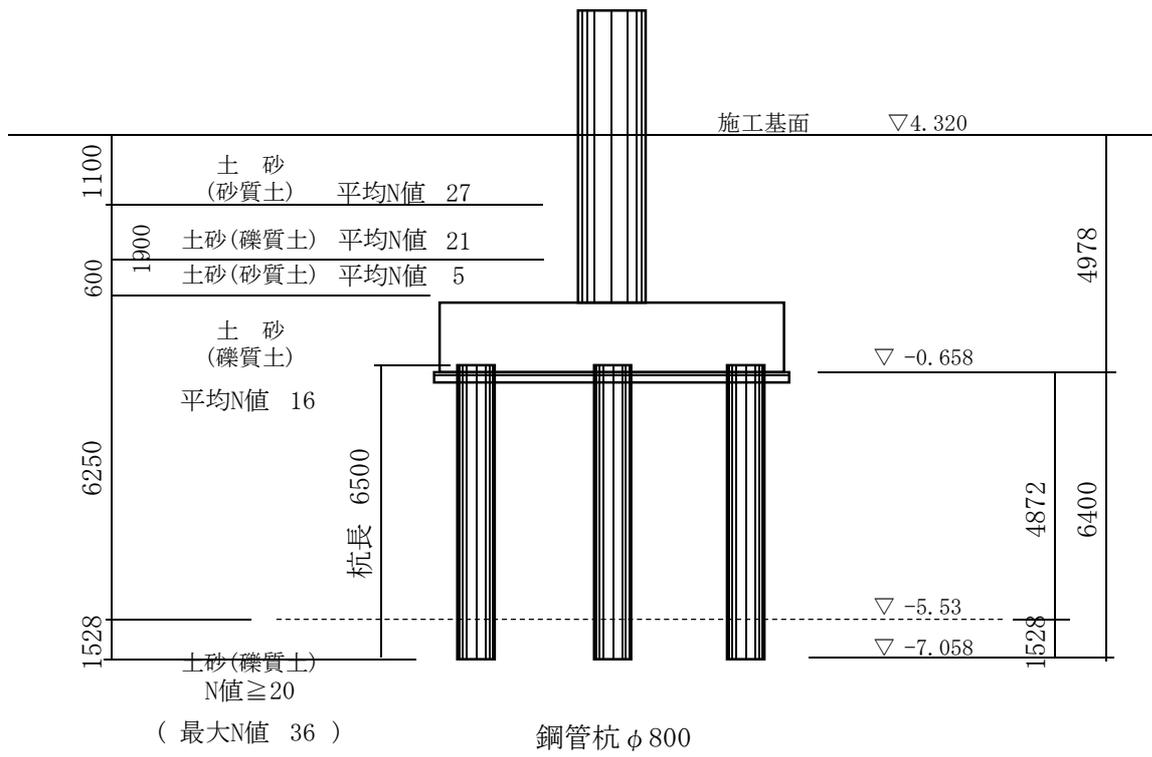
足場工平面図



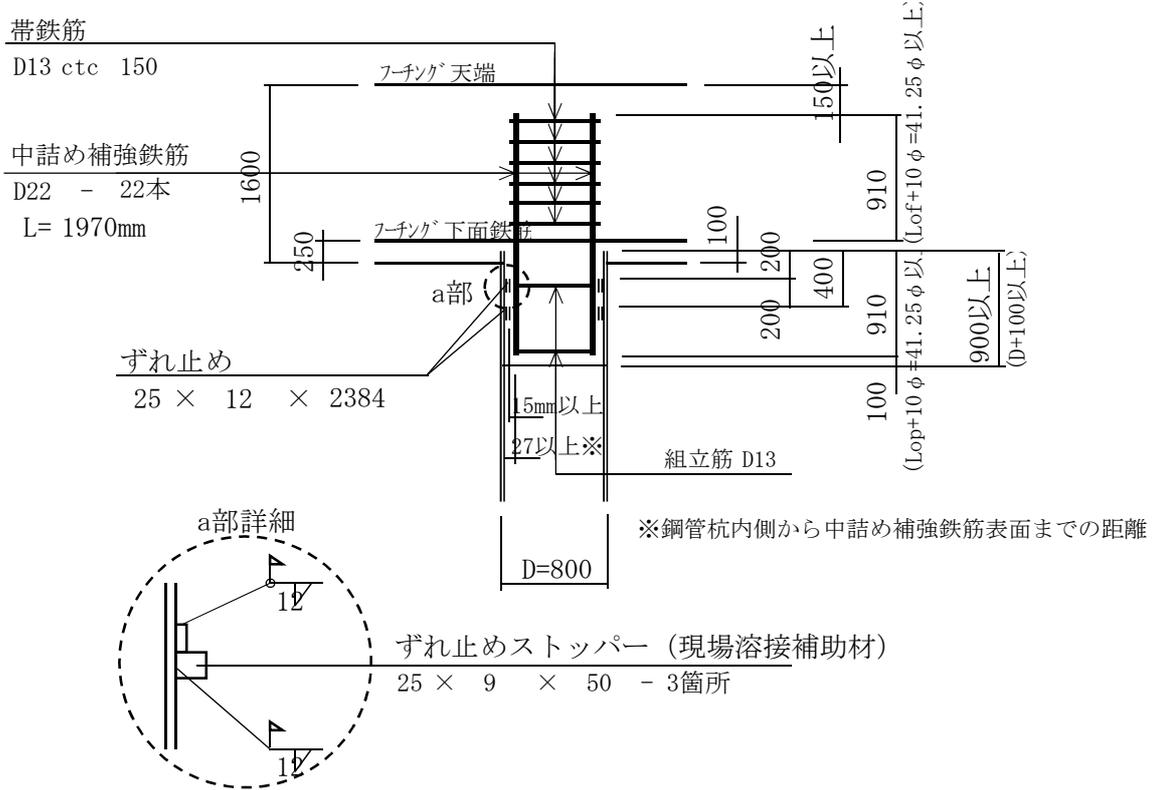
下段枠組足場設置高 $H = 3.478 \text{ m}$ 、 上段枠組足場設置高 $H = 2.522 \text{ m}$
下段枠組足場の延長 $L = 13.000 \text{ m}$ 、 上段枠組足場の延長 $L = 24.400 \text{ m}$



杭基礎

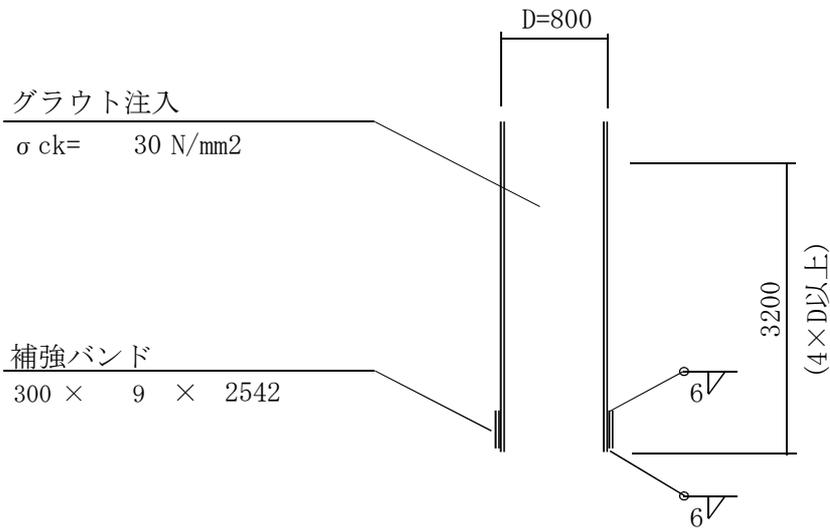


杭頭の詳細



杭先端の詳細

グラウト注入方式



3) P2橋脚数量計算

a) コンクリート ($\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$)

柱

柱断面

$$a1 = \pi/4 \times 1.300^2 = 1.327 \text{ m}^2$$

$$a2 = 5.200 \times 1.300 = 6.760 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 8.087 \text{ m}^2$$

$$a1 = \pi/4 \times 1.300^2 = 1.327 \text{ m}^2$$

$$a2 = 4.700 \times 1.300 = 6.110 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 7.437 \text{ m}^2$$

$$V1 = 1/2 \times (8.087 + 7.437) \times 5.987 = 46.47 \text{ m}^3$$

$$V2 = 1/2 \times 1.300 \times 0.013 \times 5.200 = 0.04 \text{ m}^3$$

$$V3 = 1/2 \times 1.300^2 \times \pi/4 \times 0.013 = 0.01 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 46.52 \text{ m}^3$$

底版 (フーチング)

$$V2 = 1.500 \times 6.500 \times 6.200 = 60.45 \text{ m}^3$$

コンクリート合計

$$\Sigma V = 46.52 + 60.45 = \underline{\underline{106.97 \text{ m}^3}}$$

b) 型 枠

柱

前面(直線部)		
$A5 = 1/2 \times (5.200 + 4.700) \times 5.987$	=	29.636 m ²
背面(直線部)		
$A6 = 1/2 \times (5.200 + 4.700) \times 5.987$	=	29.636 m ²
	$\Sigma A2 =$	<u>59.27 m²</u>

底版 (フーチング)

前面		
$A7 = 1.500 \times 6.200$	=	9.30 m ²
背面		
$A8 = 1.500 \times 6.200$	=	9.30 m ²
左側面		
$A9 = 1.500 \times 6.500$	=	9.75 m ²
右側面		
$A10 = 1.500 \times 6.500$	=	9.75 m ²
	$\Sigma A3 =$	<u>38.10 m²</u>

型枠合計

$\Sigma A = 59.27 + 38.10$	=	<u><u>97.37 m³</u></u>
----------------------------	---	-----------------------------------

c) 型 枠 (円形)

左側面		
$A11 = \pi \times 1.300 \div 2 \times 5.987$	=	12.226 m ²
$A12 = \pi \times 1.300 \div 2 \times 0.013 \div 2$	=	0.013 m ²
右側面		
$A13 = \pi \times 1.300 \div 2 \times 5.987$	=	12.226 m ²
$A14 = \pi \times 1.300 \div 2 \times 0.013 \div 2$	=	0.013 m ²
	$\Sigma A1 =$	<u><u>24.478 m²</u></u>

d) 均しコンクリート ($\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$)

$$A = 6.700 \times 6.400 = 42.880 \text{ m}^2$$

$$V = 42.88 \times 0.100 = \underline{\underline{4.29 \text{ m}^3}}$$

e) 均しコンクリート型枠

前面延長

$$L1 = 6.400 = 6.400 \text{ m}$$

背面延長

$$L2 = 6.400 = 6.400 \text{ m}$$

左側面延長

$$L3 = 6.700 = 6.700 \text{ m}$$

右側面延長

$$L4 = 6.700 = 6.700 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 26.200 \text{ m}$$

$$A = 26.200 \times 0.100 = \underline{\underline{2.62 \text{ m}^2}}$$

f) 基礎碎石 (RC-40)

$$A = (\text{均しコンクリートの平面積と同じ}) = \underline{\underline{42.880 \text{ m}^2}}$$

$$(V = 42.88 \times 0.200 = 8.58 \text{ m}^3)$$

g) 鉄筋 (SD345)

$$D16 \sim D25 \quad 6191 \text{ kg}$$

$$D29 \sim D32 \quad 3928 \text{ kg}$$

$$D35 \sim D51 \quad 2030 \text{ kg}$$

$$\text{合 計} \quad 12149 \text{ kg}$$

h) 円筒型枠

$$\phi 150 \text{ 、 } L2 = 0.560 \times 6 = 3.36 \text{ m}$$

i) 沓座箱抜型枠

$$A = (0.380 + 0.490) \times 2 \times 0.030 \times 14 = 0.73 \text{ m}^2$$

j) 足場工 (枠組足場)

$$\text{下段 設置延長 } L = 13.000 \text{ m, 設置高 } H = 3.478 \text{ m}$$

$$\text{上段 設置延長 } L = 24.400 \text{ m, 設置高 } H = 2.522 \text{ m}$$

$$A1 = 13.000 \times 3.478 = 45.2 \text{ 掛m}^2$$

$$A2 = 24.400 \times 2.522 = 61.5 \text{ 掛m}^2$$

$$\Sigma A = 106.7 \text{ 掛m}^2$$

k) 水替工

・ 水替数量 (水換水位【施工時水位】 $\frac{3.175 \text{ m}}{\text{上流側河床高}} + \frac{0.200 \text{ m}}{\text{施工時水位}} = 3.358 \text{ m}$)

コンクリート

柱

$$V1 = 8.087 \times (3.358 - 0.842) = 20.3 \text{ m}^3$$

底版

$$V2 = 6.500 \times 6.200 \times 1.500 = 60.5 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 80.8 \text{ m}^3$$

型 枠

柱

$$A1 = \pi \times 1.300 \times (3.358 - 0.842) = 10.3 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1/2 \times \{ (5.200 - 4.700) / 6.000 \times (3.358 - 0.842) + 4.700 \times 2 \} \times (3.358 - 0.842) = 12.1 \text{ m}^2$$

底版

$$A3 = \Sigma A3 = 38.1 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 60.5 \text{ m}^2$$

均しコンクリート

$$V = 4.29 = 4.3 \text{ m}^3$$

均しコンクリート型枠

$$A = 2.62 = 2.6 \text{ m}^2$$

・ 水替日数

工 種	単位	水替対象数量		水替日数(日)
		A	標準作業量(/日) B	
コンクリート	m ³	80.8	40	A/B=C 2.020
型 枠	m ²	60.5	15	4.033
均しコンクリート	m ³	4.3	16	0.269
同上型枠	m ²	2.6	10	0.260
鉄 筋	t	5.58	1.2	4.651
合 計				11.233
				12日

4) P2橋脚基礎数量計算

杭種： 中掘鋼管杭（グラウト注入方式）
 杭径： $\phi = 0.800 \text{ m}$
 杭長： $L = 6.500 \text{ m}$
 杭本数： $N = 9 \text{ 本}$

a) 鋼材

項目	材質	寸法			単位重量 (kg/m又はkg/個)	数量 (本又は個)	重量 (kg)
		幅(mm)	厚(mm)	長(mm)			
鋼管 $\phi 800$	SKK400		9	6500	176	9	10296
杭頭ずれ止め	SS400	25	12	2384	5.61	18	101
杭頭ずれ止めストッパー	SS400	25	9	50	0.09	54	5
杭先端補強バンド	SS400	300	9	2542	53.88	9	485
吊り金具	SS400	100	12	120	1.13	18	20
合 計							10907

b) 溶接

工場隅肉溶接（6mm換算）

補強バンド	$L1 = 2.513 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 9 \text{ 本} \times 1.00 = 45.234 \text{ m}$	換算率
ずれ止め	$L2 = 2.310 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 9 \text{ 本} \times 2.25 = 93.555 \text{ m}$	
$\Sigma L = 138.79 \text{ m}$		

現場隅肉溶接（6mm換算）

ずれ止め	$L1 = 2.384 \text{ m} \times 2 \text{ 段} \times 9 \text{ 本} \times 2.25 = 96.552 \text{ m}$
ストッパー	$L2 = 0.025 \text{ m} \times 6 \text{ 箇所} \times 9 \text{ 本} \times 2.25 = 3.038 \text{ m}$
$\Sigma L = 99.590 \text{ m}$	

c) 杭頭コンクリート（ $\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$ ）

$$V = \pi/4 \times 0.800^2 \times 1.010 \times 9 \text{ 本} = 4.57 \text{ m}^3$$

d) 杭頭鉄筋（SD345）

D13	$31 \text{ kg} \times 9 \text{ 本} = 279 \text{ kg}$
D16~D25	$132 \text{ kg} \times 9 \text{ 本} = 1188 \text{ kg}$
合 計	$163 \text{ kg} \quad \Sigma = 1467 \text{ kg}$

（フラ溶接 27 箇所）

e) グラウト注入（ $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 呼び強度）

$$V = 0.782^2 \times \pi \div 4 \times 3.200 \times 9 \text{ 本} = 13.83 \text{ m}^3$$

f) 土質別掘削長

砂質土 (N値 \geq 20)

$$L = 1.100 \times 9 \text{ 本} = 9.90 \text{ m}$$

砂質土 (N値 $<$ 20)

$$L = 0.600 \times 9 \text{ 本} = 5.40 \text{ m}$$

礫質土 (N値 $<$ 20)

$$L = 6.250 \times 9 \text{ 本} = 56.25 \text{ m}$$

礫質土 (N値 \geq 20)

$$L = 3.428 \times 9 \text{ 本} = 30.85 \text{ m}$$

荷重平均N値

土層No.	1	2	3	4	5	合計	加重平均N値
土質	(砂質土)	(礫質土)	土砂(砂質土)	(礫質土)	土砂(礫質土)	—	20.00
N 値	27	21	5	16	36	—	
層厚(L)	1.100	1.900	0.600	6.250	1.528	11.378	
N×L	29.7	39.9	3.0	100.0	55.0	227.6	

g) 杭土工

砂質土

$$V = \pi/4 \times 0.800^2 \times (9.90 + 5.40) = 7.69 \text{ m}^3$$

礫質土

$$V = \pi/4 \times 0.800^2 \times (56.25 + 30.85) = 43.78 \text{ m}^3$$

埋 戻 (杭)

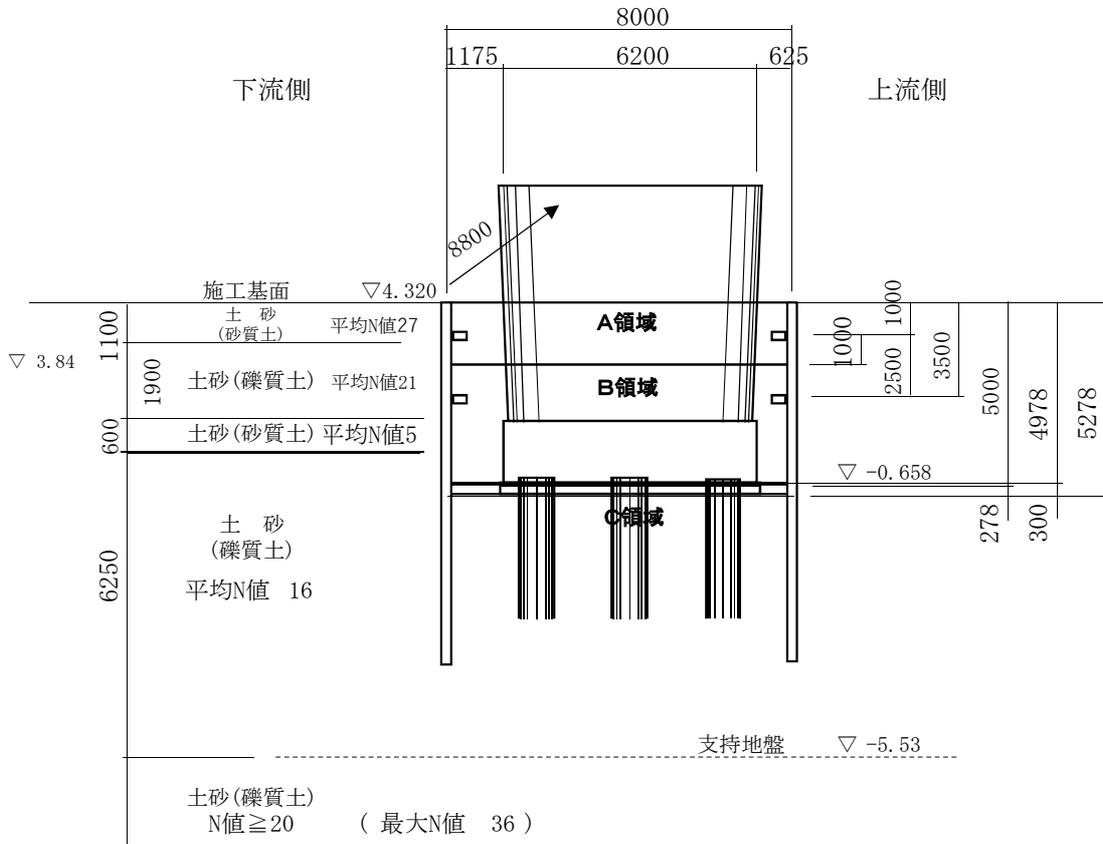
$$V = \pi/4 \times 0.782^2 \times \frac{2.290}{L=6.500-1.010 \text{ (杭頭部コンクリート打設長)}-3.200 \text{ (杭内の杭先端コンクリート打設長)}} \times 9 \text{ 本} = 9.9 \text{ m}^3$$

残 土

$$V = 7.69 + 43.78 - 9.9 \div 0.9 = 40.47 \text{ m}^3$$

5) P2橋脚土工数量計算

a) 土工根拠図



・ 土留掘削

A領域 (土砂)

$$V = 8.000 \times 8.800 \times 2.000 = 140.8 \text{ m}^3$$

B領域 (土砂)

$$V = 8.000 \times 8.800 \times 3.000 = 211.2 \text{ m}^3$$

C領域 (土砂)

$$V = 8.000 \times 8.800 \times 0.278 = 19.6 \text{ m}^3$$

・ 埋戻 (C)

$$V = 140.8 + 211.2 + 19.6 - \frac{8.58}{\text{基礎碎石}} - \frac{4.29}{\text{均しコンクリート}} - \frac{60.45}{\text{底版}} - \frac{27.00}{\text{柱}} = 271.3 \text{ m}^3$$

・ 残土

$$V = 140.8 + 211.2 + 19.6 - 271.3 \div 0.9 = 70.2 \text{ m}^3$$

・ 基面整正

$$A = 6.500 \times 6.200 = 40.3 \text{ m}^2$$

2. 護岸工数量計算書

2-1 護岸工数量総括表

工種	種 別	規 格・寸 法	単 位	数 量			設計計上 数 値	備 考
				左岸側	右岸側	合計		
				第3期	第3期	第3期		
護 岸 工	ブロック積面積	控え35cm	m ²	87.7	142.1	229.8	230	
	裏込砕石	RC-40	m ³	29.7	46.6	76.3	76	
	護岸法肩工		m		8.0	8.0	8	
	基礎工	1号	m	26.9	38.8	65.7	66	
	小口止工	1号	箇所	1.0		1.0	1	
		2号	箇所	1.0		1.0	1	
		3号	箇所	1.0		1.0	1	
		4号	箇所					
		5号	箇所					
		6号	箇所					
		7号	箇所					
		8号	箇所		1.0	1.0	1	
		9号	箇所		1.0	1.0	1	
		10号	箇所		1.0	1.0	1	
		11号	箇所		1.0	1.0	1	
		12号	箇所		1.0	1.0	1	
		13号	箇所		1.0	1.0	1	
		14号	箇所		1.0	1.0	1	
	天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m	26.7	26.6	53.3	53	
	天端張コンクリート		m	9.5		9.5	9.5	
	練石積		m ²	24.4	26.9	51.3	51	
	裏込砕石	RC-40	m ³	8.4	9.2	17.6	18	
	作業土工	床掘	m ³	109.0	167.3	276.3	280	
		埋戻C	m ³	71.7	111.4	183.1	180	
基面整正		m ²	17.4	25.2	42.6	43		
残土処理		m ³	0.0	72.9	72.9	70		

土工流用図 (護岸工：施工年度別)

第1期工事

作業土工

床掘

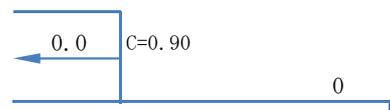
0.0 m³

埋戻

0.0 m³

残土

0.0 m³



第2期施工

作業土工

床掘

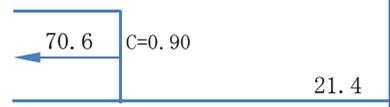
92.0 m³

埋戻

63.5 m³

残土

21.4 m³



第3期施工

作業土工

床掘

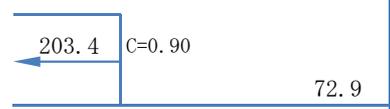
276.3 m³

埋戻

183.1 m³

残土

72.9 m³



第4期施工

作業土工

床掘

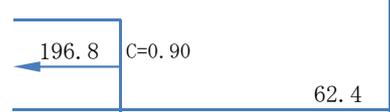
259.2 m³

埋戻

177.1 m³

残土

62.4 m³



高水敷保護

床掘

149.6 m³

盛土

85.4 m³

残土

54.7 m³



護岸工残土合計 211.4 m³

2-2 護岸工数量計算書

左岸側

計 第 1 表									
ブロック積護岸 計 算 書									
測 点	距離	ブロック積面積			裏込砕石RC-40			護岸法肩工	
		SL	平 均	平 積	G	平 均	立 積	L	延長
高水護岸		4.16			1.41				
第3期工事	7.44	4.16	4.16	31.0	1.41	1.41	10.5		
		4.53			1.52				
	2.26	4.73	4.63	10.5	1.58	1.55	3.5		
		4.16			1.41				
	11.10	4.16	4.16	46.2	1.41	1.41	15.7		
第4期工事		4.78			1.60				
	6.55	4.28	4.53	29.7	1.44	1.52	10.0		
	3.16	4.00	4.14	13.1	1.36	1.40	4.4		
低水護岸		3.38			1.02				
第2期工事	17.20	3.38	3.38	58.1	1.02	1.02	17.5		17.2
		3.38			1.02				
第4期工事	16.20	3.38	3.38	54.8	1.02	1.02	16.5		16.2
小計									
第2期工事				58.1			17.5		17.2
第3期工事				87.7			29.7		0.0
第4期工事				97.6			30.9		16.2
合 計	63.91			243.4			78.1		33.4

左岸側

計 第 2 表

練石積護岸

計 算 書

測 点	距離	練石積面積			裏込碎石RC-40			護岸法肩工		
		SL	平 均	平 積	G	平 均	立 積	L		延長
高水護岸		1.27			0.54					
第3期工事	2.61	3.32	2.30	6.0	1.16	0.85	2.2			
	1.07	0.00	1.66	1.8	0.00	0.58	0.6			
	1.04	4.16	2.08	2.2	1.41	0.71	0.7			
	3.46	4.16	4.16	14.4	1.41	1.41	4.9			
小計				24.4			8.4			
高水護岸										
第4期施工		2.56			0.93					
	2.20	0.00	1.28	2.8	0.00	0.47	1.0			
		0.76			0.39					
	2.03	2.15	1.46	3.0	0.80	0.60	1.2			
		3.56			1.23					
	3.84	1.27	2.42	9.3	0.54	0.89	3.4			
小計				15.1			5.6			
低水護岸										
第4期施工		3.38			1.02					
	2.36	0.00	1.69	4.0	0.00	0.51	1.2			
	1.99	2.83	1.42	2.8	0.86	0.43	0.9			
	0.39	1.65	2.24	0.9	0.50	0.68	0.3			
	0.40	0.00	0.83	0.3	0.00	0.25	0.1			0.4
小計				8.0			2.5			
第3期工事				24.4			8.4			
第4期工事				23.1			8.1			0.4
合 計	21.39			47.5			16.5			0.4

左岸側

計 第 3 表 護岸工 計 算 書

測 点	距 離	基礎工			小口止工			護岸天端工		
		L		延 長	N		箇 所	L		延長
高水護岸										
第 3 期工事	2.61	1号		2.6	1号		1.0			3.7
	3.46	1号		3.5	2号		1.0			4.5
	20.80	1号		20.8	3号		1.0			7.4
										11.1
第 4 期工事										
	9.70	1号		9.7	4号		1.0			5.9
	3.84	1号		3.8	5号		1.0			
低水護岸										
第 2 期工事	17.20	1号		17.2	6号		1.0			
第 4 期工事										
	16.20	1号		16.2	7号		1.0			
	4.35	1号		4.4						
基礎小計										
第 2 期 1 号				17.2			1.0	第 2 期工事		
第 3 期 1 号				26.9			3.0	第 3 期工事		26.7
第 4 期 1 号				34.1			3.0	第 4 期工事		5.9
合 計	78.16			78.2			7.0			32.6

左岸側

計 第 4 表 護岸工 計 算 書

		天端張コンクリート工							
測 点	距 離	L	延 長						
高水護岸									
第3期工事	20.80	1号							
	3.46	1号							
	20.80	1号	9.5						
第4期工事									
	9.70	1号							
	3.84	1号							
低水護岸									
第2期工事	17.20	1号							
第4期工事									
	16.20	1号							
	4.35	1号							
基礎小計									
第2期1号									
第3期1号			9.5						
第4期1号									
合 計	96.35		9.5						

左岸側

計 第 5 表 護岸基礎 作業土工 計 算 書

測 点	距離	床掘			埋戻(種別C)			基面整正		
		E	平 均	立 積	Fu	平 均	立 積	B	平 均	平 積
高水護岸		4.06			2.67			0.65		
第3期工事	2.61	4.06	4.06	10.6	2.67	2.67	7.0	0.65	0.65	1.7
	3.46	4.06	4.06	14.0	2.67	2.67	9.2	0.65	0.65	2.2
	20.80	4.06	4.06	84.4	2.67	2.67	55.5	0.65	0.65	13.5
第4期工事		4.06			2.67			0.65		
	9.70	4.06	4.06	39.4	2.67	2.67	25.9	0.65	0.65	6.3
	3.84	4.06	4.06	15.6	2.67	2.67	10.3	0.65	0.65	2.5
低水護岸		5.35			3.69			0.65		
第2期工事	17.20	5.35	5.35	92.0	3.69	3.69	63.5	0.65	0.65	11.2
第4期工事		5.35			3.69			0.65		
	16.20	5.35	5.35	86.7	3.69	3.69	59.8	0.65	0.65	10.5
	4.35	5.35	5.35	23.3	3.69	3.69	16.1	0.65	0.65	2.8
小計										
第2期工事				92.0			63.5			11.2
第3期工事				109.0			71.7			17.4
第4期工事				165.0			112.1			22.1
小計	78.16			366.0			247.3			50.7

右岸側

計 第 1 表 ブロック積護岸 計 算 書

測 点	距離	ブロック積面積			裏込砕石RC-40			護岸法肩工		
		SL	平 均	平 積	G	平 均	立 積	L		延 長
高水護岸		4.76			1.59					
第3期工事	9.70	5.52	5.14	49.9	1.81	1.70	16.5			
		4.15			1.41					
	5.70	4.15	4.15	23.7	1.41	1.41	8.0			
		4.74			1.58					
	2.26	4.54	4.64	10.5	1.52	1.55	3.5			
		4.15			1.41					
	2.90	4.15	4.15	12.0	1.41	1.41	4.1			
		4.36			1.47					
	4.54	4.05	4.21	19.1	1.37	1.42	6.4			
低水護岸		3.38			1.02					
第3期工事	7.95	3.38	3.38	26.9	1.02	1.02	8.1			8.0
		2.18			0.66					
第4期工事	10.10	2.18	2.18	22.0	0.66	0.66	6.7			
		3.38			1.02					
	7.51	3.38	3.38	25.4	1.02	1.02	7.7			7.5
小計										
第2期工事										
第3期工事				142.1			46.6			8.0
第4期工事				47.4			14.4			7.5
小 計	50.66			189.5			61.0			15.5

右岸側

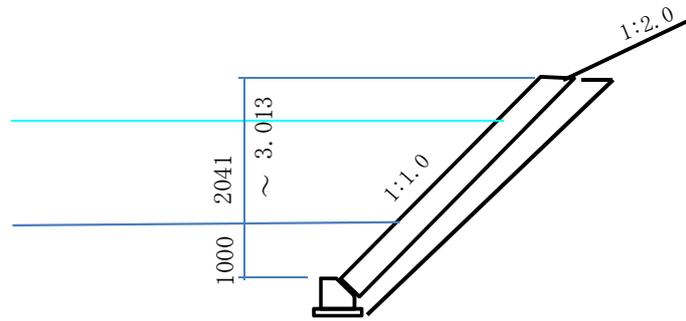
計 第 2 表

練石積護岸

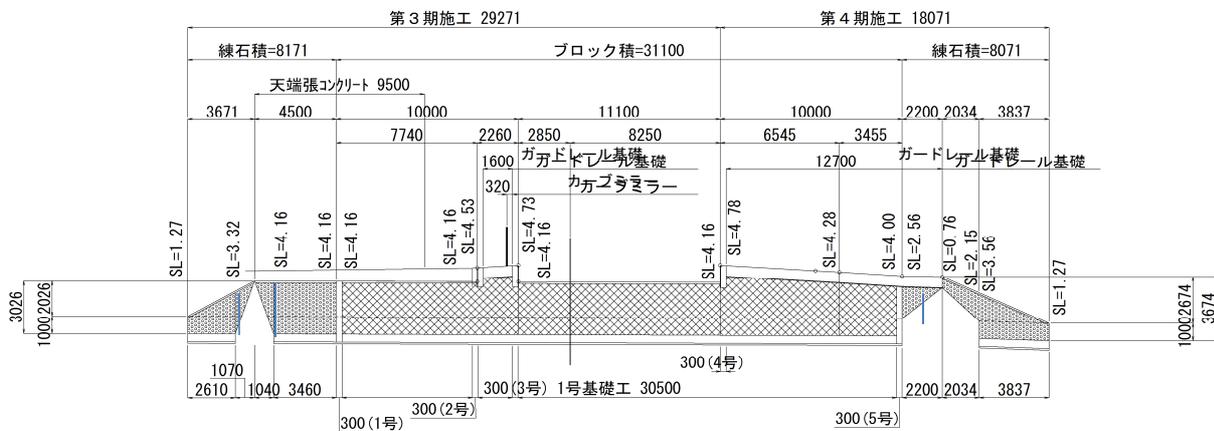
計 算 書

測 点	距離	練石積面積			裏込碎石RC-40			階段工	
		SL	平 均	平 積	G	平 均	立 積	L	延 長
高水護岸		1.27			0.54				
第3期工事	2.40	3.42	2.35	5.6	1.18	0.86	2.1		
	1.46	0.00	1.71	2.5	0.00	0.59	0.9		
	1.45	4.74	2.37	3.4	1.58	0.79	1.1		
	3.25	4.74	4.74	15.4	1.58	1.58	5.1		
低水護岸									
第4期工事								10.10	10.10
小計									
第2期工事									
第3期工事				26.9			9.2		
第4期工事									10.1
小 計	8.56			26.9			9.2		10.1

護岸工-断面数量

断面図
(左岸高水護岸)

展開図



数量算出式

$$\text{法長 (SL)} = H \times \sqrt{1+N^2}$$

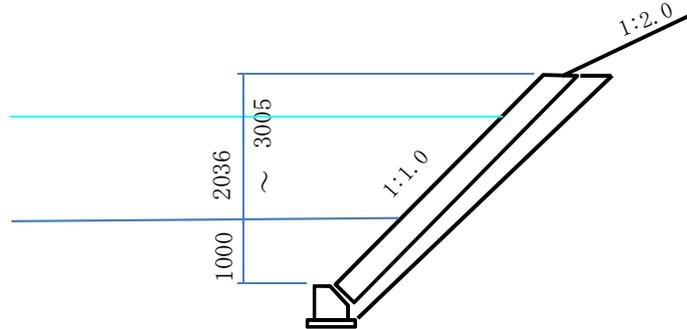
17

$$\begin{aligned} \text{裏込砕石} &= 1/2 \times \{2 \times H \times \sqrt{1+N^2} + 2 \times a \times N + c \times N + c/N\} \times c \\ &\quad - 1/2 \times \{c \times \sqrt{1+N^2} - 0.2\}^2 \times N - 0.1 \times 0.1 \end{aligned}$$

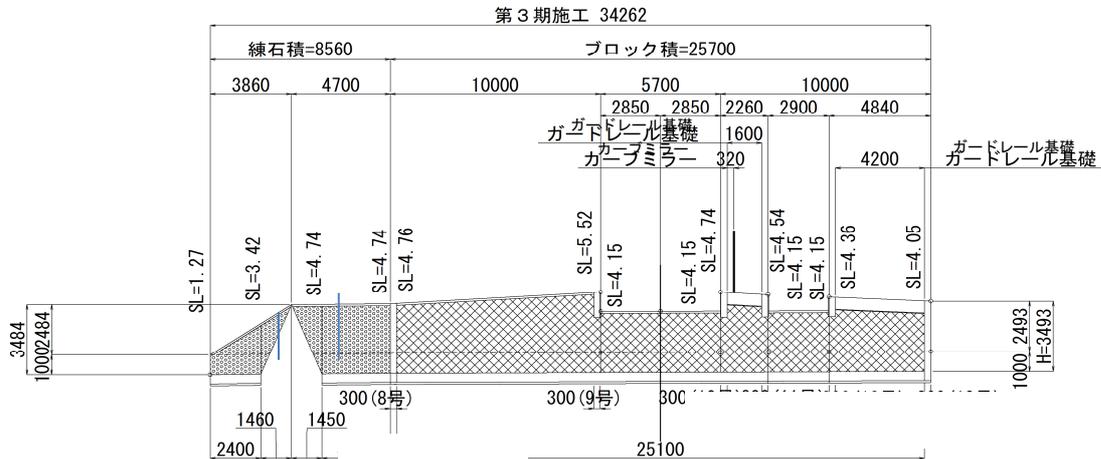
直高 H(m)	根入長 h(m)	法勾配 1:N	控長 a(m)	裏込Co厚 b(m)	裏込材上厚 c(m)	基礎高 H(m)	断面数量			備考
							法長(m)	裏込Co(m ²)	裏込砕石(m ²)	
	右岸側	間知ブロック								
2.831	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.00	0.00	1.36	ガードレール基礎控除
3.025	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.28	0.00	1.44	ガードレール基礎控除
3.383	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.78	0.00	1.60	ガードレール基礎控除
2.942	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.16	0.00	1.41	
3.347	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.73	0.00	1.58	ガードレール基礎控除
3.204	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.53	0.00	1.52	ガードレール基礎控除
2.940	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.16	0.00	1.41	
	摺付け	練石積								
0.900	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	1.27	0.00	0.54	摺付部
2.519	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	3.56	0.00	1.23	摺付部
1.519	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	2.15	0.00	0.80	摺付部
0.535	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	0.76	0.00	0.39	摺付部
1.812	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	2.56	0.00	0.93	摺付部
2.940	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.16	0.00	1.41	摺付部
2.349	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	3.32	0.00	1.16	摺付部

護岸工-断面数量

断面図
(右岸高水護岸)



展開図



数量算出式

$$\text{法長 (SL)} = H \times \sqrt{1+N^2}$$

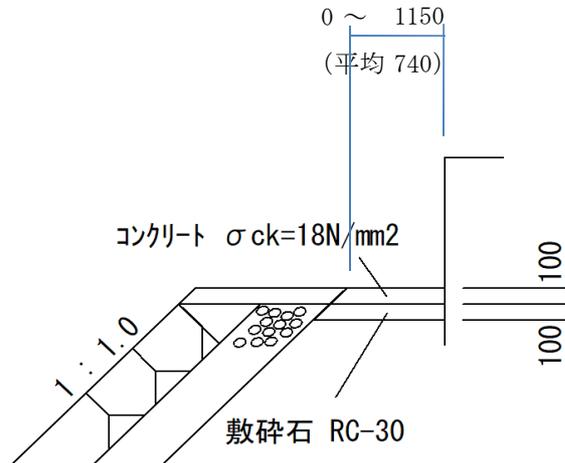
$$\text{裏込碎石} = 1/2 \times \{2 \times H \times \sqrt{1+N^2} + 2 \times a \times N + c \times N + c/N\} \times c$$

$$- 1/2 \times \{c \times \sqrt{1+N^2} - 0.2\}^2 \times N - \text{基礎材高} \times 0.1$$

直高 H(m)	根入長 h(m)	法勾配 1:N	控長 a(m)	裏込Co厚 b(m)	裏込材上厚 c(m)	基礎高 ∠H(m)	断面数量			備考
							法長(m)	裏込Co(m ²)	裏込碎石(m ²)	
	右岸側	間知ブロック								
2.863	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.05	0.00	1.37	ガードレール基礎控除
3.086	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.36	0.00	1.47	ガードレール基礎控除
3.213	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.54	0.00	1.52	ガードレール基礎控除
3.351	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.74	0.00	1.58	ガードレール基礎控除
2.936	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.15	0.00	1.41	
3.900	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	5.52	0.00	1.81	
3.368	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.76	0.00	1.59	
	摺付け	練石積								
3.351	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	4.74	0.00	1.58	摺付け部
2.415	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	3.42	0.00	1.18	摺付け部
0.900	1.00	1.00	0.35	0.00	0.30	0.45	1.27	0.00	0.54	摺付け部

断面図

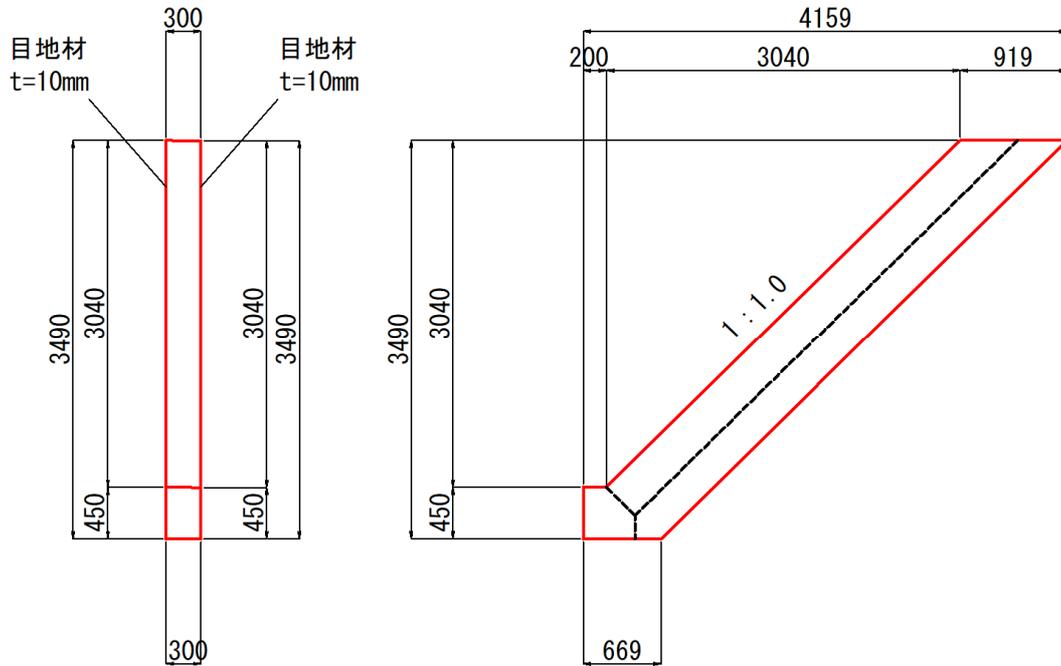
天端張コンクリート



種 別	規格・寸法	単位	算 式	数 量	摘 要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$=1/2 \times (0.740 + 0.840) \times 0.100 \times 9.50$	0.75	
型 枠		m ²	$=0.100 \times 1.414 \times 9.50$	1.34	
敷 碎 石	RC-30	m ³	$=1/2 \times (0.840 + 0.940) \times 0.100 \times 9.50$	0.85	

小口止-1号

小口止 (1号)



断面積

$$A1 = 1/2 \times (0.669 + 4.159) \times 3.490 - 1/2 \times (0.200 + 3.240) \times 3.040 = 3.196 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1/2 \times (0.669 + 4.159) \times 3.490 - 1/2 \times (0.200 + 3.240) \times 3.040 = 3.196 \text{ m}^2$$

$$h1 = 0.450 \text{ m} \quad (\text{基礎部高さ})$$

$$L1 = 0.300 \text{ m} \quad (\text{小口止延長})$$

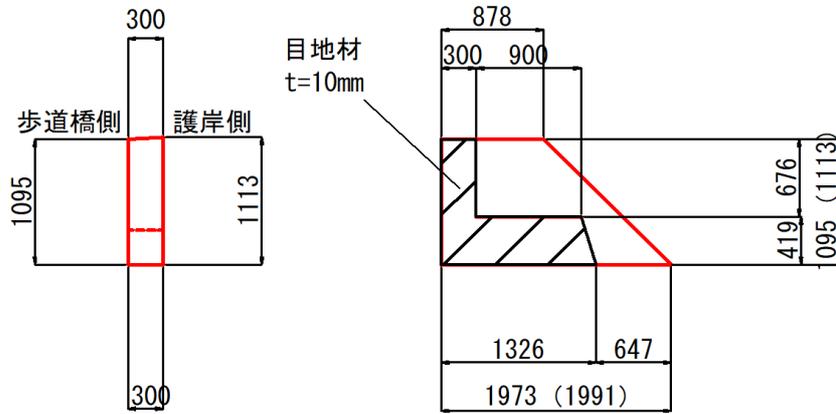
小口止平均高

$$h1 = 1/2 \times (3.490 + 3.490) = 3.49 \text{ m} \quad 3.49 - 0.450 = 3.040$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= 1/2 \times (3.196+3.196) \times 0.300$	0.96	
型枠		m2	$= 3.196+3.196+ 0.450 \times 0.300+ 3.040 \times 0.300 \times 1.414-6.390$	1.43	
目地材	t=10mm	m2	$= 3.196+3.196$	6.39	護岸接地部

小口止-2号

小口止 (2号)



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.878 + 1.973) \times 1.095 = 1.561 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.878 + 1.991) \times 1.113 = 1.597 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.676 \times 0.300 + \frac{1}{2} \times (1.200 + 1.326) \times 0.419 = 0.732 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (1.095 + 1.113) = 1.104 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

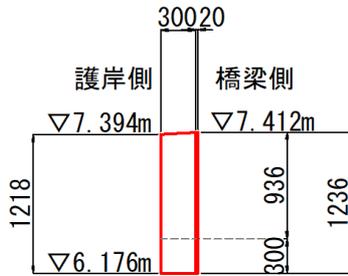
小口止延長

$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

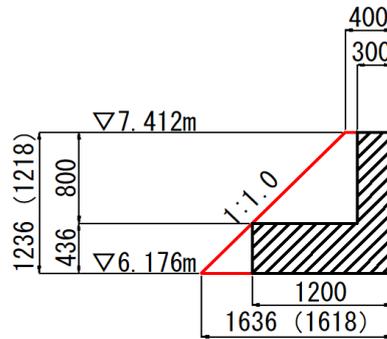
種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (1.561 + 1.597) \times 0.300$	0.47	
型枠		m2	$= 1.561 + 1.597 + 1.104 \times (1 + 1.414) \times 0.300 - 0.730$	3.23	
目地材	t=10mm	m2	= 0.732	0.73	橋台接地部

小口止 (3号)

正面図



断面図



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.636) \times 1.236 = 1.258 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.618) \times 1.218 = 1.229 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.800 \times 0.300 + 0.436 \times 1.200 = 0.763 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (1.236 + 1.218) = 1.227 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

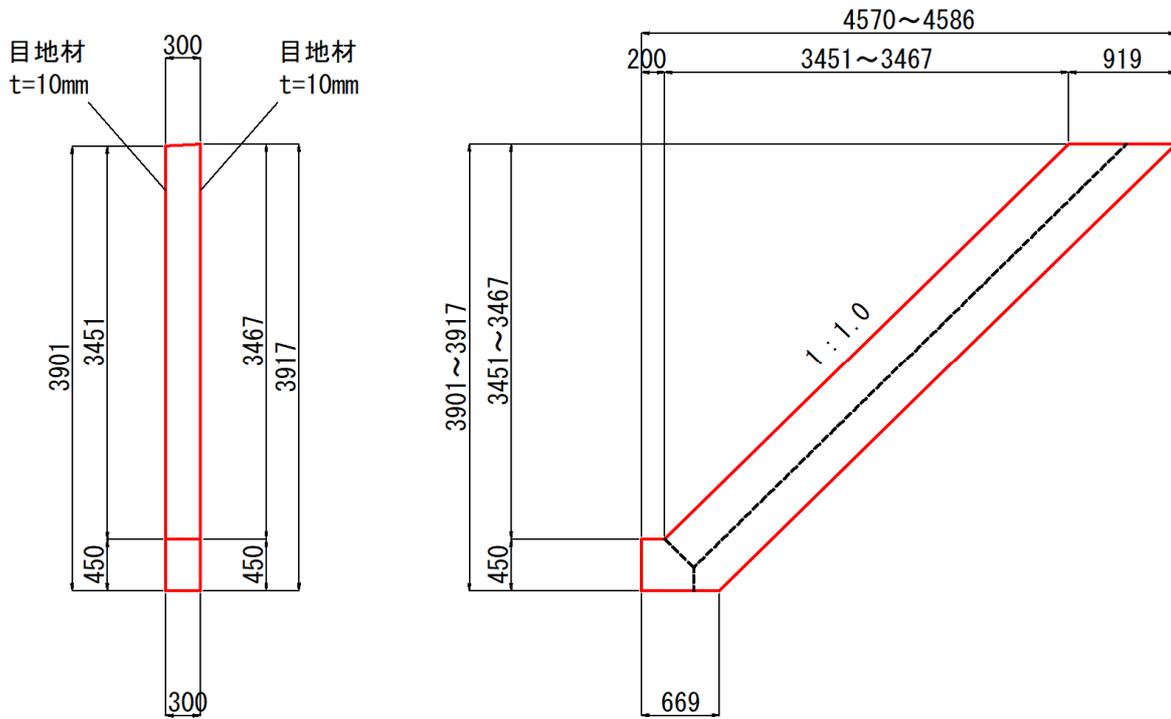
小口止延長

$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$=\frac{1}{2} \times (1.258+1.229) \times 0.300$	0.37	
型枠		m2	$= 1.258+1.229+ 1.227 \times (1+1.414) \times 0.300-0.763$	2.62	
目地材	t=10mm	m2	= 0.763	0.76	橋台接地部

小口止-8号

小口止 (8号)



断面積

$$A1 = 1/2 \times (0.669 + 4.570) \times 3.901 - 1/2 \times (0.200 + 3.651) \times 3.451 = 3.574 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1/2 \times (0.669 + 4.586) \times 3.917 - 1/2 \times (0.200 + 3.667) \times 3.467 = 3.588 \text{ m}^2$$

$$h1 = 0.450 \text{ m} \quad (\text{基礎部高さ})$$

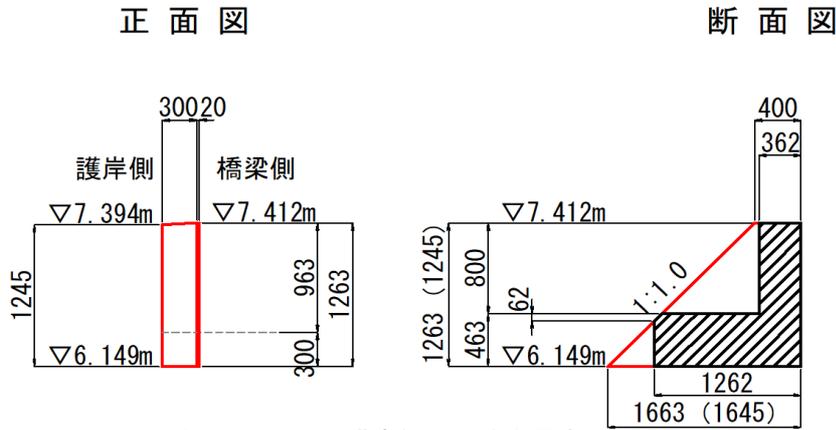
$$L1 = 0.300 \text{ m} \quad (\text{小口止延長})$$

小口止平均高

$$h1 = 1/2 \times (3.901 + 3.917) = 3.909 \text{ m} \quad 3.909 - 0.450 = 3.459$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= 1/2 \times (3.574+3.588) \times 0.300$	1.07	
型枠		m2	$= 3.574+3.588+ 0.450 \times 0.300+ 3.459 \times 0.300 \times 1.414-7.160$	1.60	
目地材	t=10mm	m2	$= 3.574+3.588$	7.16	護岸接地部

小口止 (9号)



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.663) \times 1.263 = 1.303 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.645) \times 1.245 = 1.273 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.800 \times 0.362 + 0.463 \times 1.262 - \frac{1}{2} \times 0.062 \times 0.062 = 0.872 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (1.263 + 1.245) = 1.254 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

小口止延長

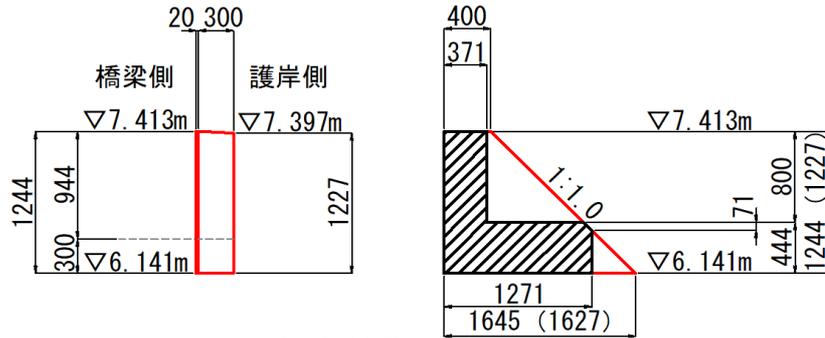
$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$=\frac{1}{2} \times (1.303+1.273) \times 0.300$	0.39	
型枠		m2	$= 1.303+1.273+ 1.254 \times (1+1.414) \times 0.300-0.872$	2.61	
目地材	t=10mm	m2	= 0.872	0.87	橋台接地部

小口止 (10号)

(右岸上流側)

正面図 断面図



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.645) \times 1.244 = 1.272 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.400 + 1.627) \times 1.227 = 1.244 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.800 \times 0.371 + 0.444 \times 1.271 - \frac{1}{2} \times 0.071 \times 0.071 = 0.859 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (1.244 + 1.227) = 1.236 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

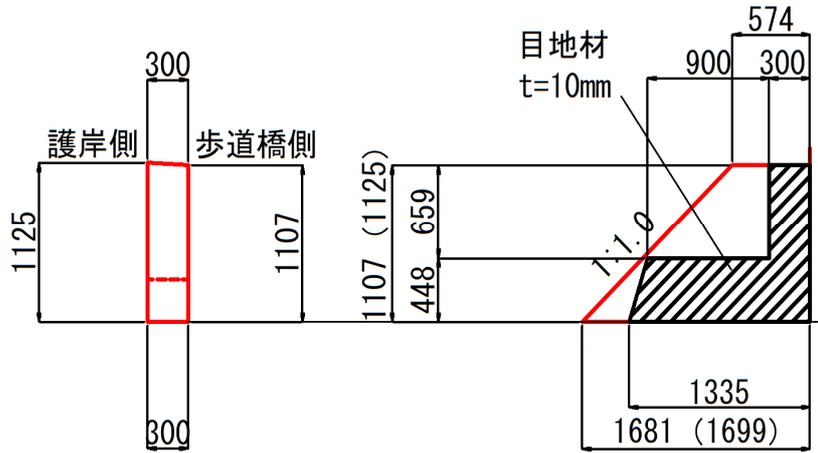
$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

小口止延長

$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (1.272 + 1.244) \times 0.300$	0.38	
型枠		m2	$= 1.272 + 1.244 + 1.236 \times (1 + 1.414) \times 0.300 - 0.859$	2.55	
目地材	t=10mm	m2	= 0.859	0.86	橋台接地部

小口止 (11号)



断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.574 + 1.681) \times 1.107 = 1.248 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.574 + 1.699) \times 1.125 = 1.279 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.659 \times 0.300 + \frac{1}{2} \times (1.200 + 1.335) \times 0.448 = 0.766 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (1.107 + 1.125) = 1.116 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

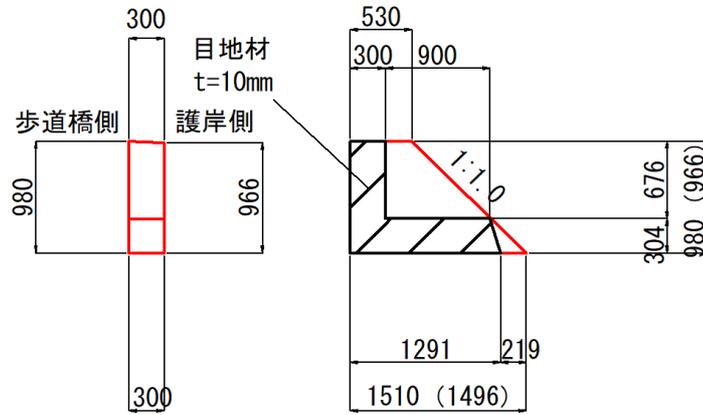
$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

小口止延長

$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (1.248 + 1.279) \times 0.300$	0.38	
型枠		m2	$= 1.248 + 1.279 + 1.116 \times (1 + 1.414) \times 0.300 - 0.766$	2.57	
目地材	t=10mm	m2	= 0.766	0.77	橋台接地部

小口止 (12号)



※ () 内は、護岸側の寸法を示す。

断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.530 + 1.510) \times 0.980 = 1.000 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.530 + 1.496) \times 0.966 = 0.979 \text{ m}^2$$

ハッチ部面積

$$A3 = 0.676 \times 0.300 + \frac{1}{2} \times (1.200 + 1.291) \times 0.304 = 0.581 \text{ m}^2$$

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (0.980 + 0.966) = 0.973 \text{ m}$$

法面勾配斜率 (法面勾配 1: 1.0)

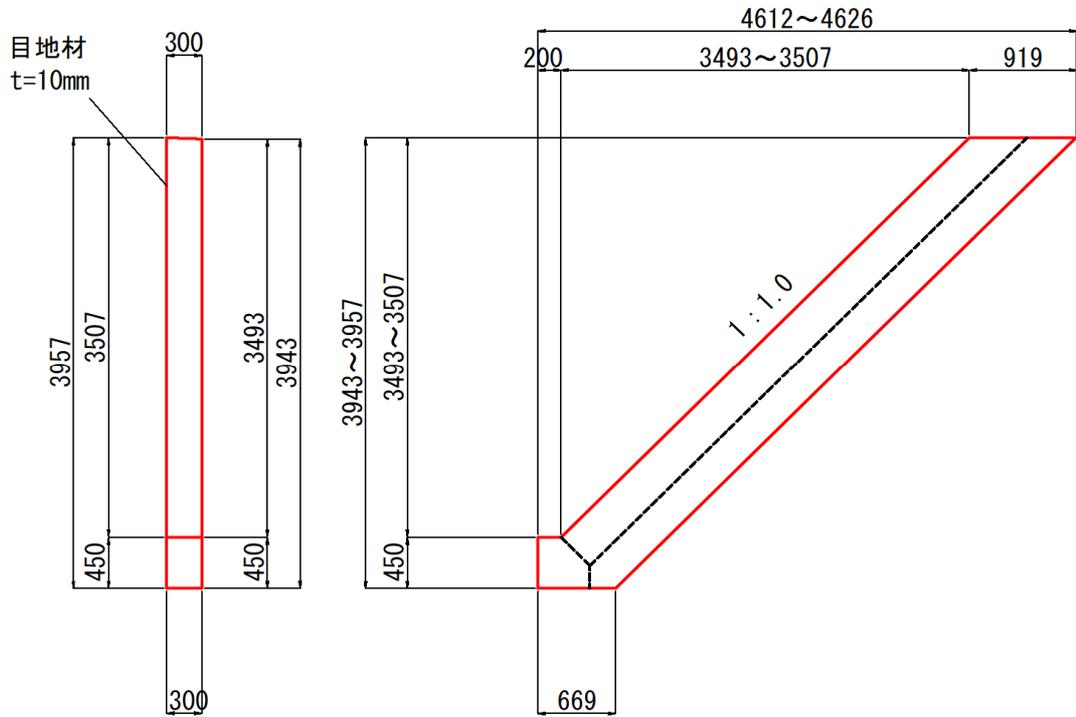
$$n = \sqrt{1 + 1.0^2} = 1.414$$

小口止延長

$$L1 = 0.300 \text{ m}$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (1.000 + 0.979) \times 0.300$	0.30	
型枠		m2	$= 1.000 + 0.979 + 0.973 \times (1 + 1.414) \times 0.300 - 0.581$	2.10	
目地材	t=10mm	m2	= 0.581	0.58	橋台接地部

小口止 (13号)



断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.669 + 4.612) \times 3.943 - \frac{1}{2} \times (0.200 + 3.693) \times 3.493 = 3.612 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.669 + 4.626) \times 3.957 - \frac{1}{2} \times (0.200 + 3.707) \times 3.507 = 3.625 \text{ m}^2$$

$h1 = 0.450 \text{ m}$ (基礎部高さ)

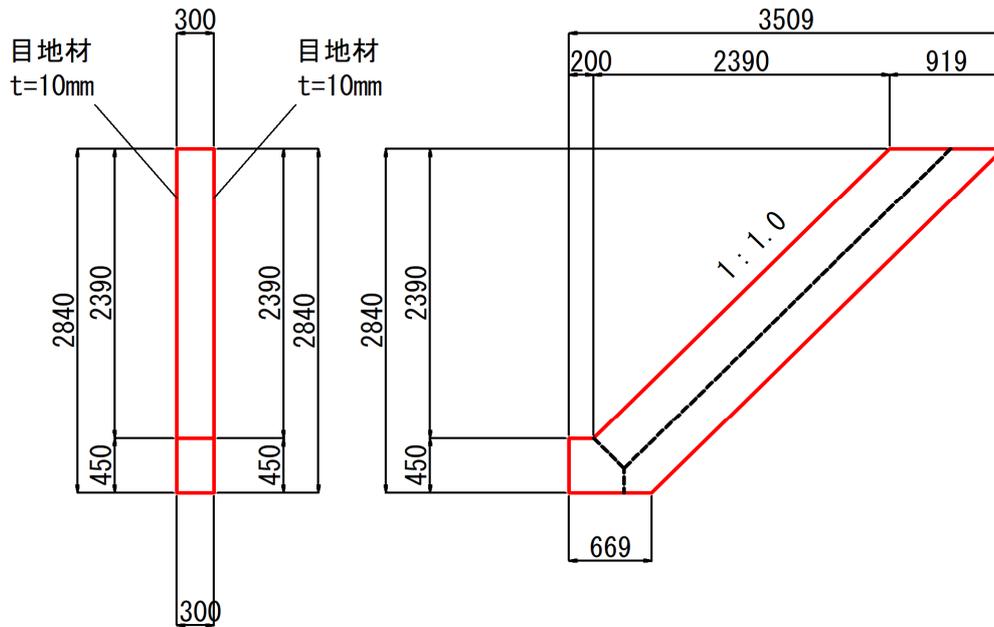
$L1 = 0.300 \text{ m}$ (小口止延長)

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (3.943 + 3.957) = 3.95 \text{ m} \quad 3.95 - 0.450 = 3.500$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (3.612+3.625) \times 0.300$	1.09	
型枠		m2	$= 3.612+3.625+ 0.450 \times 0.300+ 3.500 \times 0.300 \times 1.414-3.630$	5.23	
目地材	t=10mm	m2	$= 3.625$	3.63	護岸接地部

小口止 (14号)



断面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (0.669 + 3.509) \times 2.840 - \frac{1}{2} \times (0.200 + 2.590) \times 2.390 = 2.599 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.669 + 3.509) \times 2.840 - \frac{1}{2} \times (0.200 + 2.590) \times 2.390 = 2.599 \text{ m}^2$$

$h1 = 0.450 \text{ m}$ (基礎部高さ)

$L1 = 0.300 \text{ m}$ (小口止延長)

小口止平均高

$$h1 = \frac{1}{2} \times (2.840 + 2.840) = 2.84 \text{ m} \quad 2.84 - 0.450 = 2.390$$

種別	規格・寸法	単位	算式	数量	摘要
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m3	$= \frac{1}{2} \times (2.599+2.599) \times 0.300$	0.78	
型枠		m2	$= 2.599+2.599+ 0.450 \times 0.300+ 2.390 \times 0.300 \times 1.414-2.600$	3.75	
目地材	t=10mm	m2	$= 2.599$	2.60	護岸接地部

4. 撤去数量計算書

4-1 数量総括表

工種		規格・寸法	単位	数量					設計 計上	摘要
				第1期	第2期	第3期	第4期	合計		
旧橋撤去	コンクリート取り壊し	鉄筋構造物	m3	9.0		20.1		29.0	20	
		無筋構造物	m3		1.0	0.7		1.7	16	
護岸撤去	石積取り壊し	控35cm	m2		62.9	22.1	42.2	127.2		
			m3		22.0	7.7	14.8	44.5	8	
	ブロック積取り壊し	控35cm	m2			44.8	23.2	68.0		
			m3			15.7	8.1	23.8		構造物取壊し
フトンカゴ撤去	厚50cm	m			26.3		26.3	26		
道路	舗装撤去	厚50cm	m2	-	138.4	138.7	435.9	713.0	140	
殻運処分	コンクリート殻	有筋	t			50.2			50	
		無筋	t			38.5			39	
	アスファルト殻	t=5cm	m3			6.9			7	
			t			16.2			16	
施設撤去	看板	広島県環境案内	枚		2.0			2.0		
	看板	福山市環境案内	枚		1.0			1.0		
	看板	福山大学 案内	枚			1.0		1.0	1	
	石材		個	1.0				1.0		
	モニュメント	カブトムシ等	体	4.0				4.0		
	遊具	シーソー	基	1.0				1.0		
	椅子(コンクリート)		基	8.0				8.0		
	植樹		基	9.0				9.0		
	照明		基	1.0				1.0		
	ガードパイプ		m		4.0			4.0		
	ガードレール		m		75.5	13.9	6.9	96.3	14	
	カーブミラー		基			1.0		1.0	1	
	スクラップ		t						0.25	
作業土工	床掘		m3			228.6		228.6	230	
	埋戻C		m3			248.7		248.7	250	
	不足土		m3			47.7		47.7	50	

4-2 撤去工数量計算書

4-2-1 構造物撤去工

1) コンクリート撤去 (鉄筋構造物)

橋脚工

P1橋脚 【第1期工事】

$$A1 = \pi/4 \times 0.600^2 + 2.200 \times 0.600 = 1.60 \text{ m}^2$$

$$A2 = \pi/4 \times 0.400^2 + 2.100 \times 0.400 = 0.97 \text{ m}^2$$

梁

$$V1 = 1.60 \times 0.500 + 1/2 \times (1.60 + 0.97) \times 0.100 = 0.93 \text{ m}^3$$

柱 (推定)

$$V2 = 0.97 \times 1.180 = 1.14 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V1 = 4.64 \text{ m}^3$$

【第3期工事】

柱 (推定)

$$V3 = 0.97 \times \left(\frac{1.100}{\text{低水護岸高}} + \frac{2.000}{\text{根入}} \right) = 3.01 \text{ m}^3$$

底版(推定)

$$V4 = 2.500 \times 2.800 \times 1.000 = 7.00 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V2 = 10.01 \text{ m}^3$$

P2橋脚 【第1期工事】

$$A3 = \pi/4 \times 0.600^2 + 2.200 \times 0.600 = 1.60 \text{ m}^2$$

$$A4 = \pi/4 \times 0.400^2 + 2.100 \times 0.400 = 0.97 \text{ m}^2$$

梁

$$V5 = 1.60 \times 0.500 + 1/2 \times (1.600 + 0.970) \times 0.100 = 0.93 \text{ m}^3$$

柱 (推定)

$$V6 = 0.97 \times 0.850 = 0.82 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V3 = 4.32 \text{ m}^3$$

【第3期工事】

柱 (推定)

$$V7 = 0.97 \times \left(\frac{1.160}{\text{低水護岸高}} + \frac{2.000}{\text{根入}} \right) = 3.07 \text{ m}^3$$

底版(推定)

$$V8 = 2.500 \times 2.800 \times 1.000 = 7.00 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V4 = 10.07 \text{ m}^3$$

【第1期工事】

$$\Sigma V_1 = \Sigma V1 + \Sigma V3 = 4.64 + 4.32 = 8.96 \text{ m}^3$$

【第3期工事】

$$\Sigma V_2 = \Sigma V2 + \Sigma V4 = 10.01 + 10.07 = 20.08 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = \Sigma V_1 + \Sigma V_2 = 8.96 + 20.08 = 29.04 \text{ m}^3$$

2) コンクリート撤去（無筋構造物）

橋台工（受け台）

A1橋台 【第2期工事】

$$V9 = 0.350 \times 0.900 \times 3.000 = \underline{\underline{0.95 \text{ m}^3}}$$

A2橋台 【第3期工事】

$$V10 = 0.350 \times 0.700 \times 2.840 = \underline{\underline{0.70 \text{ m}^3}}$$

$$\Sigma V = V9 + V10 = 0.95 + 0.70 = \underline{\underline{1.65 \text{ m}^3}}$$

4-2-2 護岸撤去工

1) 石積取り壊し

【第2期工事】

A1側	(法面勾配 1 : 0.3)	※根入れ1.0m考慮	
A1=	2.580 × 1.044 × 2.310	=	6.22 m2
A2=	3.210 × 1.044 × 1.250	=	4.19 m2
A3=	1/2 × (3.210 + 3.900) × 1.044 × 2.740	=	10.17 m2
A4=	3.900 × 1.044 × 3.550	=	14.45 m2
A5=	1/2 × (3.900 + 3.380) × 1.044 × 2.360	=	8.97 m2
A6=	3.380 × 1.044 × 1.100	=	3.88 m2
A7=	1/2 × (13.500 + 10.500) × 1.044 × 1.280	=	16.04 m2
-A8=	-0.350 × 3.000	=	-1.05 m2
		<u>ΣA1 =</u>	<u>62.87 m2</u>

【第3期工事】

A2側	(法面勾配 1 : 0.2)	※根入れ1.0m考慮	
A1=	1/2 × (1.000 + 2.410) × 1.020 × 1.440	=	2.50 m2
A2=	2.410 × 1.020 × 2.130	=	5.24 m2
A3=	2.410 × 1.020 × 2.840	=	6.98 m2
A4=	2.410 × 1.020 × 1.180	=	2.90 m2
A5=	1/2 × (2.410 + 1.000) × 1.020 × 3.160	=	5.50 m2
-A6=	-0.350 × 2.840	=	-0.99 m2
		<u>ΣA2 =</u>	<u>22.13 m2</u>

【第4期工事】

A1=	3.380 × 1.044 × 16.500 - 16.04	=	42.19 m2
		<u>ΣA3 =</u>	<u>42.19 m2</u>

$$\Sigma A = \Sigma A1 + \Sigma A2 + \Sigma A3 = 62.87 + 22.13 + 42.19 = \underline{\underline{127.19 m2}}$$

2) ブロック積取り壊し

【第3期工事】

A1側	(法面勾配 1 : 0.4)	※根入れ1.0m考慮	(高水護岸)
A1=	1/2 × (3.210 + 2.580) × 1.077 × 7.040	=	21.95 m2
A2側	(法面勾配 1 : 1.0)	※根入れ1.0m考慮	(低水護岸)
A2=	2.100 × 1.414 × 7.700	=	22.87 m2
ΣA1=	A1+A2= 21.95 + 22.87	=	<u>44.82 m2</u>

【第4期工事】

A1側	(法面勾配 1 : 1.0)	※根入れ1.0m考慮	(低水護岸)
A3=	2.100 × 1.414 × 7.800	=	<u>23.16 m2</u>
ΣA=	ΣA1+A3 = 44.82 + 23.16	=	<u><u>67.98 m2</u></u>

3) フトンカゴ (t= 500mm) 【第3期工事】

A=	18.2 + 13.3	=	<u><u>31.5 m2</u></u>
----	-------------	---	-----------------------

4-2-3 舗装撤去工

左岸側

【第2期工事】

$$A1 = 138.4 \text{ m}^2 = 138.4 \text{ m}^2$$

【第3期工事】

$$A2 = 85.1 \text{ m}^2 = 85.1 \text{ m}^2$$

【第4期工事】

$$A3 = 119.1 \text{ m}^2 + 149.8 \text{ m}^2 = 268.9 \text{ m}^2$$

右岸側

【第3期工事】

$$A4 = 53.6 \text{ m}^2$$

【第4期工事】

$$A5 = 98.8 \text{ m}^2 + 68.2 \text{ m}^2 = 167.0 \text{ m}^2$$

【第2期工事】

$$\Sigma A1 = \underline{138.4 \text{ m}^2}$$

【第3期工事】

$$\Sigma A2 = 85.1 \text{ m}^2 + 53.6 \text{ m}^2 = \underline{138.7 \text{ m}^2}$$

【第4期工事】

$$\Sigma A3 = 268.9 \text{ m}^2 + 167.0 \text{ m}^2 = \underline{435.9 \text{ m}^2}$$

$$\Sigma A = \Sigma A1 + \Sigma A2 + \Sigma A3 = 138.4 + 138.7 + 435.9 = \underline{\underline{713.0 \text{ m}^2}}$$

4-2-4 施設撤去・再設置工

看板(広島県 環境案内版)	2 枚	【第2期工事】
看板(福山市 環境案内版)	1 枚	【第2期工事】
看板(福山大学 案内版)	1 枚	【第3期工事】
石材	1 個	【第1期工事】
石材	3 個	【第3期工事】
モニュメント(カブト虫)	4 体	【第1期工事】
遊具(シーソー)	1 基	【第1期工事】
椅子(コンクリート)	8 基 (童謡)	【第1期工事】
植樹	9 箇所	【第1期工事】
照明	1 基	【第1期工事】
車止め 【左岸】	2 基	【第2期工事】
車止め 【右岸】	1 基	【第3期工事】
ガードパイプ	4.000 m	【第2期工事】
ガードレール 【左岸】	75.500 m	【第2期工事】
	(= 68.0 m+ 5.0 m+ 2.5 m)	
ガードレール 【右岸】	13.900 m	【第3期工事】
	(= 3.0 m+ 5.0 m+ 3.0 m+ 2.9 m)	
ガードレール 【左岸】	6.900 m	【第4期工事】
	(= 6.9 m)	
カーブミラー	1 基	【第3期工事】
水路(グレーチング 蓋付)	9.000 m	【第3期工事】
火の見櫓	1 基	【第2期工事】
石碑	1 基	【第2期工事】
護岸天端工	7.80 m	【第3期工事】 (必要に応じ)
階段工	1 箇所	【第4期工事】 (必要に応じ)

4-2-5 仮設工

バリケード又はネットフェンス	L1= 41.000 m (左岸)	【第1期工事～第4期工事】
バリケード又はネットフェンス	L1= 35.000 m (右岸)	【第3期工事～第4期工事】

4-2-6 作業土工 (既設橋脚撤去) 【第3期工事】

床掘	V= 105.53 m ³ + 123.08 m ³	= <u>228.61 m³</u>
埋戻C	V= 115.54 m ³ + 133.15 m ³	= <u>248.69 m³</u>
不足土	V= 22.85 m ³ + 24.86 m ³	= <u>47.71 m³</u>

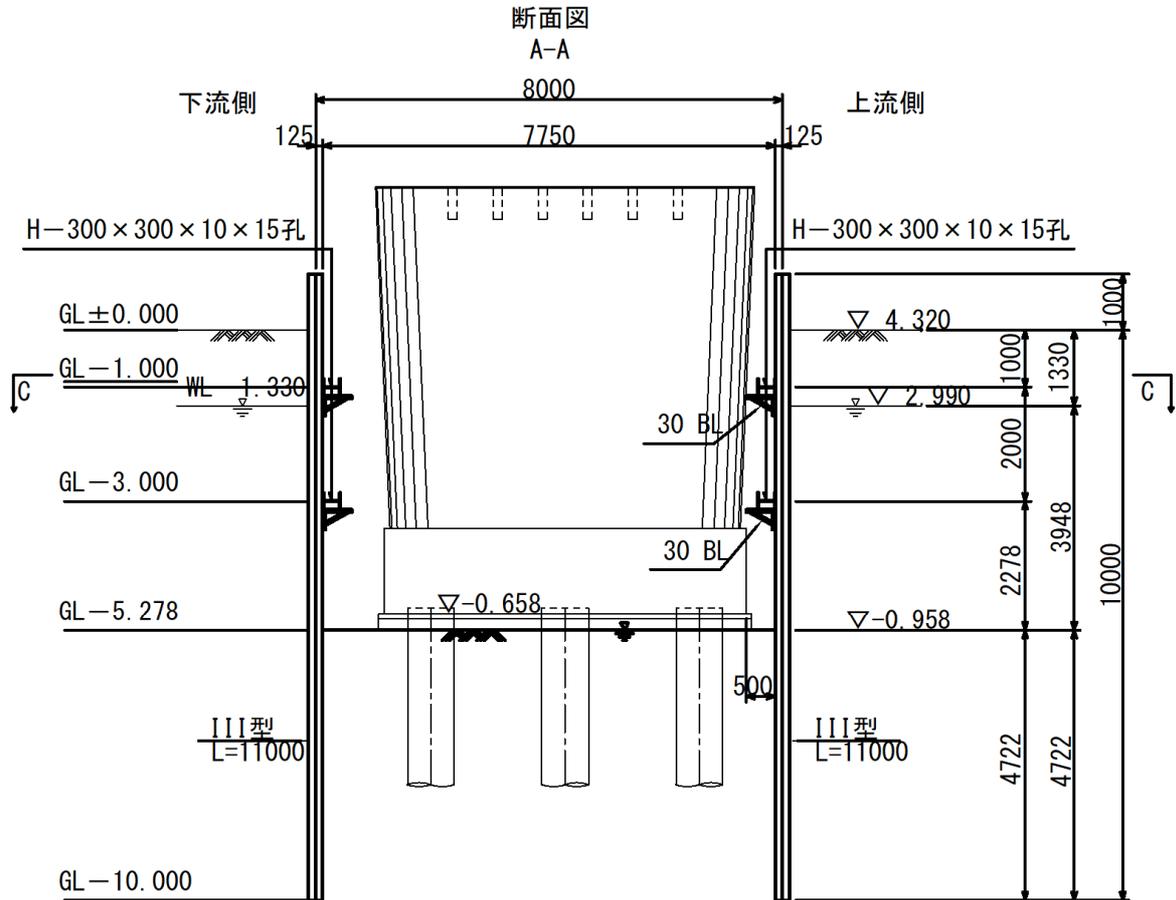
5. 仮設工数量計算書

5-1 数量総括表

工種	規格・寸法	単位	数量				設計 計上	摘要	
			P2	A2	上部工	合計			
仮 締 切 工	鋼矢板	Ⅲ型, L= 9.5m	枚	-	-	-	-		
		Ⅲ型, L= 11.0m	枚	84	64	-	148	148	
		矢板重量	t	55.44	42.24	-	97.68	55.4	転用あり
		支保工主部材	t	8.44	-	-	8.44	8.4	
		副部材(A)	t	1.86	-	-	1.86	1.9	
		副部材(B)	t	0.34	-	-	0.34	0.3	
	圧入・引抜	油圧圧入 Nmax≤25	枚		64	-	64	64	
		油圧圧入 Nmax≤50	枚	84		-	84	84	
		引抜	枚	84	19	-	103	103	
		同時充填引抜	枚		45	-	45	45	
充填管設置		本	-	8		8	8		
仮 排 水 工	大型土のう	仕拵・設置・撤去(第2期)	袋	-	-	-	-	流用可	
		仕拵・設置・撤去(第3期)	袋	579	-	-	579	579	
		仕拵・設置・撤去(最終期)	袋	-	-	154	154	154	
	高密度ポリエチレン管	φ800×5本	m	200	-	175	375	200	流用可
ヤ ード	盛土	第2期	m3	-	-	-	-	-	
		第3期	m3	2,164	-	-	2,164	2,200	
		最終期	m3	-	-	647	647	650	
	購入土	運搬	m3	2,887			2,887	2,900	地山
		処理土	m3	2,887			2,887	2,900	地山
	掘削	第2期	m3	-	-	-	-	-	
		第3期	m3	242	-	-	242	240	
		仮設盛土撤去	m3	2,404			2,404	2,400	
	運搬・ 処理工	土のう排出土積込	m3	483			483	480	
		残土運搬処分	m3	3,129			3,129	3,100	
廃ブラ運搬		t	1.74			1.74	1.74		
廃ブラ処分		kg	1,737			1,737	1,737		

5-4 P2橋脚仮設土留工数量計算書

1) 鋼矢板締切工数量算出根拠図



2) 鋼矢板締切工 (切梁式 : P2橋脚)

橋台部

$$\text{締切延長 } L = (8.000 + 8.800) \times 2 = 33.60 \text{ m}$$

鋼矢板枚数 (Ⅲ型, L=11.000m)

$$N = 33.60 \div 0.400 = 84 \text{ 枚}$$

鋼矢板重量

$$W = 11.000 \times 60.0 \times 84 = 55440 \text{ kg} \\ (55.44 \text{ t})$$

支保工

部材	寸法 (mm)	長さ (m)	単位質量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/本)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
腹起し	H- 300×300×10×15孔	7.700	100	770.0	4	3080	主部材
腹起し	H- 300×300×10×15孔	7.900	100	790.0	4	3160	主部材
火打ち	H- 300×300×10×15孔	2.750	100	275.0	8	2200	主部材
主部材						8440	
副部材	(A) 主部材×0.22					1857	
副部材	(B) 主部材×0.04					338	

3) 圧入長及び引抜長

地層	層厚 D(m)	最大N値 Nmax	D×Nmax
砂質土	1.100	29.0	31.9
砂質土	1.900	29.0	55.1
砂質土	0.600	5.0	3.0
砂質土	1.900	22.0	41.8
砂質土	4.350	32.0	139.2
砂質土	0.150	39.0	5.9
合計	10.000	-	271.00

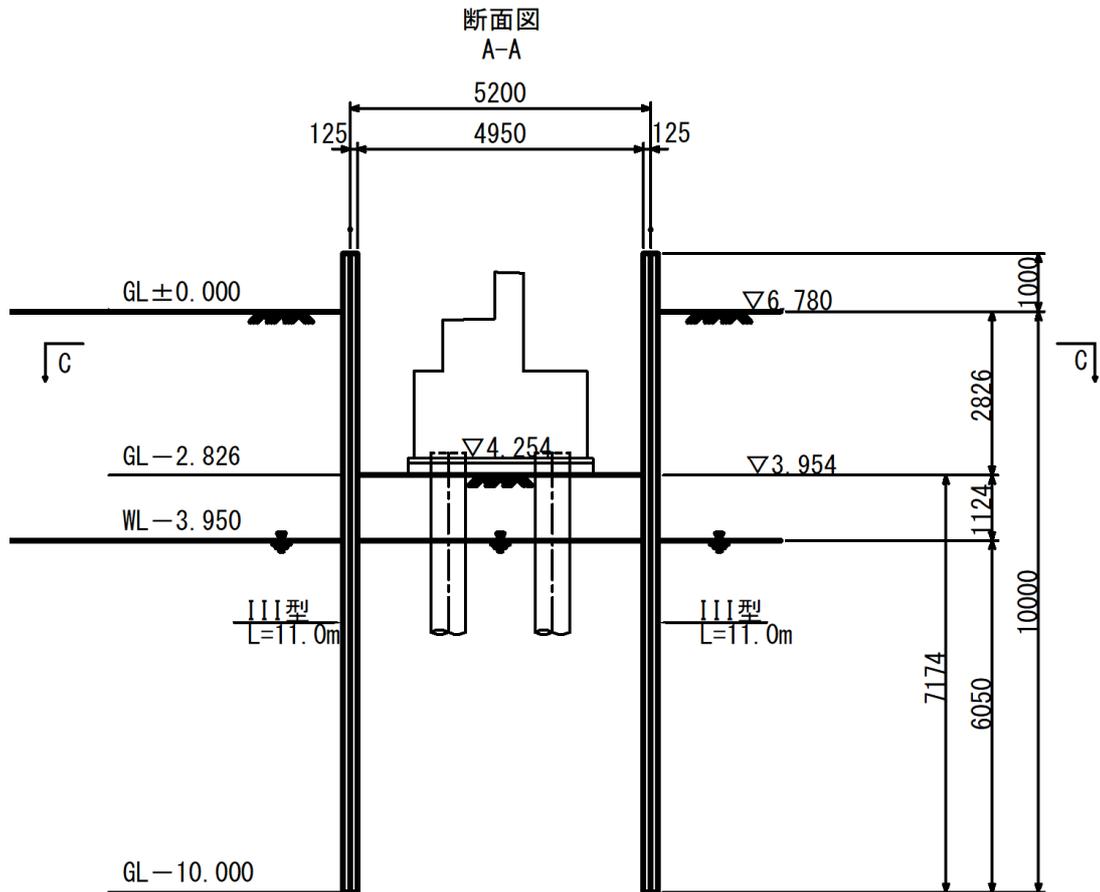
※ボーリング柱状図より

$$\text{圧入・引抜長 } L = 10.000 \text{ m} \times 84 \text{ 枚} = 840.0 \text{ m}$$

$$\text{加重平均N値} = \Sigma D \times N_{\text{max}} / \Sigma D = 271.00 \div 10.000 = 27.1$$

5-5 A2橋台仮設土留工数量計算書

1) 鋼矢板締切工数量算出根拠図



2) 鋼矢板締切工 (切梁式 : A2橋台)

橋台部

$$\text{締切延長 } L = (5.200 + 7.600) \times 2 = 25.60 \text{ m}$$

鋼矢板枚数 (Ⅲ型, L=11.000m)

$$N = 25.60 \div 0.400 = 64 \text{ 枚}$$

鋼矢板重量

$$W = 11.000 \times 60.0 \times 64 = 42240 \text{ kg}$$

(42.24 t)

3) 圧入長及び引抜長

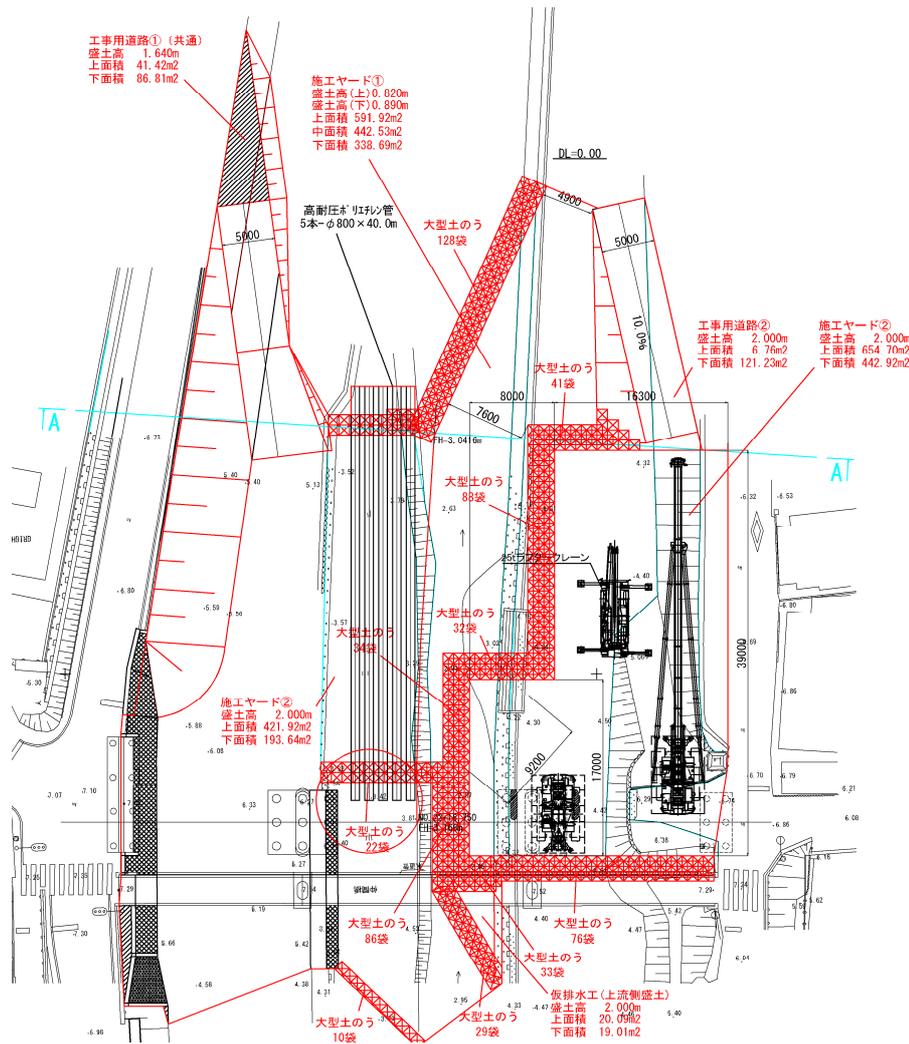
地層	層厚 D(m)	最大N値 Nmax	D×Nmax
砂質土	1.900	7.0	13.3
砂質土	1.950	6.0	11.7
砂質土	0.850	8.0	6.8
砂質土	0.800	1.0	0.8
砂質土	3.300	21.0	69.3
砂質土	1.200	30.0	36.0
合計	10.000	-	137.90

※ボーリング柱状図より

$$\text{圧入・引抜長 } L = 10.000 \text{ m} \times 64 \text{ 枚} = 640.0 \text{ m}$$

$$\text{加重平均N値} = \Sigma D \times N_{\text{max}} / \Sigma D = 137.90 \div 10.000 = 13.79$$

P2橋脚及びA2橋台の仮設工及び基礎工施工ヤード 【第3期施工】



盛土

工事用道路①

$$V1 = 1/2 \times (41.42 + 86.81) \times 1.640 = 105.1 \text{ m}^3$$

工事用道路②

$$V2 = 1/2 \times (6.76 + 121.23) \times 2.000 = 128 \text{ m}^3$$

河川内盛土①

$$V3 = 591.92 \times 0.820 = 485.4 \text{ m}^3$$

$$V4 = 1/2 \times (442.53 + 338.69) \times 0.890 = 347.6 \text{ m}^3$$

河川内盛土②

$$V5 = 1/2 \times (654.7 + 442.92) \times 2.000 = 1097.6 \text{ m}^3$$

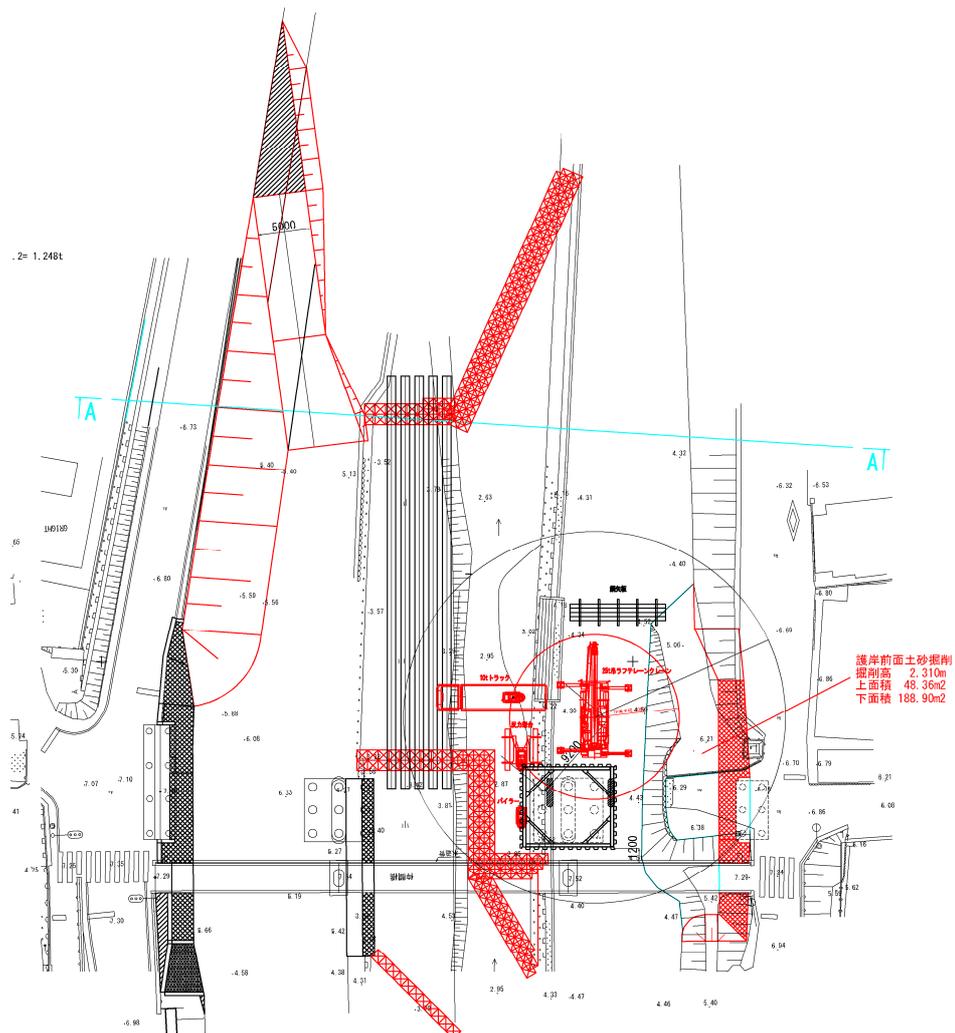
$$\Sigma V = 2163.7 \text{ m}^3$$

大型土のう

$$N = 128 \text{ 袋} + 41 \text{ 袋} + 88 \text{ 袋} + 32 \text{ 袋} + 34 \text{ 袋} + 22 \text{ 袋} \\ + 86 \text{ 袋} + 33 \text{ 袋} + 76 \text{ 袋} + 29 \text{ 袋} + 10 \text{ 袋} = 579 \text{ 袋}$$

排水管 (高耐圧ポリエチレン管 φ 800 × 40.00 m × 5 本

$$L = 40.00 \text{ m} \times 5 \text{ 本} = 200.00 \text{ m}$$



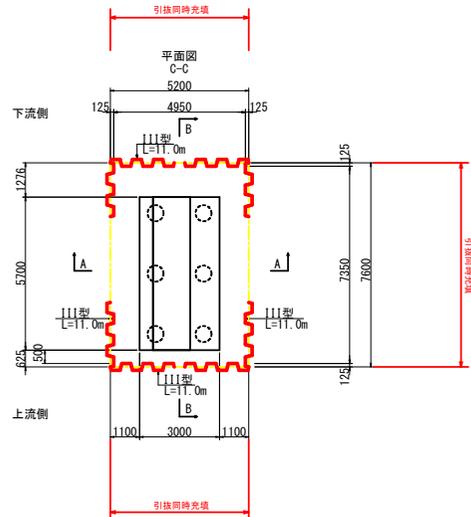
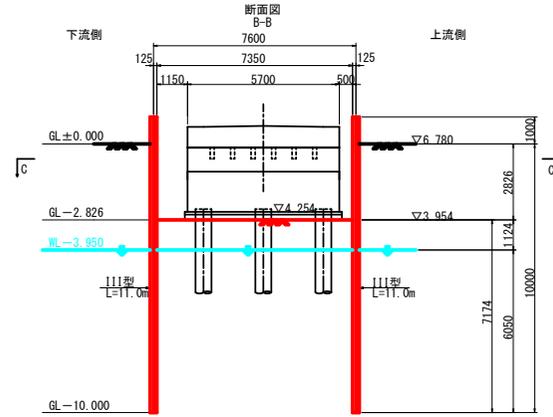
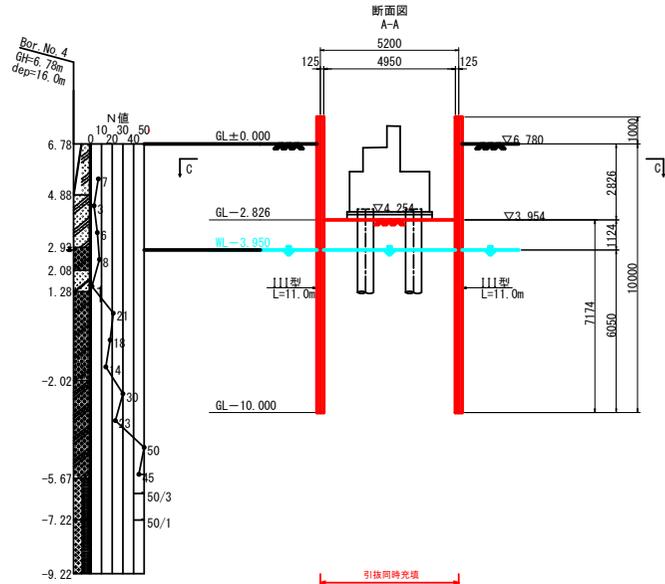
掘削

護岸前面土砂

$$V_2 = \frac{1}{2} \times (48.36 + 188.90) \times 2.310 = 274.0 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 274.0 \text{ m}^3$$

A2橋台仮設土留工参考図 S=1:100



主要部材数量表

部材名	寸法	単位	数量	単位質量	質量	備考
土留め壁(鋼矢板)	111型	m	704.000	60.0kg/m	42.240t	
鋼矢板合計					42.240t	

設計条件

対象構造物	橋台
掘削面積	5.200m × 7.600m
掘削深さ	-2.826m
地下水位	WL-3.950m
土圧	安定計算 ランキン 断面計算 断面計算用土圧
水圧	三角形
地表面上載荷重	10.00kN/m ²

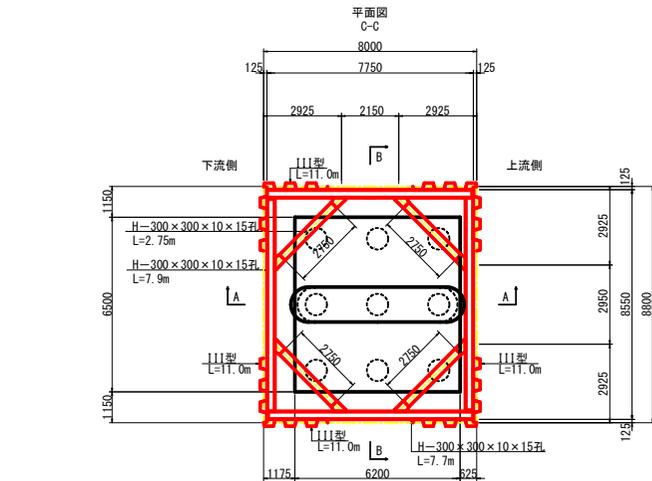
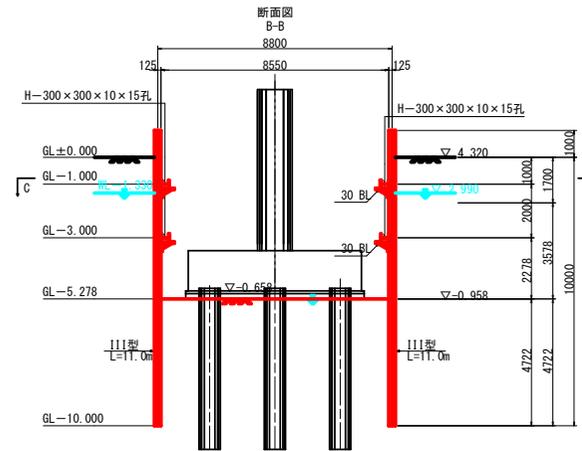
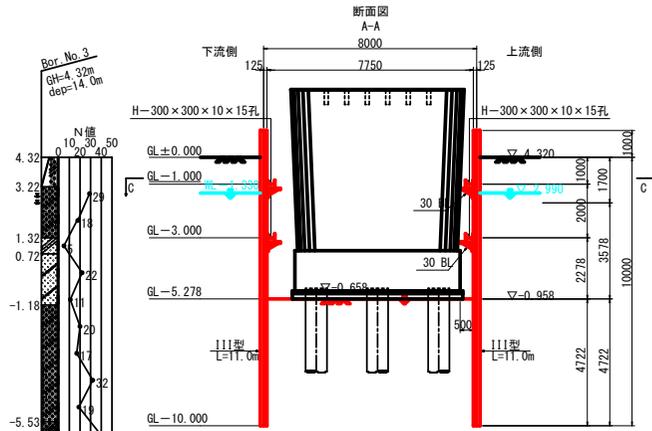
引抜同時充填工

工種	計算式	単位	数量	備考
同時引抜充填工	18.0/0.40	枚	45	
充填管		本	8	9.8m/本
充填材	10.00 × 45 × 0.028	m ³	12.60	0.028m ³ /m

注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	A2橋台仮設土留工詳細図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:100 図面番号 1 / 5
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

P2橋脚仮設土留工参考図 S=1:100



主要部材数量表

部材名	寸法	単位	数量	単位質量	質量	備考
土留め壁 (鋼矢板)	111型	m	924.000	60.0kg/m	55.440t	
鋼矢板合計						
支保工 (蹴起し)	H-300×300×10×15孔	m	62.400	100.0kg/m	6.240t	主部材
支保工 (火打ち)	H-300×300×10×15孔	m	22.000	100.0kg/m	2.200t	主部材
主部材合計						
副部材 (A)	主部材合計×0.22				1.857t	
副部材 (B)	主部材合計×0.04				0.338t	

設計条件

対象構造物	橋脚	
掘削面積	8.000m × 8.800m	
掘削深さ	-5.278m	
地下水位	WL-1.330m	
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧	三角形	
地表面上載荷重	10.00kN/m ²	

注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	P2橋脚仮設土留工詳細図
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:100 図面番号 2 / 5
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市

仮設土留工計画図(右岸側)その1 S=1:200

ステップ(2) 第3期工事

※施工基面フラット

鋼矢板

25t吊ラフテレーンクレーン定格総荷重

作業半径 (m)	ブーム長		
	L= 16.5 m	L= 23.5 m	L= 30.5 m
9.0	8.5 t	8.2 t	8.2 t
10.0	7.05 t	7.4 t	7.4 t
11.0	5.85 t	6.4 t	6.4 t
12.0	4.95 t	5.5 t	5.5 t
13.0	4.2 t	4.75 t	4.75 t
14.0	3.6 t	4.1 t	4.15 t
15.0		3.6 t	3.8 t
16.0		3.15 t	3.45 t
17.0		2.8 t	3.05 t
18.0		2.45 t	2.7 t
19.0		2.15 t	2.45 t
20.0		1.9 t	2.2 t
21.0		1.7 t	1.95 t
22.0			1.75 t
24.0			1.75 t

(フック重量 0.50 t)

$(0.54t+0.50t) \times 1.2 = 1.248t$

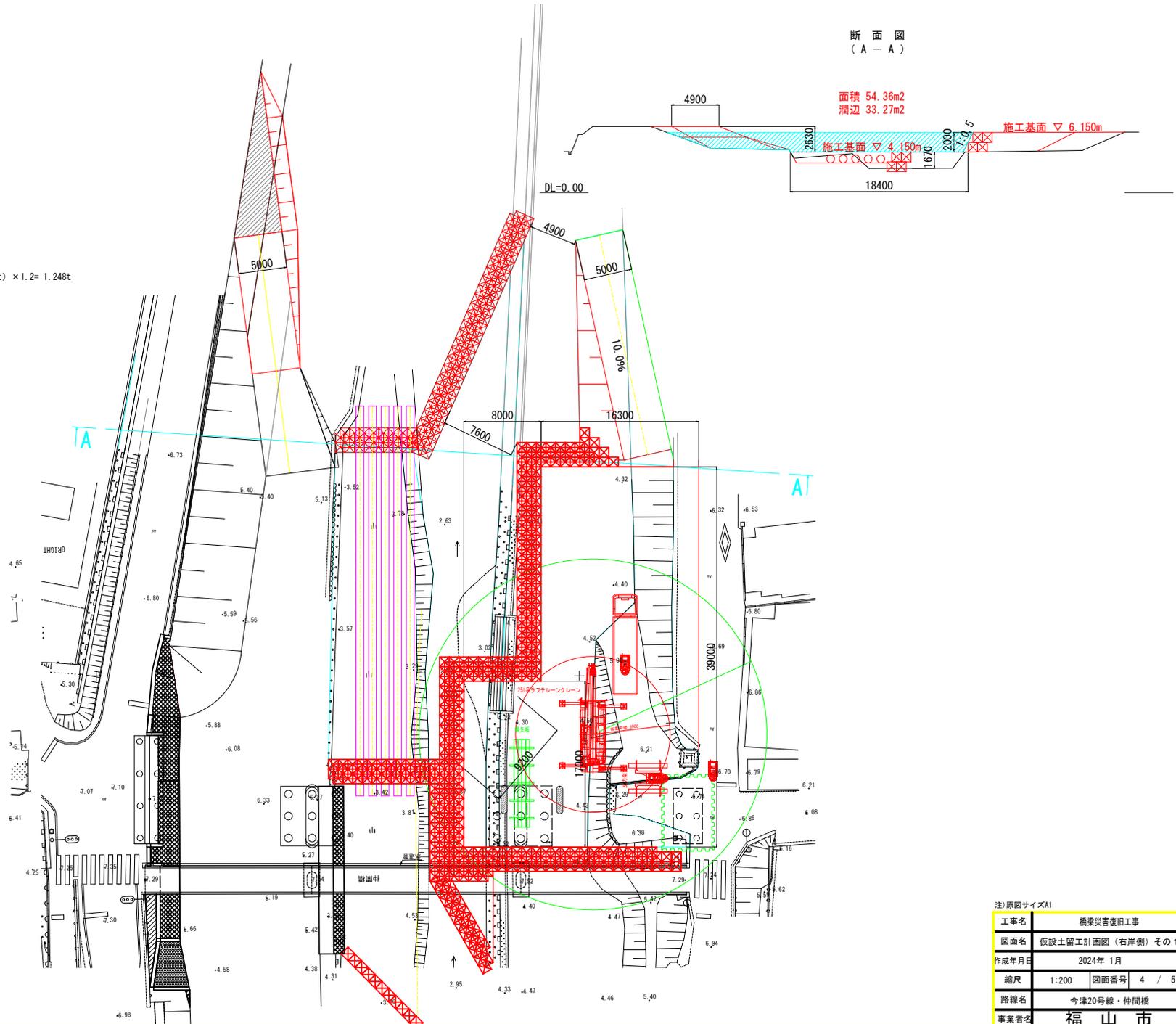
パイラー

25t吊ラフテレーンクレーン定格総荷重

作業半径 (m)	ブーム長	
	L= 16.5 m	L= 23.5 m
6.0	14.6 t	10.2 t
6.5	13.8 t	10.6 t
7.0	13.0 t	10.1 t
8.0	10.55 t	9.1 t
9.0	8.5 t	8.2 t

(フック重量 0.50 t)

$(6.9t+0.50t) \times 1.2 = 8.88t$



注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事		
図面名	仮設土留工計画図(右岸側)その1		
作成年月日	2024年 1月		
縮尺	1:200	図面番号	4 / 5
路線名	今津20号線・仲間橋		
事業者名	福山市		

仮設土留工計画図(右岸側)その2 S=1:200

ステップ(3) 第3期工事

※施工基面フラット

鋼矢板

25t吊ラフテレーンクレーン定格総荷重

作業半径 (m)	ブーム長		
	L= 16.5 m	L= 23.5 m	L= 30.5 m
9.0	8.5 t	8.2 t	8.2 t
10.0	7.05 t	7.4 t	7.4 t
11.0	5.85 t	6.4 t	6.4 t
12.0	4.95 t	5.5 t	5.5 t
13.0	4.2 t	4.75 t	4.75 t
14.0	3.6 t	4.1 t	4.15 t
15.0		3.6 t	3.8 t
16.0		3.15 t	3.45 t
17.0		2.8 t	3.05 t
18.0		2.45 t	2.7 t
19.0		2.15 t	2.45 t
20.0		1.9 t	2.2 t
21.0		1.7 t	1.95 t
22.0			1.75 t
24.0			1.75 t

(フック重量 0.50 t)

$> (0.54t+0.50t) \times 1.2 = 1.248t$

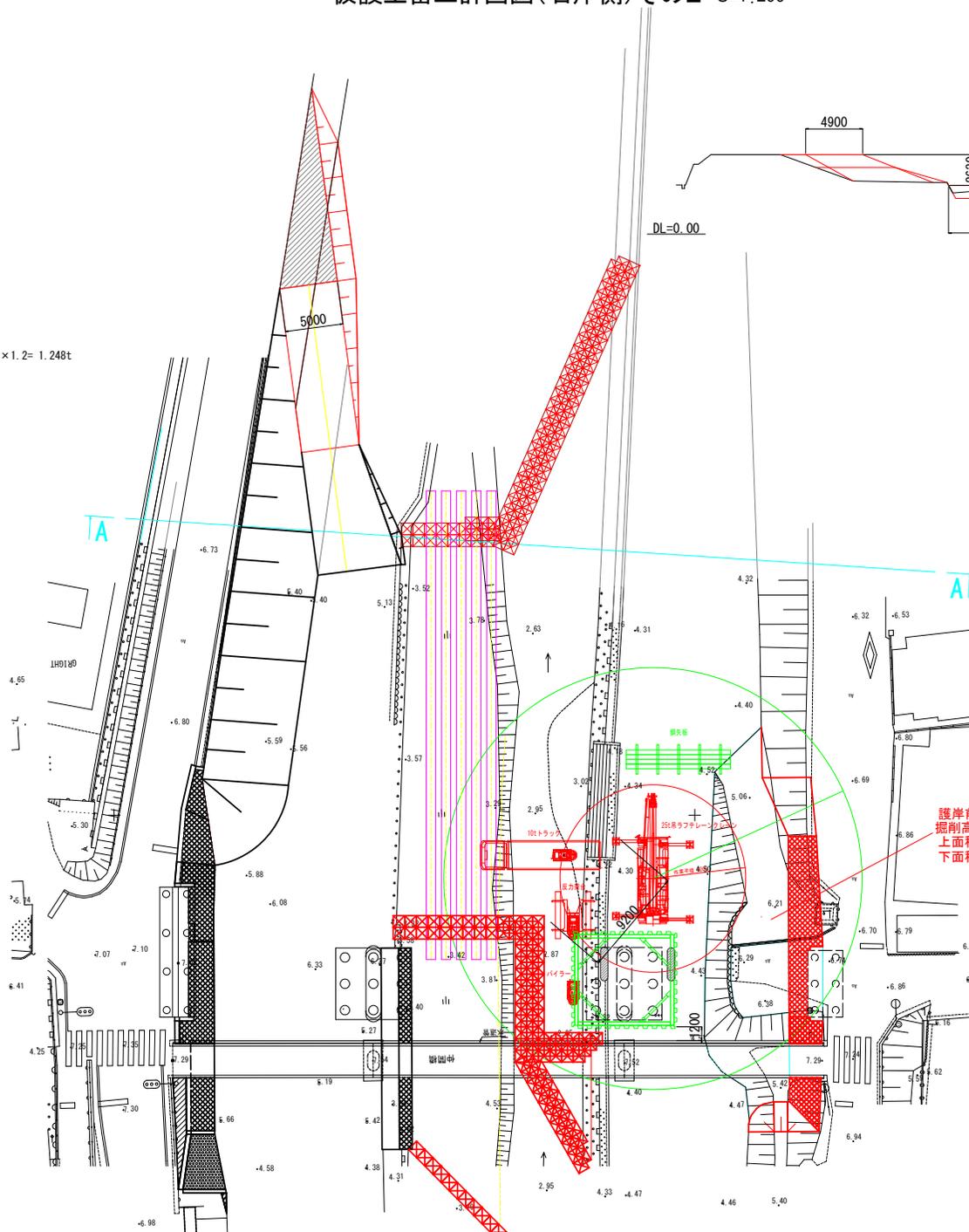
パイラー

25t吊ラフテレーンクレーン定格総荷重

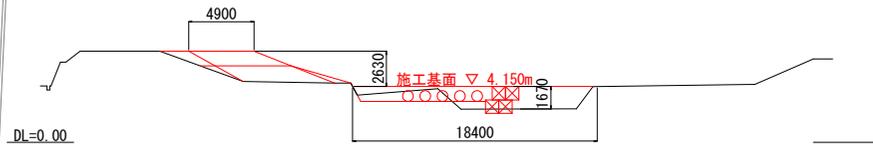
作業半径 (m)	ブーム長	
	L= 16.5 m	L= 23.5 m
6.0	14.6 t	10.2 t
6.5	13.8 t	10.6 t
7.0	13.0 t	10.1 t
8.0	10.55 t	9.1 t
9.0	8.5 t	8.2 t

(フック重量 0.50 t)

$> (6.9t+0.50t) \times 1.2 = 8.88t$



断面図
(A-A)



護岸前面土砂掘削
掘削高 2.310m
上面積 48.36m²
下面積 188.90m²

注)原図サイズA1

工事名	橋梁災害復旧工事
図面名	仮設土留工計画図(右岸側)その2
作成年月日	2024年 1月
縮尺	1:200 図面番号 5 / 5
路線名	今津20号線・仲間橋
事業者名	福山市